

Web

Fairy

Paradise

第203号

今月のフェアリー詰将棋

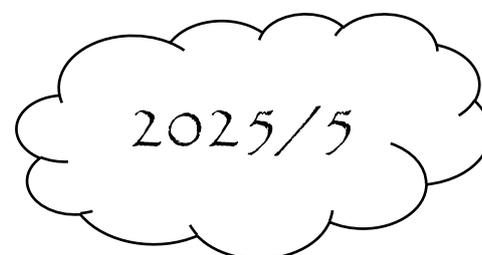
- | | |
|-------------------------|----------|
| ・ 第 171 回 WFP 作品展(再掲) | 神無七郎 |
| ・ 第 172 回 WFP 作品展 | 神無七郎 |
| ・ 推理将棋第 186 回 | Pontamon |
| ・ 第 28 回フェアリー入門(天竺) | springs |
| ・ フェアリー版ぐるぐる作品展 14 | springs |
| ・ 上田吉一氏 個展 4 | 変寝夢 |
| ・ 四銀図式など | 泰永三二郎 |
| ・ Takubon's Tourney(再掲) | springs |

結果発表

- | | |
|----------------------|----------|
| ・ 第 170 回 WFP 作品展 | 神無七郎 |
| ・ 推理将棋第 184 回 | Pontamon |
| ・ 200 号記念1人1作作品展 14. | 一乗谷酔象 |
| ・ 協力詰・協力自玉詰解付き #36 | 駒井めい |

読み物

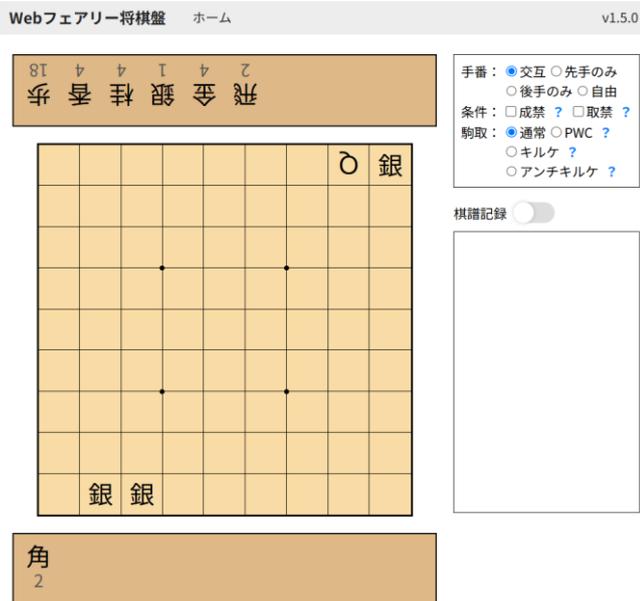
- | | |
|-------------------------|---------|
| ・ 今月の手筋(委託打歩詰) | 神無七郎 |
| ・ 「詰将棋メーカー」好作選(3・4月編) | 占魚亭 |
| ・ Fairy TopIX 2024 投票結果 | springs |



改訂 : 2025/6/1 12:45

はじめに

springs



Web フェアリー将棋盤

「Web フェアリー将棋盤」を公開しました。非標準駒数やフェアリー駒に対応した継ぎ盤です。フェアリー詰将棋の解図や作図の補助としてご利用いただくことを想定しています。機能が物足りなかつたりちょっと動作が怪しかったです。よろしければご利用ください。
<https://tsume-springs.com/tool/fboard.html>

このページでは、当季雑詠で毎月3句俳句を掲載します。自作の句をこちらに載せたいという方がいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡ください。また、ご感想もお待ちしております。

今月も小林看空さんから投稿いただきました。ありがとうございます！

五月なので、俳句を一句投稿してみます
 パロディ句になりますが、元句がわかれば超一流でしょう

盗まれし五月の丘の字いくつ 看空
 はつ夏の風よ松山城リフト springs
 耳鳴りか蝉か耳鳴りか蝉か springs

作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれの投稿先へご投稿ください。

読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも4コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト10、自己紹介、何でもOKです。

感想

本誌の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メール等でお送りください。

springs :

hit.and.miss.masayume@gmail.com

また、原稿送付の詳細は下記をご覧ください。

<https://tsume-springs.com/web-fairy-paradise/intro.php>

協力いただいている方々の HP アドレス

*ご協力感謝します

妖精都市

<http://cavesfairy.g1.xrea.com/pub/>

詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

詰将棋おもちゃ箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

Onsite Fairy Mate

<https://k7ro.sakura.ne.jp>

Yomuka Fairy MemoR

<https://wakaba.sakura.tv/fairyR/>

フェアリー時々詰将棋

<http://fairypara.blog.fc2.com>

占魚亭残日録

<https://sengyotei.hatenablog.com>

Takubon's 詰将棋

<http://www.dokidoki.ne.jp/home2/takuji/shougiindex.html>

あんちっく (集大成将棋)

http://antic-main.com/1_shogi/

第171回WFP作品展(再掲)及び
第172回WFP作品展 担当：神無七郎

 昔の中立駒作品

第121回WFP作品展(WFP142号)の前口上で、「同名異ルール」の一例として「中立駒」を取り上げました。今の中立駒は「取れる」というルール設定ですが、昔は「取れない」というルール設定だったので、名前は同じでも中身は異なるルールだったのです。

今回はそんな「昔の中立駒」作品を一作紹介します。角成三步氏が「将」通巻9号(1989年9月)に発表した作品です。作意は「将」通巻23号(1990年2月)に発表されました。4手目に不詰の変化があるので、5手目以降をご鑑賞ください。

角成三步 作
詰将棋 67手

		歩	馬	桂						王
			と	と	と					王
			と							王
				歩						王
					銀					王
										王
										王
										王
										王

持駒 桂 歩
※23歩,33龍:取れない中立駒
(「将」9号,1989年8月1日,不詰,
原図は「将」8号,1989年8月1日)

〔作意〕

- 22n 歩成 21n と 24 桂 同角 13n 龍 53n 龍
- 13 歩 同角 同 n 龍 43n 龍 23 角 13 玉
- 34 角成 同 n 龍 24 銀 14 玉 15 歩 同金
- 23 銀生 13 玉 14 銀成 同金 同 n 龍 44n 龍
- 14 金 12 玉 42n 龍 32n と 24 桂 11 玉
- 51n 龍 31n と 23 桂 22 玉 32 桂成 12 玉
- 11 桂成 同玉 21 圭 12 玉 52n 龍 42n と
- 24 桂 21 玉 61n 龍 41n と 43 角 11 玉
- 12 桂成 同玉 62n 龍 52n と 34 角成 21 玉
- 71n 龍 51n と 22 歩 31 玉 41 金 22 玉
- 23 金 21 玉 43 馬 11 玉 33 馬 21 玉
- 22 馬 まで 67 手

(詰上り)

持駒 なし

※4手目同n龍で不詰。これを避けるため、3手目13n龍を先にしても、以下24n龍15n龍35n龍24桂23玉32角13玉で不詰。

「昔の中立駒」は現在の中立駒に不滅性を付加したものと考えて良いでしょう。この作品ではその不滅性を活かして、かなり大胆に中立駒が暴れ回ります。主役は初形で33に置かれた中立龍。これを駆使して盤上の角金桂を不規則な手順で剥がして行きます。受方も指をくわえて見ているわけではありません。初手で攻方が作成した中立と金を合駒として活用し、被害を最小限にとどめます。42・51・52の桂の塊をはがす手順は趣向的で、「将」8号の原図を見ても、これが創作の出発点だと推測できます。

不滅中立駒による合駒は鉄壁ですが、欠点も持ち合わせています。作意の39手目21圭とした局面をご覧ください。

〔途中図〕 作意 39 手目 21 圭とした局面

持駒 なし

この局面で21圭は取れません。「と金」が中立駒なので、「同nと」でも「同玉」でも自玉を王手に晒す反則となります。中立駒が双方にと

って敵駒であることがよく分かる局面ですね。ここ以外でも「中立駒は双方にとって敵駒である」という性質は、手順の随所に使われています。本局ではそれが裏目に出て、4手目の不詰に繋がってしまったわけですが、玉が中立駒に囲まれていても意外と詰まないのは面白いですね。

また、「中立駒による迂闊な王手は中立駒を元の位置に戻されて手損になる」という性質は多くの余詰筋を防いでいます。言うまでもありませんが「取れない中立駒」を「取れる中立駒」に置き替えると、中立駒を取られて不詰となります。中立駒が事実上不滅駒になる昔のルール設定は、持駒制度と相性が悪そうですが、角成三歩氏のこの作品を見ると、作家の工夫次第で、粘り強く、解きごたえのある手順を実現できることが分かります。

付け加えると、この作品の不詰は致命的なものではありません。33n 龍を 33n 飛とすれば、成生非限定は増えるものの作意は成立します。これを修正案の一つとして提案しておきます。

本記事で興味を持った方は、中立駒に不滅性を付与して、「昔の」中立駒ルールで創作してみてください。幸い、今は **fmza** という便利な創作支援ツールがあります。**fmza** で中立駒を使った最善詰を解析させようとすると、「未テスト」という警告メッセージが出るのですが、これは使用実績が少ないためであり、筆者が試した範囲では概ね妥当な解析結果が出力されました。

フェアリーもそれなりに歴史が長くなりました。最新ルールを追求するのも良いですが、たまに古いルールを見直すと、意外な宝物を発見できるかもしれません。

さて今回は第 171 回の再掲載分と第 172 回の新規出題分です。

第 172 回は投稿者数が少なく、出題作品数は 10 題。第 170 回と同様、後半が上田吉一氏の「個展」となっています。また、第 172 回は期末なので、通常より締切が一ヶ月分長く設定されています。解答者にとって好条件が揃っているので、腕に覚えのある方は、ぜひ全題正解を狙ってみてください。

〔第 171 回作品展各題への補足説明〕（再掲）

第 171 回の出題は全 12 題（姉妹作があるため実質 13 題）。今回登場する作者は駒井めい氏、**springs** 氏、さつき氏、神無太郎氏、若林氏、たくぼん氏、上田吉一氏、さんじろう氏、尾形充氏、占魚亭氏の 10 名です。

今回は投稿者数が二桁に回復。手数も短編・中編・長編が揃っており、バランスの良いラインナップになっていると思います。バラエティーが豊かな分、各題ごとに頭の切り替えが必要になるので、解き易そうな問題から着手することをお勧めします。

171-1 は駒井めい氏の双方マキシ作品。マキシは受方が最長距離の着手を選ぶルールですが、双方マキシでは攻方も最長距離の手を（王手の中から）選ばねばなりません。駒打は距離 1 と定義されているので「18 金まで 1 手」はもちろん不正解です。まずはどうやったら金を打てるか考えてみてください。「成禁」の条件が付いていることもお忘れなく。

171-2 は **springs** 氏の **Patrol** 作品。**Patrol** は味方の紐が付いていないと駒を取れないルールなので、初形で玉同士が接触していても非合法局面ではありません。逆に言えば受方玉に紐を付けるような手順は避ける必要があります。攻方玉が盤上で孤立していることを最大限に活かして、スタイルメイトを達成してください。持駒の枚数と **Knight**（騎）が与えられている理由を考えると、解きやすいと思います。

171-3 も **springs** 氏の作品で、ルールは **WFP 168-8** と同じキルケ駒余り禁協力詰。となれば、方針も立てやすいですね。通常の玉ではなく、金の性能の玉が使われているので、うっかり金王を斜めに引かないよう注意してください。

171-4 は、さつき氏のマドラシ協力白玉詰。多種のフェアリー駒が使われていますが、一際目を惹くのが **Rose**（薔）ですね。これは円を描くように曲がった軌道を進むナイトライダーの変種で、かなり強力な駒です。しかし、本局では強力な壁（●）や不滅駒（**Wazir**: 臣）に阻まれ、意外と王手の選択肢は多くありません。まずは、薔の利きに慣れることから始めましょう。長手数を生み出す仕組みは、**WFP163-12**（上田吉一氏作）が参考になると思うので、この作品を復習してから解図に臨むと良いと思います。

171-5 は神無太郎氏の点鏡キルケ協力白玉詰。かなり難解だと思われるので、強力なヒントを出しておきます。

ヒント： 盤上に飛角歩が発生します。

171-6 は若林氏の協力自玉スタイルメイト。単玉の協力自玉スタイルメイトなので、攻方の着手をなくせば良いのですが、盤上の駒数が多いので、「すべて捨てる」という単純な手段は使えません。「安南」の活用で盤上に駒が残るスタイルメイトを目指しましょう。

171-7 は、たくぼん氏の強欲作品。煙詰ではなく、謎解き要素の強い作品です。「第 52 回神無一族の氾濫」(<https://k7ro.sakura.ne.jp/overflow.html#52>) ⑤の系列に属する作品ですので、参考にしてください。直接的なヒントは得られないかもしれませんが、心構えはできると思います。

171-8 及び **171-9** は上田吉一氏の長編趣向作。**171-8** は易しいはずですので、ノーヒント。**171-9** で使われているフェアリー駒（臣・参・駱）はいずれも動きません。攻方玉の 17 への逃走をどう防ぐかが問われます。

171-10 は、さんじろう氏のネコネコ作品。駒が違うだけで盤上の配置は同じ…ではありません。よく見ると、双方の玉が入れ替わっています。そのため作者はこれを「ツイン」ではなく「姉妹作」と呼んでいます。果たしてこの姉妹、性格は似ているのかどうか。それは解いて確かめてください。

171-11 は尾形充氏の最善自玉詰。協力自玉詰と違って受方は協力してくれないので、変化をしっかりと読んでください。対抗系ルールならでは、緊張感のある手順と、詰め上げた時の達成感が味わえると思います。

171-12 は占魚亭氏の点鏡協力詰。とはいえ、この作者ですから、ニッチ要素をしっかり仕込んでいます。それは玉を「右」という左右非対称の駒にしたこと。ただし、利きの非対称性にばかり気を取られてはいけません。通常の玉より利きが少ないことを活かす手順を考えてください。受先ですので、初手で何をどこに打つのが非常に重要です。

〔第 172 回作品展各題への補足説明〕

第 172 回の出題は全 10 題。今回登場する作者は占魚亭氏、駒井めい氏、神無太郎氏、さんじろう氏、上田吉一氏の 5 名です。

今回は投稿者数が少ないですが、上田吉一氏の作品を大量に投稿していただいたので、何とか作品数が 10 題になりました。後半は第 170 回と同様、上田吉一氏の「個展」となっています。また今回は期末のため解答募集期間がいつもよ

り一ヶ月長くなっています。その分、解図時間が多く取れるはずですので、難解作や苦手なルールにも挑戦してみてください。

172-1 は占魚亭氏の Imitator 作品。Andernach の仲間の一つ「全 Andernach」との組み合わせです。「全 Andernach」は盤上で駒が動くと、必ず所属変更が起こるルールです。初形とルールの性質から最初と最後が駒打になることが推測されますね。苦戦したら、次のヒントをご活用ください。

ヒント： 二種類の犬駒の「転」が現れます。

172-2 は駒井めい氏の Andernach 作品。単玉の協力自玉スタイルメイトなので、攻方の駒をなくすようにしてください。受方の玉が通常の玉ではなく歩王であることに注意して解いてください。もちろん歩王は王駒なので、Andernach による所属変更の対象外です。

172-3 は神無太郎氏の点鏡キルケ打歩協力自玉詰・双裸玉シリーズの一作。手数ながくて難しそうに見えますが、王手を継続する手段は意外と限られています。以下のヒントも活用して解いてください。

ヒント： 攻方玉の最終位置は 88。

172-4 はさんじろう氏のネコネコ作品。とても珍しい詰上りが現れます。手数が短いので敢えてヒントは出しません。頑張ってください。

172-5～**172-10** は上田吉一氏の長編趣向作。各々の作品に様々なフェアリー要素が与えられていますが、これまで氏の作品を見てきた方なら決して難解ではないはずです。楽しい趣向手順を味わってください。なお、**172-9** で使われている「莓」は(1,5)-Leaper であり、WFP73-sp (詰ガエル氏作『永劫回帰』、縦シリンダー盤安南多玉協力千日手 175271040 手)で使用されていた「莓」(前方のみに利く(1,5)-Leaper)とは異なります。なお、作意ではこの駒は動かないので、あまり気にしないで解図してください。

解答要項

第 171 回分解答締切:2025 年 6 月 15 日(日)

第 172 回分解答締切:2025 年 8 月 15 日(金)

宛先: k7ro.ts@gmail.com (メールの件名に「解答」の語句を入れてください。)

解答メールが届かない場合は掲示板 (<http://k7ro.sakura.ne.jp/wait.html>) やブログ (<http://k7ro.sblo.jp/>) でお知らせください。

作品投稿について

作品投稿は随時受け付けます。原則として毎月 15 日の投稿まで当月号に掲載しますが、投稿作が一回の出題数（12 題）を越えた場合、出題時期を調整させていただきます。
宛先は解答と同じ **k7ro.ts@gmail.com** へ。
メールの件名に「作品投稿」の語句を入れてください。添付ファイルも可。機械検討済みなら出力結果のファイル添付を推奨します。

WFP 作品展：今後の予定

7 月は「氾濫」結果稿の作成と重なるため、6 月号の新規出題と 7 月号の結果稿はお休みさせていただきます。今後の予定は以下のようになっていますので、あらかじめご承知ください。

	6 月	7 月	8 月
第 171 回	結果		
第 172 回	再掲	再掲	結果
第 173 回		出題	再掲
第 174 回			出題

ルール説明

※WFP のページにまとめ資料があるので、それも参考にしてください。

【成禁】

手順中に成る手があってはならない。

(補足)

- ・あくまで手順中に「成」が出ないだけ。「詰」や「王手」の概念は通常通り。

【双方マキシ】

攻方受方共に最長距離の着手を選ぶ。

(補足)

- ・攻方は王手の中から最長距離の着手を選ぶ
- ・距離は将棋盤を 9 × 9 の正方格子とみなし通常の平面幾何的な距離で計算する。
- ・持駒を打つ手は距離 1 と定義する。

【協力】

先後協力して最短手数で目的を達成する。

(補足)

- ・目的が受方玉を詰める場合は「協力詰」（通称「ばか詰」）と表記される。目的が変わる場合は「詰」の部分が、その目的に応じて変わる。

【詰】

王手が掛かっていて合法的な応手がない状態。またはそれを達成目的とするルール。

【Patrol】

味方の駒の利きで紐が付いていない駒は、敵の駒を取ることができない。この条件は王手にも適用され、玉を取れない場合は王手とみなさない。

→参考：「1 手詰から始めるフェアリー超入門 Patrol 編 1」(https://note.com/tsume_spring/s/n/n20c4956604fe)

【自玉(詰)】

攻方を詰（または達成すべき状態）にする。
(補足)

- ・「自玉詰」は「自殺詰」とも呼ばれる。詰パラではこの呼称で表される。
- ・「目的」が「詰」以外の場合は、その目的に置き換える。
例：達成すべき目的が「攻方をスタイルメイトにすること」なら「自玉スタイルメイト」。
- ・「協力」が付くと双方協力して自玉を詰めることになる。
- ・単玉で自玉がなくても、攻方を「目的」の状態にできるなら「自玉」と呼ぶ。

【スタイルメイト】

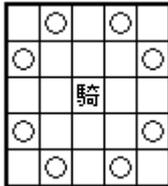
王手は掛かっていないが合法手のない状態にする。

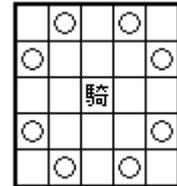
(補足)

- ・「協力自玉スタイルメイト」の形で出題される場合が多い。
- ・単玉の自玉スタイルメイトの場合は、単に合法手のない状態。
- ・受方がスタイルメイトの対象の場合、最終手（スタイルメイトを達成できるとき）のみ攻方は王手をしなくて良い。

【Knight】(騎)

チェスの Knight。八方桂。

 (○が騎の利き)



【キルケ】

駒が取られると最も近い将棋での指し始め位置に戻される。戻せないときは持駒になる。

(補足)

戻り方等は以下の細則に従う

- 1) 成駒は生駒になって戻る。
- 2) 戻り位置が埋まっていたり、二歩になったりする場合は戻れない。
- 3) 駒取り時、駒が戻るまでを一手と見なす。

4) 金銀桂香（成駒も含む）が5筋で取られ、複数の戻り先候補がある場合、戻る位置を選択できる。

→参考：「1手詰から始めるフェアリー超入門 キルケ編 1」（https://note.com/tsume_spring/s/n/n915f986a5756）

【駒余り禁】

最後に攻方持駒が余ってはいけない。

【駒詰】

玉が指定駒の性能になる。あるいは指定駒が玉属性（自らへの取りを避ける義務）を持つ。玉属性が与えられた駒を「駒名」+「王」で呼称する。

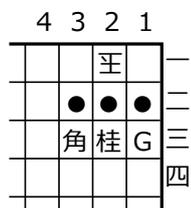
（補足）

- ・玉が指定駒の性能になる場合、玉の性能が変わるだけなので、指定がない限り、使用できる駒種・駒数は通常通り。指定駒が玉属性を持つ場合は、駒種・駒数が標準と異なることがあるので、必要に応じ使用駒を明示する。
- ・玉属性を持たない駒を平駒と呼称することがある。

【石、岩】（●）

不透過・不可侵の領域を表す。

跳び越すことは可能。



例えば左図で、
11Gや31Gは不可。
22角や11角は不可。
11桂成や31桂成は可。

持駒 なし
G:Grasshopper

（補足）

- ・ホッパー系の駒のジャンプ台にならない。従来は「ホッパー系の駒のジャンプ台になる」としていたが、ジャンプ台になるものを Pyramid（◆）として分離した。

【マドラシ】

同種の敵駒の利きに入ると、利きがなくなる。ただし、玉は除く。

（補足）

- ・玉にもこの規則を適用する場合は「Kマドラシ」と表す。
- ・成駒と生駒は別種の駒として区別する。
- ・利きが消えるかどうかは「本来の利き」に入るかどうかだけで判断する。例えば A と B が互いに利きを消していて、新たな C がその本来の利きに入っても、利きは消える。

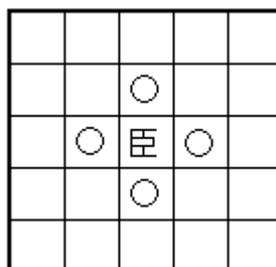
「すでに AB の利きが消えているから C の利きは消えない」とは解釈しない。

→参考：「1手詰から始めるフェアリー超入門 マドラシ編 1」（https://note.com/tsume_spring/s/n/n96f11a86dec6?magazine_key=m60d25c73667f）

【Wazir, Vizier】（臣）

(1,0)-leaper。縦横1マスに利く駒。

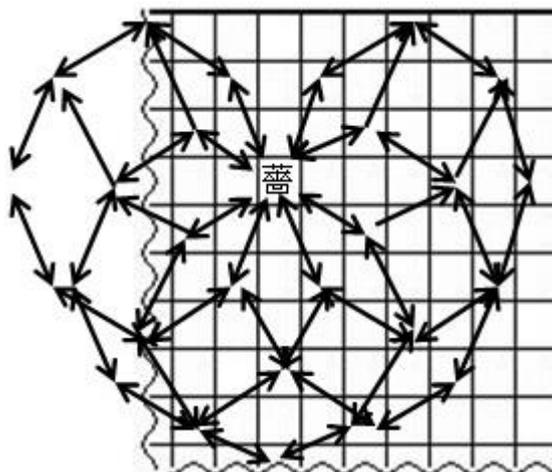
（○が臣の利き）



【Rose】（薔）

フェアリーチェスの Rose。

円形に進むナイトライダー。途中に駒があったり盤をはみ出したりするとそこから先に行けない。



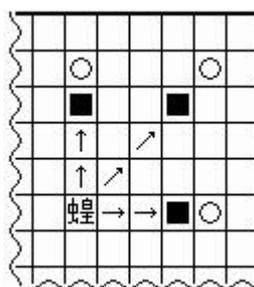
【Locust】（蝗）

フェアリーチェスの Locust（蝗）。

Queen の利きの方向にある敵駒を跳び越えその1つ先の空きマスに着地し、跳び越えた敵駒を取る。

（○が蝗の利き。

■は敵駒。これを取って○に移動する。■が味方の駒だったり、○の地点が埋まっていたりすると跳べない。）



【不滅駒】

取られることのない駒。

この性質を「不滅性」と呼び、不滅性を与えられた駒を「不滅」+「駒名」で呼称する。

(補足)

特に注釈がない場合、以下の細則を適用する。

1)成っても不滅性を失わない

2)初形では不滅駒を持駒にできる

→初出：第 140 回 WFP 作品展 (WFP165 号)

【取捨駒】

取っても持駒にならずに消える駒。

(補足)

取捨て属性が付与された駒を取捨駒と呼び、駒名を指定するときは「取捨」+「駒名」で表記する。また、特に注釈がない場合、以下の細則を適用する。

1)成っても取捨性を失わない

2)初形では取捨駒を持駒にできる

→初出：第 149 回 WFP 作品展 (WFP176 号)

【点鏡】

55 に関して点対称な位置にある 2 つの駒は、敵味方関係なく互いにその性能が入れ替わる。

(補足)

・行き所のない駒の禁則は適用されない

→初出：第 108 回 WFP 作品展 (WFP127 号)

参考：「1 手詰から始めるフェアリー超入門 点鏡編 1」(https://note.com/tsume_springs/n/naab6669c82f3)

【安南】

味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きはその下の駒の利きになる。

→参考：「1 手詰から始めるフェアリー超入門 安南編 1」(https://note.com/tsume_springs/n/n80624ff6f562)

【強欲】

駒を取る手を優先して着手を選ぶ。

(補足)

・攻方王手義務、受方の王手回避義務はこの条件に優先する。従って、攻方は合法的な王手の中から駒取りの王手を優先して選び、受方は合法的な着手の中から駒取りの着手を優先して選ぶ。

【塔、Pyramid】(◆)

不透過・不可侵の領域を表す。

跳び越すことは可能。

ホッパー系の駒のジャンプ台になる。

	4	3	2	1	
			王		一
		◆	◆	◆	二
		角	桂	G	三
					四

持駒なし

G: Grasshopper

【03 跳、Threeleaper】(参)

(3,0)-leaper。

縦横 3 マス跳んだ位置に利く駒。

○					
	参			○	

(○が参の利き)

【Camel】(駱)

フェアリーチェスの Camel。(1,3)-leaper。

3 対 1 の方向に跳ぶ八方桂。

			○			○	
○							○
				駱			
○							○
			○			○	

(○が駱の利き)

【ネコネコ】

敵味方を問わず、駒が縦に繋がっているとき、上から n 番目の駒は下から n 番目の駒の性能になる。

(補足)

・旧称は「ネコネコ鮮」

・並ぶ駒の枚数が奇数枚のとき中央の駒は本来の利きになる。

・行き所のない駒の概念はなし。

→初出：ネコネコ鮮の紹介 (WFP43 号)

【最善】

攻方はなるべく早く目的を達成するよう王手を掛け、受方はなるべく目的の達成を妨げるよう応じる。

(補足)

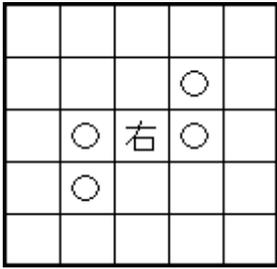
・いわゆる普通の詰将棋から枝葉(無駄合概念や、駒が余るかどうかで手順に優劣を付ける規則)を取り除き、攻方最短を義務化したもの。攻方最短・受方最長のみが正解で、長手数之余詰は不問。

【受先】

受方から指し始める。

【右】

左右に1マス、左下および右上の1マスに利きを持つ駒。



(○が右の利き)

【全 Andernach】

玉以外の駒は、盤上の移動を行うと、着手後に相手の駒となる。

(補足)

- ・細則は Andernach と同様で「駒取り」を「盤上の移動」に読み替える。

- 1) 盤上の移動で二歩になる場合、相手の駒にならない。
- 2) 相手の駒になるのは成生の選択後。
- 3) 盤上の移動では、相手陣二段目への桂の不成、一段目への桂香歩の不成が可能（二歩の例外を除く）。

→初出：第 119 回 WFP 作品展 (WFP140 号)

【Imitator】(■またはI)

着手をしたとき、その着手と同じベクトルだけ動く駒。この Imitator が駒を飛び越えたり、駒のある地点に着手したり、盤の外に出たりするような着手は禁止。これは王手の判定にも適用される。

(補足)

- ・駒を打ったときは動かない
- ・Imitator は元の駒と同時に動く
- ・Imitator は攻方・受方のどちらにも所属しない
- ・利きの概念を持たず、性能変化ルールでも性能変化の対象にもならない
- ・Imitator がホッパー系の駒を模倣するときは跳躍も模倣できなければならない

→参照：WFP75 号「Imitator の紹介」

【Andernach】

玉以外の駒は、駒取りを行うと、その場で相手の駒となる。

(補足)

- 1) 取ると二歩になる場合相手の駒にならない
- 2) 駒の向きの転換は成生の選択の後に行われ、成生の選択権は手番側にある
- 3) 駒取りの場合に限り、相手陣二段目への桂の

不成、一段目への桂香歩の不成が可能（二歩の例外を除く）

- ・キルケ系のルールとの組み合わせの場合、取ったはずの駒が駒台に乗らなくても、取ったものとみなす。(他の Andernach 系ルールも同様)

→参考：「1 手詰から始めるフェアリー超入門 Andernach 編 1」(https://note.com/tsume_springs/n/ncfc676955bfc)

【打歩】

打歩詰以外の詰手を失敗とする。(単純打歩)。

【Nightrider】(夜)

フェアリーチェスの Nightrider。

ナイトの利きの方向に連続飛びができる。



(○がナイトライダーの利き。■に駒があるとそこから先には利かない。)

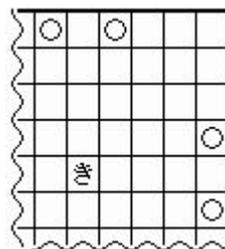
【Dummy】(偶)

自分では動かない駒

【Giraffe】(き)

フェアリーチェスの Giraffe。(1,4)-leaper。

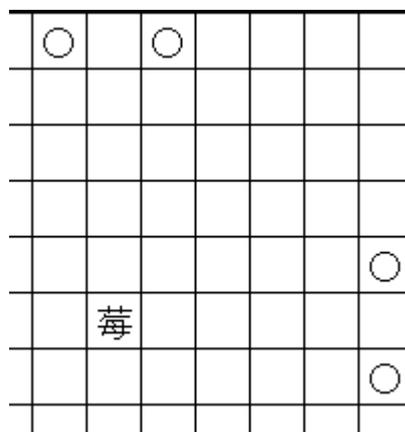
4 対 1 の方向に跳ぶ八方桂。



(○が「き」の利き)

【15 跳】(莓)

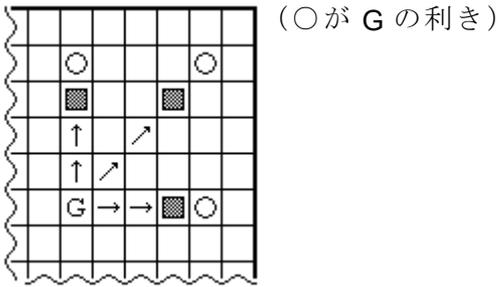
(1,5)-leaper。1 対 5 の方向に跳ぶ八方桂。



(○が「莓」の利き)

【Grasshopper】(G)

フェアリーチェスの駒。クィーンの線上で、ある駒を1つ飛び越したその直後の地点に着地する。そこに敵の駒があれば取れる。



(補足)

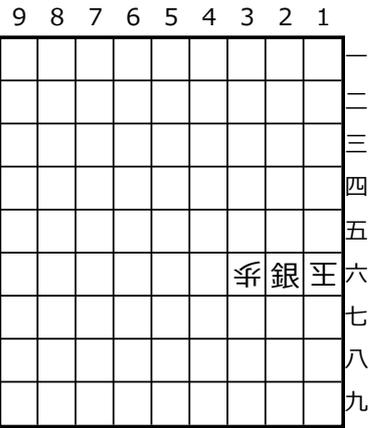
- ・飛び越える駒は敵味方どちらでもよい。
- ・パオと違って飛び越さないと動けない。動ける場所も飛び越えた駒の隣だけ。
- ・成ることはできない。
- ・2つ以上の駒は飛び越せない。



<第 171 回> 解答締切: 2025 年 6 月 15 日(日)

■ 171-1 駒井めい氏作

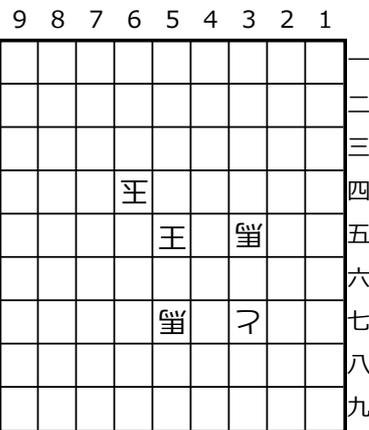
成禁双方 マキシ協力詰 29手



持駒 金

■ 171-2 springs 氏作

Patrol協力白玉ステイルメイト 14手

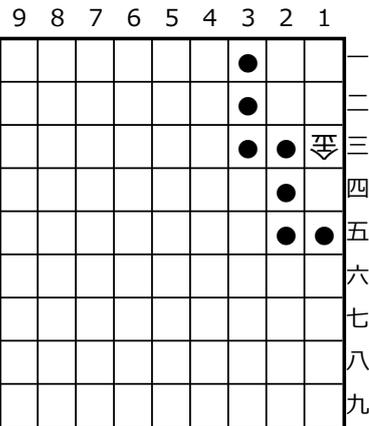


持駒 飛銀3駒3

※駒: Knight

■ 171-3 springs 氏作

キルケ駒余り禁協力詰 231手



攻方持駒 香歩18

受方持駒 なし

※金: 金王

●: 着手、通過不可

■ 171-4 さつき氏作

マドラシ協力白玉詰 628手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

●	●	●	馬					蝗	一
	馬		蟹	●	●	●			二
			王	●	●				三
	●	●	歩	●	臣		●	爵	四
●	●	●	●	●	●	●	●	王	五
				●				●	六
			●						七
糸									八
								薔	九

攻方持駒 なし
受方持駒 歩7

※薔:Rose、馬:不滅馬
騎:取捨Knight、臣:不滅Wazir
蝗:取捨Locust
●:着手、通過不可

■ 171-5 神無太郎氏作

点鏡キルケ協力白玉詰 16手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
王									三
									四
									五
									六
王									七
									八
									九

持駒 香

■ 171-6 若林氏作

安南協力白玉スタイルメイト 18手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
	王				歩				六
	歩					金	歩		七
	角						香	飛	八
							香	飛	九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし

■ 171-7 たくぼん氏作

強欲成禁協力詰 107手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

継	皇		皇	糸	爵				一
王		王		王	フ	受			二
		爵	フ	フ	フ		王		三
				フ	フ				四
皇		フ	受	王	フ				五
	爵		フ	皇	フ		爵		六
王		糸		フ	フ				七
	受	角					受		八
					角				九

攻方持駒 桂歩
受方持駒 歩3

■ 171-8 上田吉一氏作

協力白玉詰 114手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

受	王								一
◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆			二
								王	三
								歩	四
							フ	桂	五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 金2香4歩
受方持駒 なし

※桂:取捨桂
◆:Pyramid

■ 171-9 上田吉一氏作

協力白玉詰 540手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

						◆	糸		一
受						飛		香	二
フ				◆	臣		◆		三
				参				王	四
							駱		五
							金	王	六
						蟹	歩		七
									八
									九

攻方持駒 なし
受方持駒 香2

※金:取捨金、馬:取捨馬
臣:Wazir、参:Threeleaper
駱:Camel、◆:Pyramid

■ 171-10 さんじろう氏作

a) ネコネコ協力白玉詰 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
									王	二
								飛		三
										四
										五
										六
								飛		七
								王		八
										九

持駒 角

b) ネコネコ協力白玉詰 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
									王	二
								飛		三
										四
										五
										六
								飛		七
								王		八
										九

持駒 銀

■ 171-11 尾形充氏作

最善白玉詰 18手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
						銀		王	歩	二
										三
						馬			王	四
								?		五
									銀	六
										七
										八
										九

持駒 飛角銀2桂

■ 171-12 占魚亭氏作

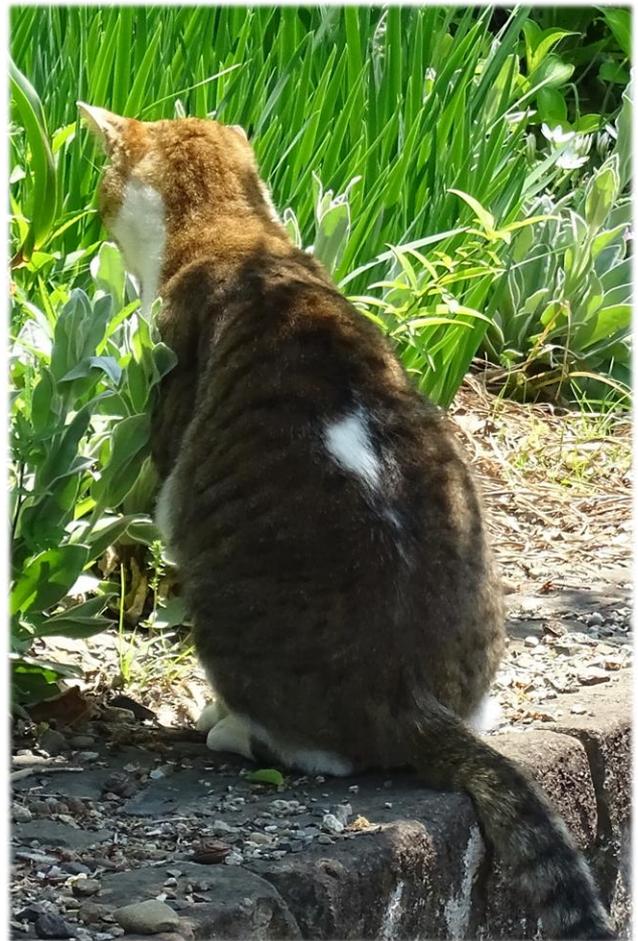
点鏡協力詰 (受先) 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
									馬	四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 桂

※右:右王



<第 172 回>解答締切:2025 年 8 月 15 日(金)

■ 172-1 占魚亭氏作

全Andernach協力詰 7手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
		■								三
					龍					四
										五
								王		六
										七
										八
										九

持駒 金2

※ ■:Imitator

■ 172-2 駒井めい氏作

Andernach協力自玉スタイルメイト 8手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
						皇	△			三
						爵	皇			四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 桂

※ △:歩王 (成ると「ト:と王」)

■ 172-3 神無太郎氏作

点鏡キルケ打歩協力自玉詰 16手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
										六
	王								王	七
										八
										九

持駒 香

■ 172-4 さんじろう氏作

ネコネコ協力詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
							王			四
										五
										六
								皇		七
									?	八
										九

持駒 桂2

■ 172-5 上田吉一氏作

協力自玉詰 70手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
		夜		糸		駱				三
					糸		皇			四
					爵				王	五
			歩			皇				六
										七
			夜							八
										九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※夜:Nightrider、駱:Camel
偶:Dummy王

■ 172-6 上田吉一氏作

成禁協力自玉詰 102手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

	皇	糸						皇		一
	王	◆								二
◆			と							三
	王		歩							四
	き									五
	爵									六
										七
										八
										九

攻方持駒 飛香歩3

受方持駒 なし

※き:Giraffe、◆:Pyramid

■ 172-7 上田吉一氏作

協力白玉詰 150手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

		糸	罫							一
◆	香									二
	飛	王	角							三
王			歩							四
◆		桂								五
	歩									六
										七
										八
							罫			九

攻方持駒 なし

受方持駒 飛

※桂:不滅桂、飛:成らない飛

◆:Pyramid

■ 172-8 上田吉一氏作

成禁協力白玉詰 84手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								罫	王	一
								王		二
										三
							騎		金	四
									罫	五
									糸	六
										七
										八
										九

攻方持駒 香

受方持駒 香

※騎:Knight

■ 172-9 上田吉一氏作

成禁協力白玉詰 80手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

	王					罫			罫	一
	◆	飛	王	罫						二
飛		歩								三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

攻方持駒 なし

受方持駒 香

※罫:(1,5)-Leaper、◆:Pyramid

■ 172-10 上田吉一氏作

協力白玉スタイルメイト 52手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一	
										二	
										三	
								罫	罫	王	四
											五
											六
角		罫									七
											八
											九

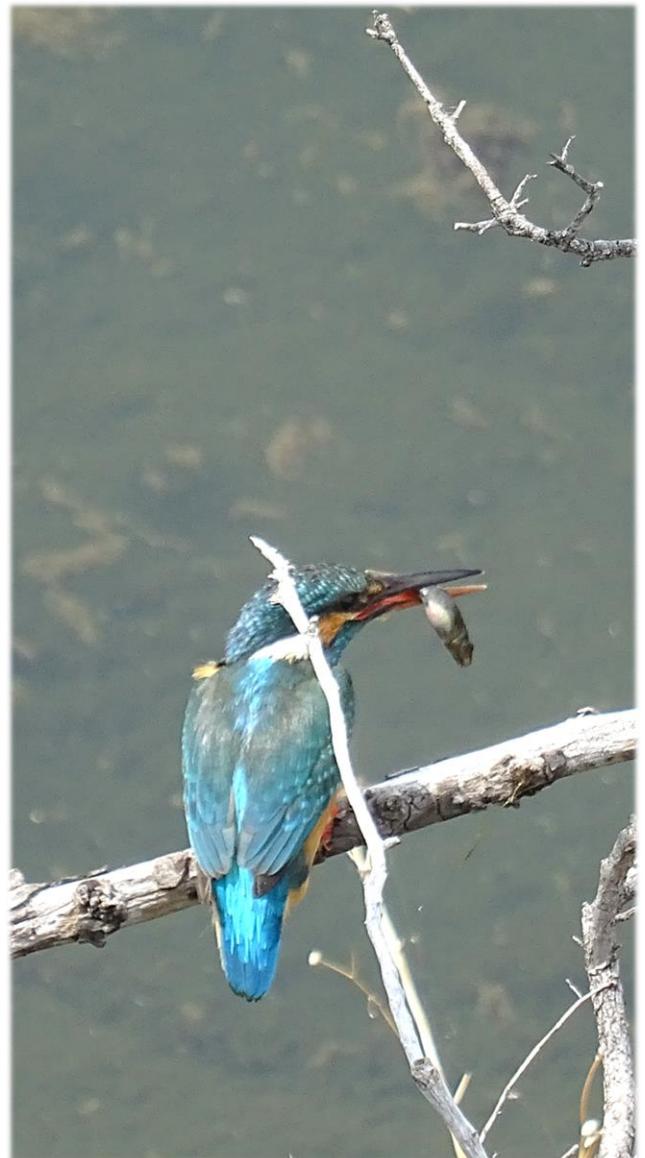
攻方持駒 桂4

受方持駒 なし

※G:Grasshopper

偶:Dummy王、◆:Pyramid

以上



第170回WFP作品展結果 担当：神無七郎

第 170 回 WFP 作品展の結果を報告します。
 第 170 回の出題は全 10 題（ツインや姉妹作もあるため実質 12 題）。解答者数 8 名。全題正解者 2 名。解答の内訳は以下の通りです。

〔第 170 回 WFP 作品展成績〕（敬称略）

○:正解 -:無解 ×:誤解

解答者名	1	2a	2b	3	4a	4b	5	6	7	8	9	10	計
占魚亭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
たくぼん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
荻原和彦	○	-	-	-	○	○	-	○	○	○	○	○	8
若林	○	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	7
さつき	○	○	×	-	-	-	-	○	○	○	○	○	7
るかなん	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	6
変寝夢	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	6
一乗谷酔象	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	3

今回 170-6 以降は上田吉一氏の「個展」。各々の作品に個性があり、解答者からも好評が寄せられました。難解だったのは 170-2 から 170-5。これをすべて解いた占魚亭氏とたくぼん氏が全題正解を達成しました。やはりこのお二人の解図力は本誌読者の中でも群を抜いていますね。

■ 170-1 駒井めい氏作（正解 7 名）

連続協力詰 12+1手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	王
								銀	G
									◆

攻方持駒 なし
 受方持駒 なし
 ※G:Grasshopper
 ◆:Pyramid

【ルール】

・連続協力詰 n+1 手

受方が連続して n 手指し、攻方が 1 手で詰められる局面を作る。ただし、途中で王手を掛けてはいけない。

・塔、Pyramid (◆)

不透過・不可侵の領域を表す。
 跳び越すことは可能。
 ホッパー系の駒のジャンプ台になる。

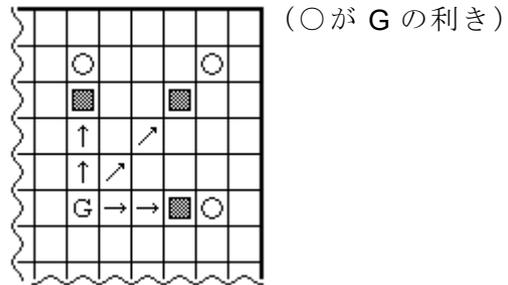
4 3 2 1 例え左図で、
 11G や 31G は可。
 22 角 や 11 角 は不可。
 11 桂成 や 31 桂成 は可 (詰)。

			王	
		◆	◆	◆
		角	桂	G

持駒 なし
 G: Grasshopper

・Grasshopper (G)

フェアリーチェスの駒。クィーンの線上で、ある駒を 1 つ飛び越したその直後の地点に着地する。そこに敵の駒があれば取れる。



【解答】

42G 12 玉 13 玉 24 玉 15G 35 玉
 45G 24 玉 13 玉 12 玉 11 玉 12G /
 21 銀成 まで 12+1 手
 (詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	全	王
										G
									◆	

持駒 なし

【主な紛れ】

- ・初手 34G は攻方王に王手がかかり、攻方が 21 銀成と指しても詰まずに失敗。
- ・5 手目 34 玉は 44 玉 45G 34 玉 24 玉 13 玉 12 玉 11 玉 12G / 21 銀成迄 13+1 手で手数超過。

【作者のコメント】

パスしたい状況と **Grasshopper** の組み合わせが狙いです。初形が攻方手番なら、**21 銀成迄**で詰みます。

受方はパスできればよいですが、最低1手は指さなければなりません。盤面の **Grasshopper** を動かすしかなく、元の位置に戻すのに苦労します。桂・香・歩のような利きが非対称な駒でも、似たようなことは起きます。**Grasshopper** は単独で利きを持たず、第二の駒（跳躍台）が必要になる点で大きく異なります。本作で玉と **Grasshopper** の連携が自然に現れるのは、この性質によるものです。

【解説】

要らない手番を消費するための一人千日手。

将棋では意図的に非効率的に駒を動かし、千日手含みの駆け引きを行うことがあります。将棋には「パス」がないので、それと同等の着手を行うわけです。

詰将棋でも「パス」が有効な状況はあり得ます。しかし大抵のルールは「パス」を認めていません。連続系ルールでもそれは同じです。本局は「パス」ができると「**21 銀成**」で詰みます。他に有力な詰筋もないので、パスの代わりにパスと同等の手順を探す必要があります。

本局には **G (Grasshopper)** があるので、「**34 G 12G**」の往復で簡単にパスできそうに見えます。でもこれは「**34G**」と指した時に **31 王**への王手となるので「途中で王手を掛けてはいけない」という条件に反します。

そのため初手は **42G**となるのですが、どうやって **G**を **12**に戻せば良いでしょうか？ すぐに思いつくのは **32→45→12** のルートで **G**を戻すことです。それには玉が跳躍台となるため **44**まで出張する必要があります。

【参考】 **32→45→12** のルートで **G**を戻す紛れ

42G 12 玉 13 玉 24 玉 34 玉 44 玉

45G 34 玉 24 玉 13 玉 12 玉 11 玉

12G / 21 銀成 まで **13+1** 手

残念ながら手数超過となってしまいました。3筋の玉移動が非限定なので作意ではなさそうですが、手数短縮の手段はあるでしょうか？

上の紛れ順の問題は **G**の **45**への移動を1回の跳躍で済ませようとしたことです。作意を見てください。 **G**を **42**から **45**に直接移動させるの

ではなく、**42→15→45**の2回の跳躍で移動させています。 **G**の移動が1回増えますが、玉が3筋までしか行かなくて良いので、玉が4筋に行って帰る2手を省略できるという寸法です。連続系ルールでの手番譲渡という主題の面白さだけでなく、それを実現する手順にも発想の転換が要求される、優れた作品だと思います。

ここでちょっとルールの話。

実を言うと本作品展での連続協力詰のルール説明は文章が曖昧で、「指定手数未満で目的が達成できるなら早詰」であること、「少なくとも1手は指さないといけない」ということ、「指定手数 **n** は1以上の整数」という3点が抜けています。また、「指定手数丁度で目的が達成できないといけない（指定手数未満で目的が達成できてもその手順は不正解）」という条件があるときは「手数指定」の接頭辞を付けて、それを明示します。次回からは、ルールの補足説明にこれらの事項を追加したいと思います。

連続系ルールで「0手」を許容するルール設定も可能だとは思いますが、それだと困る作品を筆者は発表したことがあります。

【参考図】 パスが出来たら早詰

神無七郎 作

連続協力詰 3+1手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									飛	皇	一
										王	二
											三
									王	金	四
										香	五
											六
											七
											八
											九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

(詰将棋パラダイス, 2024年12月, 「第61回神無一族の氾濫」ルール説明用例題)

作意: **21 玉 12 玉 21 飛 / 23 金** まで **3+1** 手

早詰?: **パス 23 飛成** まで **0+1** 手

筆者が知らないだけで、パスが可だと早詰になる連続系ルールの作品は他にもあるかもしれません。

似たような概念に、レトロ系ルールで「まったく逆算しない」手順をどう扱うかという問題があります。

「逆算」は着手というより、局面に対する「操作」なので、本作品展では「無逆算有効」、つまり「まったく逆算しない」解があればそれも有効としています(余逆算となる)。「無逆算無効」をデフォルト解釈にしても別に問題はなさそうなので、デフォルト解釈を変更するかどうかは、需要次第ということになるでしょう。

【短評】

変寝夢さん

個人的には0 + 1手で早詰かなあ。

さつきさん

12手かけて元の局面に戻す作品。まるで片方の手番の千日手を解いている気分でした。

たくぼんさん

幕開けに最適。逆算で考えてGを45に運ぶ手順を考えて攻略しました。

若林さん

原型復帰もの。

Gが4回飛び回る手順はなかなか楽しい。

占魚亭さん

素知らぬ顔で玉とGが帰還。面白かったです。

るかなんさん

攻方玉1枚でGrasshopperの着地点を1路ずらし。

荻原和彦さん

連続協力詰の旧ルール(WFP84号 p.25 参照)の下では0+1手の早詰解が成立しそう。現行ルール下では無問題。

12手で玉もGも最初の位置に戻るのだけど、玉の動きはスイッチバック(同一ルート上の往復)でGの動きはレントラウフ(一筆書き)つてのがちょっと面白い。

■ 170-2 占魚亭氏作 (正解 a) 3名 b) 2名)

a) 点鏡All-in-Shogi協力白玉詰 (受先) 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
			王	王					五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

b) 点鏡All-in-Shogi協力白玉詰 (受先) 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
			王						五
						王			六
									七
									八
									九

持駒 なし

【ルール】

• 点鏡

55 に関して点対称な位置にある 2 つの駒は、敵味方関係なく互いにその性能が入れ替わる。

(補足)

• 行き所のない駒の禁則は適用されない

→初出：第 108 回 WFP 作品展 (WFP127 号)

参考：「1 手詰から始めるフェアリー超入門 点鏡編 1」(https://note.com/tsume_springs/n/naab6669c82f3)

• All-in-Shogi

双方とも自分の駒だけでなく相手の駒を動かすこともできる。ただし、双方とも 1 手前の局面に戻す着手は禁手とする。

(補足)

1) 相手駒を動かす王手や、相手の持駒を打つ手も可。

2) 相手に相手の駒を取らせることはできない。

3) 相手の駒に自分の駒を取らせたとき、その駒は相手の持駒となる。

4) 複玉以外で手番側の玉を取らせる手は反則。
複玉の場合でも手番側の玉が 0 枚になる手は反則。

5) 相手に合法手以外の手を指させることはできない。ただし、相手玉への王手となる手は反則とみなさない。

→参照：WFP122 号「All-In-Shogi の紹介」

・協力

先後協力して最短手数で目的を達成する。

(補足)

- ・目的が受方玉を詰める場合は「協力詰」(通称「ばか詰」と表記される。目的が変わる場合は「詰」の部分が、その目的に応じて変わる。

・自玉(詰)

攻方を詰(または達成すべき状態)にする。

(補足)

- ・「自玉詰」は「自殺詰」とも呼ばれる。詰パラではこの呼称で表される。
- ・「目的」が「詰」以外の場合は、その目的に置き換える。
- ・「協力」が付くと双方協力して自玉を詰めることになる。

・詰

王手が掛かっており合法的な応手がない状態。またはそれを達成目標とするルール。

・受先

受方から指し始める。

【解答】(相手の駒を動かす手を v で表記)

a) 75 飛 44 王 66 飛 57v 飛成 55v 王 まで 5 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
		継		王	王				五
									六
				罫					七
									八
									九

持駒 なし

b) 74 角 46 王 64 歩 63v 歩 47v 王 まで 5 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
			歩						三
		馬							四
									五
						王			六
					王				七
									八
									九

持駒 なし

【作者のコメント及び解説】

2024 年 10 月完成。

飛龍・角馬の対照になれば良かったですが、そう上手くはいきませんね。

【解説】

受方玉のわずかな位置の違いが、詰上り配置を縦横方向か斜め方向かに分ける組局。

フェアリー条件は点鏡、a)b)ともに双裸玉で攻方持駒なしですから、初手は受方玉の対称位置に何か駒を打ち、攻方玉での王手を可能にするしかありません。そして、その駒は弱い駒ではいけません。手数に余裕があれば(7手なら)弱い駒でも構わないのですが、手数に余裕がないので、攻方玉を詰めるのに役立つ強い駒でなくてはならないのです。有力候補は飛か角ですが、a)b)共にどちらの可能性も捨てきれません。結局は両方読むしかないでしょう。

本組局に付与されたフェアリー条件はもう一つあります。相手の駒を動かせる All-in-Shogi の条件です。この条件から「最終手で攻方玉を受方駒の利いている場所に動かして詰める」展開が予想できれば、貴方はかなりの解答強豪でしょう。

本組局では All-in-Shogi のもう一つの重要な性質が使われます。それは「1手前の局面に戻す着手は禁手」という規定です。

a)は 57 龍と飛の利きになった 35 玉による両王手です。これは受方駒を動かして実現したのではなく、攻方玉を動かして実現しているので、攻方玉は元の位置に逃げることはできません。逃げ道が残っているような All-in-Shogi ならではの詰上りです。詰める対象の攻方玉の性能を

変化させず、本来の利きのまま詰めるこの詰上りはかなり意外だったのではないのでしょうか？

b)は両王手ではありません。角の利きになった36玉の単独王手です。47王は歩の利きになっており、これで詰んでいます。受方玉を動かす受けがありそうですが、そうすると74角が本来の性能に戻るので自玉を王手に晒す反則となります。攻方玉を46に戻す手はAll-in-Shogiの規定により指せません。攻方玉を弱い駒(歩)にして詰めるというのは、性能変化ルールの基本に沿っているのです、こちらの方が手順としては分かりやすいと思います。

受先・点鏡・持駒なしの協力自玉詰双裸玉、という分野は神無太郎氏が先鞭をつけていますが、本組局はこれにAll-in-Shogiを絡ませることにより、短手数で目新しい詰型を実現しています。a)b)両図の共通性(初手の大駒打と最終手攻方玉の移動)はルール設定から導かれる自然な帰結なので、むしろ手順の相違点が強く印象付けられます。その点ではツインというより、姉妹作と呼ぶ方が相応しいかもしれません。

【短評】

変寝夢さん (※無解)

両方初手の位置は当たっていたが、その後が読み切れなかった。

さつきさん (※a)正解)

a)は大駒の十字砲火に玉を放り込む最終手が気持ちよく、b)は着手も詰上りも点対称で綺麗だと思いました。

☆さつき氏は b)の初手を74銀とした誤答でした。これは最終手に対し、受方玉を逃がす受けがあります。

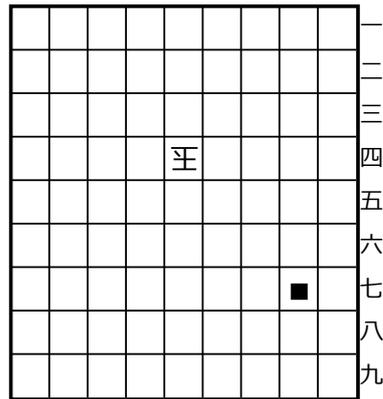
たくぼんさん

- a)57 飛成が好手でしたが割りと考えやすい作品。
- b)最終手が利きを歩にされて元にも戻れない悲惨なほどの1手。

■ 170-3 神無太郎氏作 (正解2名)

点鏡協力詰 15手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 桂
※■:Imitator

【ルール】

・Imitator (■またはI)

着手をしたとき、その着手と同じベクトルだけ動く駒。このImitatorが駒を飛び越えたり、駒のある地点に着手したり、盤の外に出たりするような着手は禁止。これは王手の判定にも適用される。

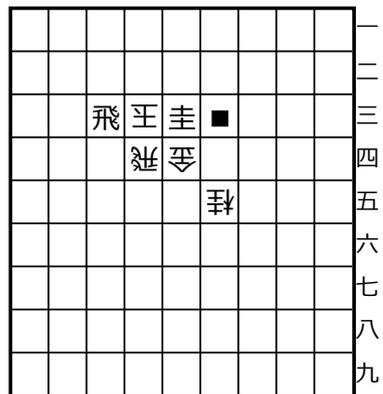
(補足)

- ・駒を打ったときは動かない
- ・Imitatorは元の駒と同時に動く
- ・Imitatorは攻方・受方のどちらにも所属しない
- ・利きの概念を持たず、性能変化ルールでも性能変化の対象にもならない

【解答】

46 桂 64 飛 66 桂 [I47] 44 玉 [I37]
56 桂 [I27] 54 金 46 桂 [I17] 53 玉 [I26]
45 桂 [I25] 65 飛打 同桂 [I45] 63 玉 [I55]
73 飛 45 桂 53 桂成 [I43] まで 15手
(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 なし

【解説】

神無太郎氏には珍しい **Imitator** を使った作品。
 持駒桂 1 枚では王手の継続すら困難なので、
 「46 桂 64 飛 66 桂 44 玉 56 桂…」(またはそれを左右反転した手順) の導入部はほぼ必然。
 後続の手順で点鏡ルールを上手く利用し、持駒を増やしたいところです。

まずは **Imitator** のことを一旦忘れ、単なる点鏡として駒の入手を考えましょう。一例としてこんな手順が考えられます。

〔仮想手順〕

46 桂 64 飛 66 桂 44 玉 56 桂 54 飛
 46 桂 **56 飛跳** 54 桂 …

6 手目 54 飛は 54 金でも良い(横に利けば良い)のですが、上では仮に 54 飛としています。実際は **Imitator** があるので、仮想手順の 8 手目「56 飛跳」は指せません。**Imitator** が盤外に飛び出してしまうからです。また、仮想手順を左右反転させるのは、3 手目に **Imitator** が盤外に飛び出してしまうので無効です。

Imitator を盤内に残すには、仮想手順にもう一工夫加える必要があります。46 桂に対して 53 に玉を移動するのが、その第一弾。「53 玉」の形は持駒桂の点鏡協力詰ではとても都合の良い形で、「45 桂 65 飛 同桂」という要領で簡単に飛を入手できます。

ここまで分かれば、後は **Imitator** の位置に気を付けながら、「影挟み」の詰上りを目指す作業になります。

仮想手順の 6 手目を 54 金に変更し、以下「46 桂 53 玉 35 桂 65 飛打」とするのが好手順。64 飛を 65 に移動させると詰上りの壁駒がなくなるという不都合もありますが、**Imitator** が動いてしまっただけでは狙いの「影挟み」ができません。6 手目 54 金はここで飛を温存して 10 手目「65 飛打」を可能にするのが目的だったので。

また、14 手目 45 桂の限定打も芸が細かいところ。「点鏡」でなければ、45 に打つ駒は何でも良いのですが、65 桂の性能維持のため、打つ駒が桂に限定されます。点鏡で対称位置に同種駒を打つ受けはかなり珍しいですが、**Imitator** と組み合わせれば、そんなことも可能なのです。

本局は詰上りだけ見れば「点鏡」が不要なので、まだ何とか解けそうな気がしますが、将来「点鏡」と「**Imitator**」の両方の効果が詰上りに必要な作品が登場するかもしれません。今から

心の備えをしておきましょう。

【短評】

変寝夢さん(※無解)
 やっぱり最後は影挟み。

たくぼんさん

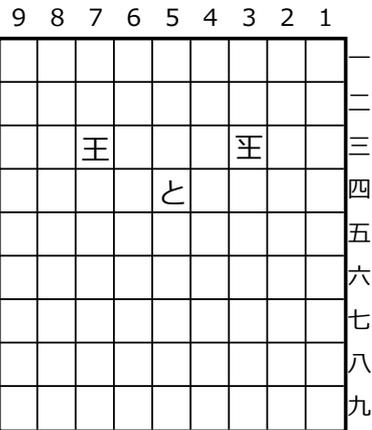
初手 46 桂から再びの 46 桂の筋がちょっと見え難かった。詰上りも面白い。

占魚亭さん

5 手目までは予想通り。
 6 手目、飛か金かで迷いました。

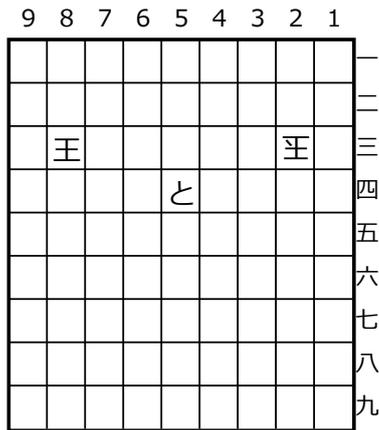
■ 170-4 さんじろう氏作(正解 3 名)

a) ネコネコ協力白玉詰 4手



持駒 飛

b) ネコネコ協力白玉詰 4手



持駒 飛

【ルール】

・ネコネコ

敵味方を問わず、駒が縦に繋がっているとき、上から n 番目の駒は下から n 番目の駒の性能になる。

(補足)

・旧称は「ネコネコ鮮」

- ・並ぶ駒の枚数が奇数枚のとき中央の駒は本来の利きになる。
- ・行き所のない駒の概念はなし。

→初出：ネコネコ鮮の紹介 (WFP43号)

【解答】

a)63 飛 62 香 64 王 53 角 まで 4 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
			皇						二
		飛	皇	王					三
		王	と						四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

b)73 飛 74 桂 72 王 73 桂 まで 4 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
		王							二
		桂				王			三
			と						四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

【作者のコメント】

今回はネコネコ協力白玉詰の4手詰2題(姉妹作)です。

この2題はよく似た配置で一路違うだけですが、互いに他題の筋が成立しないというところが面白いかと思っています。54とは互いの余詰を消している共通の配置と言うことです。ただ単独での存在感は少し薄いかもしれません。

a)とても詰みには見えない形です。現在64王は香の働きなので、逃げることは不可。63飛はピンされているので53同飛とは取れない。そ

のための62香限定。54とも角にされて頭に利かないので53角を取ることが出来ません。そのための53角限定。

b題の筋では54とがそのまま働くので詰みません。詰上がりがごちゃごちゃした印象を与えるのが残念なところ。

b)本題のように駒取りでそのまま詰みというのは白玉詰ならではで、読みにくいかもしれません。なおa題の筋で攻めると一路広いので、54とが働くことになり詰みません。

【解説】

こちらも170-2と同様、何だか似た感じの初形が2つ並んでいます。ただ170-2の2図は相違が一ヶ所だけだったのに対し、こちらは双方の玉同士が中央から離れているため、違いが二ヶ所。作者もツイン(組局)ではなく姉妹作と呼んでいます。

この姉妹は似ているところと、違うところがあります。似ているのは冒頭3手の手順です。

- 初手：攻方玉の隣に飛を打って王手
- 2手目：付駒で飛の利きを変えて受ける
- 3手目：攻方玉を飛と同じ筋に動かし、飛を本来の利きに戻す委託王手

4手のうち3手が共通しているので、さすがは姉妹と言ったところでしょうか。

しかし、a)とb)から受ける手順の印象はかなり異なると思います。それは詰上りが全く異なることから来ています。

素直なのはb)の方。2手目の付駒は桂であり、最終手はその桂で飛を取り、攻方玉を桂にして詰みます。背面ルールでも同じような詰上りを目にした方は多いと思います。

難しいのはa)の方。最終手で飛を取らず、合駒して逆王手を掛けて詰めています。協力白玉詰の高級手筋に「銀杏返し」(ピン止めされた駒の王手に対し合駒で逆王手を返すことで、合駒を取られることなく、そのまま詰ます手筋)がありますが、本局の手順はその変種と考えることができます。本来の「銀杏返し」ではピン止めする駒を合駒で発生させ、その利き筋に更に王手駒を打つ(最終的に逆王手3連発となる)のですが、本局は合駒を発生させた時点ではピン止めはされておらず、攻方玉が移動してピン止め状態を生み出します。逆王手3連発になら

ないので「銀杏返し」そのものではないですが、「銀杏返し」の亜種と言えるでしょう。

もう一つ面白いのは（ネコネコだということを忘れて）図を見ると、詰駒の角が攻方の駒で取れそうに見えることです。もちろん攻方玉は香の利きですし、と金は角の利きなので、角を取ることはできません。飛で角を取る手も香の利きが元に戻って自玉への王手となるので指せません。最終手が角合ではなく桂合なら、と金を動かして桂を元に戻す受けがありますが、角合なのでと金を動かしても王手は解除できません。これが角合限定の意味なのです。一目で詰みと分かる b) の詰上りに比べ、a) の詰上りは本当に詰んでいるかどうか判断するのが難しかったと思います。

この似ているところも違うところもある姉妹を両立させているのが「54 と」の配置。a) では作意に直接関与し、更に b) と同様の詰筋が生じるのも防いでいます。b) では作意に関与しないので飾り駒と間違えられそうですが。裏方としてしっかり余詰防止に働いています。姉妹の個性を支える重要な存在です。

【短評】

変寝夢さん（※無解）

- a) 最終手別の駒だととられるのか。
- b) 54 といらないのでは、と思ったら思い切り必要だった。

たくぼんさん

最初 a 図を間違えて 54 とを受方として、63 飛 64 桂 62 王 63 桂 迄 4 手と解いていて後で間違いに気付いて解きなおしましたが、b がこの順だったのでビックリ。b を 54 とを裏返すほうがインパクトがあったかも。

☆と金を裏返すと「歩」になるので、正確には「ひっくり返す（所属を変更する）」ですね。これは名案だと思います。この場合「54 と」は「54 金」にした方が良くもかもしれません。

占魚亭さん

54 とを a) では作意に活かし、b) では余詰消し（2 手目 72 香が成立）に活かす。

荻原和彦さん

b) は瞬殺できたものの、a) が手ごわい。飛を香でピンする発想を得るまで小一時間を

要した。54 と配置で終手の駒種を限定したのは上手い構図。

■ 170-5 たくぼん氏作（正解 3 名）

協力詰 69 手

		銀	銀		飛		銀	銀		
		歩	歩	歩	香	香	香	歩	歩	歩
		王								?
		王	?							?

持駒 騎
※駒: Knight

【解答】

- 87 騎 98 玉 79 騎 88 玉 67 騎 78 玉
- 59 騎 68 玉 47 騎 58 玉 39 騎 48 玉
- 27 騎 38 玉 19 騎 48 玉 27 騎 47 玉
- 39 騎 37 玉 18 騎 47 玉 48 歩 58 玉
- 37 騎 68 玉 49 騎 78 玉 57 騎 77 玉
- 69 騎 67 玉 88 騎 57 玉 69 騎 58 玉
- 77 騎 68 玉 89 騎 78 玉 97 騎 68 玉
- 89 騎 59 玉 38 騎 49 玉 68 騎 39 玉
- 47 騎 29 玉 17 騎 18 玉 39 騎 28 玉
- 47 騎 37 玉 29 騎 38 玉 59 騎 39 玉
- 47 騎 49 玉 28 騎 58 玉 59 歩 67 玉
- 68 歩 57 玉 49 騎 まで 69 手

(詰上り)

		銀	銀		飛		銀	銀		
		歩	歩	歩	香	香	香	歩	歩	歩
					王					
				歩		歩				
					歩	騎		騎		

持駒 なし

【作者のコメント】

フェアリー入門に向けて創作しましたが、と

でも入門ではない作品になってしまいました。

詰上りの想定も難しく、全ての受方の駒を取ってまさかの5筋での詰上りが狙いです。駒を取る順番を示せばいいヒントになりかもしれません。

【解説】

七段目から九段目を使った密室物。駒が成れないことから詰型に限られるので、詰型を適切に想定する論理性と、その詰型に至る最適な手順を求める根気の両方が解答者に要求されます。

通常はこの種の密室パズルで使われる駒は角が多いのですが、本局では Knight (騎) が使用されています。単に玉を追い回すだけなら充分強力ですが、利きの分布がスカスカなため、玉を詰めるのには向いていません。密室内に落ちている歩を入手して、歩の助けを借りる必要があります。

もう少し具体的に詰型を考えてみましょう。

一般的に玉を詰め易いのは盤端です。しかし1～3筋、7～9筋には既に歩が配置されているので、二歩禁が邪魔をして詰型が作れません。歩が使える4～6筋で詰めるしかないのです。手に入るのは盤上の騎と歩三枚。57玉を48・59・68歩で囲い、八段目の歩を2枚の騎で支えつつ、1枚の騎で王手を掛けて詰める形が想定可能です。騎の位置には若干の選択肢があり、完全には絞り込めませんが、これだけ分かれば上出来でしょう。

次は駒を取る順番です。手近なところから拾っていくのが良さそうですが、実を言うところの初形で最初に取れる駒は「19と」しかありません。「89と」の配置があるため、初手78騎は後が続かず、初手87騎から自然に騎鋸が出現します。「19と」を最初に取りに行くのは、「それしかない」唯一の選択肢なのです。

難しいのはこの後。歩が入手できたので、これで騎の軌道を変え、「17と」か「89と」を狙いたいところです。

まず「17と」を取る手順から考えましょう。駒の損得を考えないなら次の手順があります。

【参考1】19騎の着手から17とを取る手順

19騎 48玉 27騎 47玉 39騎 37玉
18騎 47玉 48歩 58玉 37騎 48玉
29騎 38玉 17騎

意外と手数が掛かってしまいました。しかも

この手順だと軌道変更に使った48歩が消えてしまいます。これでは駒不足で困りますね。

では「89と」を取る手順はどうでしょう？

【参考2】19騎の着手から89とを取る手順

19騎 48玉 27騎 58玉 39騎 68玉
69歩 79玉 58騎 69玉 77騎 68玉
89騎

意外なことに遠い「89と」を取りに行く方が短手数でした。騎にとっての盤上の距離は、平面幾何的な距離とは異なるのです。

ただ、上記の手順でも打った歩が消えました。歩を消さないためには更なる工夫が必要です。

その答えが「参考1」と「参考2」の合体。「48歩で軌道修正する」という方針を「参考1」から取り入れ、狙いを「17と」の入手ではなく「89と」の入手に変更します。そうすると「参考2」より余分に手数は掛かりますが、詰上りに必要な48歩を失うことなく、「89と」を入手することが可能です。

「89と」を入手すると、「97騎」の入手は容易です。そして「17と」の入手は、ここで新たに入手した騎で行います。騎を38に打って、17騎で取るわけですね。もちろん、48歩を消さないよう手順には細心の注意が必要です。

「17と」を入手した後はいよいよ収束。ここでも駒は1枚も失うことは許されません。この条件が「受方取禁」のように働き、騎が複雑に動き回る繊細で巧妙な収束を生み出します。

自陣を大きな密室として使い、角と歩で玉を詰める謎解き問題は協力詰の大きな一分野であり、優れた作品が数多く作られてきました。本局は角以外でも本格的な謎解き作品が作れることを示した作品です。騎は合駒請求ができないので、角よりも扱いづらいはずですが、工夫次第でそんな弱点を長所に変えることができるというのは、目から鱗が落ちる思いです。

【短評】

変寝夢さん (※無解)

6段目はピラミッドにして5段目活用もありかな。

若林さん

ナイトの扱いはやはり大変。

ヒントを活用してなんとか。

二歩禁を利用した中央での詰め上がりはいい

感じです。

占魚亭さん

騎1枚で4枚取ろうと考えましたが、2枚目の騎を使うのが自然でしたね。

■ 170-6 上田吉一氏作 (正解8名)

協力自玉詰 90手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

				◆	王		◆		一
				糸	王	糸	◆		二
					王		G		三
									四
									五
糸									六
					夜				七
									八
									九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし

※ G:Grasshopper、夜:Nightrider
◆:Pyramid

【ルール】

・ Nightrider (夜)

フェアリーチェスの Nightrider。
ナイトの利きの方向に連続飛びができる。

○									
	○		■					○	
○				○					
	○								
	○			○					
	○			○					

(○がナイトライダーの利き。■に駒があるとそこから先には利かない。)

【解答】

65夜 53G 同夜 31玉 15夜 41玉
96G 同歩 53夜 31玉 15夜 23G
同夜 41玉 65夜 31玉 97G 同歩成
23夜 41玉 65夜 53G 同夜 31玉
15夜 41玉 96G 同と 53夜 31玉
15夜 23G 同夜 41玉 65夜 31玉
86G 同と 23夜 41玉 65夜 53G
同夜 31玉 15夜 41玉 85G 同と
53夜 31玉 15夜 23G 同夜 41玉
65夜 31玉 75G 同と 23夜 41玉
65夜 53G 同夜 31玉 15夜 41玉

74G 同と 53夜 31玉 15夜 23G
同夜 41玉 65夜 31玉 64G 同と
23夜 41玉 65夜 53G 同夜 31玉
15夜 41玉 63G 同と 53夜 同と
まで 90手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

				◆	王		◆		一
				糸	王	糸	◆		二
				?	王				三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 なし
受方持駒 G夜

【解説】

壁の中に閉じ込められて左右にしか動けない受方玉。主役は壁の向こうから王手を掛けることが可能な Nightrider(夜)と Grasshopper(G)です。

夜は機動性に優れた駒で、9×9の将棋盤とも好相性です。王手を掛け続けるだけなら「65夜 31玉 23夜 41玉…」を何度でも繰り返すことができますが、千日手はダメですね。

そこで盤面を見渡すとポツンと離れた 95歩が目に入ります。「96G 同歩」と進めれば、局面を進展させられそうですね。次は「97G 同歩成」を目指すのが本線っぽいですが、97Gが王手になるには、玉が 31に居なくてははいけません。本当に手が続くか不安になりますが、次の手順で「97G 同歩成」は実現可能です。

【参考手順】 初手より

65夜 31玉 23夜 41玉 96G 同歩
65夜 53G 同夜 31玉 15夜 41玉
23G 31玉 41G 同玉 53夜 31玉
15夜 23G 同夜 41玉 65夜 31玉
97G 同歩成

13手目から16手目に「持駒譲渡」の洒落た手順を入れることで筋の変更に成功しました。「きっとこれが作意に違いない」と思った貴方は筋が良いと思います。でも遺憾ながらこれは

作意ではありません。先を続けてみましょう。

【参考手順】(続き)

23夜 41玉 65夜 53G 同夜 31玉
15夜 41玉 96G 同と 53夜 31玉
15夜 23G 同夜 41玉 65夜 31玉
86G 同と 23夜 41玉 65夜 53G
同夜 31玉 15夜 41玉 85G 同と
53夜 31玉 15夜 23G 同夜 41玉
65夜 31玉 75G 同と 23夜 41玉
65夜 53G 同夜 31玉 15夜 41玉
74G 同と 53夜 31玉 15夜 23G
同夜 41玉 65夜 31玉 64G 同と
23夜 41玉 65夜 53G 同夜 31玉
15夜 41玉 63G 同と 53夜 同と
まで 98手

鋸引きで「と金」を呼び寄せるので、いかにも作意っぽい手順ですが、手数が8手超過してしまいました。それにサイクル中に持駒譲渡が出てこないのも変ですね。

手順をよく見直してみると、何のことはありません。2手目に31玉として23Gを直接取りに行ったのが失敗の元。65夜に対して53Gと移動合すれば持駒譲渡などという凝った手筋は必要ありません。夜を上手に操り、53地点と23地点で交互にGの入手を繰り返す本当の作意手順が浮かび上がります。「と金」が動く筋と玉の居る筋は同期しているので、夜もそれに合わせて同期し、左右の振り子運動で合駒の入手位置を変えているわけです。

この機構はWFP168-7において作者が「夜」と「角」の組み合わせで行ったものと似ています。角の代わりにGを使うことで、壁越しの王手が可能になっているので、本局はWFP168-7とは異なる印象を受けるかもしれませんね。

この解説で取り上げた紛れは、最初から2手目53Gを読んだ方には蛇足に感じられるかもしれませんが、興味深い手順なので重点的に解説させていただきました。作家の皆さんは、毎回持駒譲渡が必要な構成にできないか、ぜひ考えてみてください。

【短評】

さつきさん

WFP168-7よりも小さく夜を使う作品。

たくぼんさん

2手目31玉として暗闇を彷徨うことになりました。2手目53Gに気付いたらあとはすらすら。

☆2手目31玉の紛れを読んだ方がいて安心しました。暗闇を彷徨えば、面白い手筋に出会えるので、むしろお得です。

若林さん

やりたいことは明白だがうまいこと夜をコントロールするもの。

占魚亭さん

Gを餌にしてと金を誘導。楽しかったです。

るかなんさん

まずは小手調べ。最初の2択が無い分前回よりは易し目でした。

荻原和彦さん

「夜でG入手→Gでと金引き寄せ」でサクサク進み、3×4に収まる詰上り。切れ味鋭い佳品。

一乗谷酔象さん

Nightrider 移動は4か所だけ。シンプルな呼び出し機構。



■ 170-7 上田吉一氏作（正解8名）

協力白玉詰 260手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
		銀							銀	二
										三
		?				銀				四
馬										五
	王	歩	歩	銀	銀					六
										七
馬			◆							八
	◆	王		桂	金					九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※銀:成れない不滅銀

95馬は不滅駒、◆: Pyramid

【ルール】

・不滅駒

取られることのない駒。

この性質を「不滅性」と呼び、不滅性を与えられた駒を「不滅」+「駒名」で呼称する。

(補足)

特に注釈がない場合、以下の細則を適用する。

1)成っても不滅性を失わない

2)初形では不滅駒を持駒にできる

→初出：第 140 回 WFP 作品展 (WFP165 号)

【解答】

88馬 69玉 78馬 同玉 96馬 87角
 同馬 79玉 97馬 69玉 47角 同銀右
 96馬 87角 同馬 79玉 97馬 78玉
 45角 同銀引 96馬 87角 同馬 79玉
 97馬 78玉 56角 同銀引 96馬 87角
 同馬 79玉 97馬 69玉 25角 同銀
 96馬 87角 同馬 79玉 97馬 69玉
 36角 同銀右 96馬 87角 同馬 79玉
 97馬 69玉 47角 同銀右 96馬 87角
 同馬 79玉 97馬 78玉 23角 同銀
 96馬 87角 同馬 79玉 97馬 78玉
 34角 同銀引 96馬 87角 同馬 79玉
 97馬 78玉 45角 同銀引 96馬 87角
 同馬 79玉 97馬 78玉 56角 同銀引
 96馬 87角 同馬 79玉 97馬 69玉
 14角 同銀 96馬 87角 同馬 79玉
 97馬 69玉 25角 同銀右 96馬 87角
 同馬 79玉 97馬 69玉 36角 同銀右
 96馬 87角 同馬 79玉 97馬 69玉

47角 同銀右 96馬 87角 同馬 79玉
 97馬 78玉 12角 同飛 96馬 87角
 同馬 79玉 97馬 78玉 23角 同銀
 96馬 87角 同馬 79玉 97馬 78玉
 34角 同銀引 96馬 87角 同馬 79玉
 97馬 78玉 45角 同銀引 96馬 87角
 同馬 79玉 97馬 78玉 56角 同銀引
 96馬 87角 同馬 79玉 97馬 69玉
 14角 同飛 96馬 87角 同馬 79玉
 97馬 69玉 25角 同銀 96馬 87角
 同馬 79玉 97馬 69玉 36角 同銀右
 96馬 87角 同馬 79玉 97馬 69玉
 47角 同銀右 96馬 87角 同馬 79玉
 97馬 78玉 34角 同飛 96馬 87角
 同馬 79玉 97馬 78玉 45角 同銀
 96馬 87角 同馬 79玉 97馬 78玉
 56角 同銀引 96馬 87角 同馬 79玉
 97馬 69玉 36角 同飛 96馬 87角
 同馬 79玉 97馬 69玉 47角 同銀
 96馬 87角 同馬 79玉 97馬 78玉
 56角 同飛 96馬 87角 同馬 79玉
 97馬 69玉 58角 同飛成 96馬 87角
 同馬 79玉 97馬 78玉 67角 同龍
 96馬 87角 同馬 79玉 69馬 88玉
 97角 同龍 まで 260手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
									銀	二
										三
		?								四
					銀	銀				五
	王	歩	歩							六
銀					銀					七
	王		◆							八
	◆		馬	桂	金					九

持駒 なし

【解説】

盤上に散らばっている銀4枚。実はこれは飛を近づけることを妨げる邪魔駒です。かと言ってこれを消去することはできません。銀には不滅性を与えられているからです。

消去が無理なら、取るべき手段は「待避」。銀を邪魔にならない場所に移動させ、空いた隙間から飛を通すわけです。

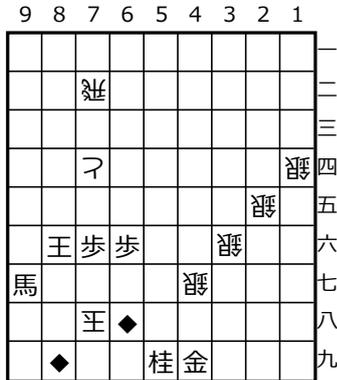
そのために必要なのが銀の整列。左下隅には

角を入手できる持駒増幅機構があるので、整列のための操作は角を使って行います。受方玉の移動範囲を考慮すると、銀の操作は斜めにしか行えません。

72の飛を12に呼び出すためには、12銀が邪魔です。12銀を12→23→14の経路で動かせば、飛を12に持ってくるのが可能になりますが、12銀を23に移動させるには、残り3枚の銀を「25・36・47」に待避せねばなりません。また23銀を14に移動させるには残り3枚の銀を「34・45・56」に待避せねばなりません。これは他の銀についても同様です。玉から見て、遠くの銀を所定の位置に待避させるには、それより近い銀の整列が必要になるのです。

銀4枚の整列が終わった122手目の局面をご覧ください。

〔途中図1〕122手目78玉と指した局面



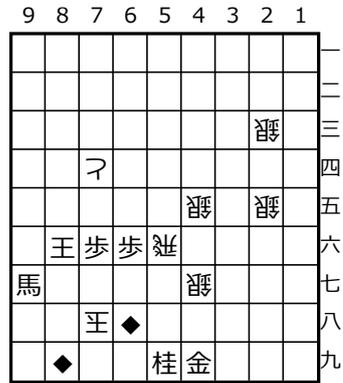
攻方持駒 角
受方持駒 なし

こちら飛を近付けるわけですが、飛は斜めには進めません。12→14→34→36→56の大きな鋸引軌道を進む必要があります。この軌道は銀の居場所と重なっているので、ここでも銀の整列と待避が必要になります。

ただし、待避する銀の枚数は飛が近づくたびに少なくなります。14への移動の前は銀4枚、34への移動の前は銀3枚、36への移動の前は銀2枚、56への移動の前は銀1枚のみが待避の対象となります。もし、詰上りに飛2枚が必要で、もう1枚の飛も通す必要があるなら、再整列を考えねばなりません。本局の詰上りは飛が1枚あれば充分です。

飛を56まで運べば後は収束。もう詰上りは間近です。

〔途中図2〕236手目56同飛と指した局面



攻方持駒 なし
受方持駒 角

飛を58に呼び出して龍を作り、その龍を67から97に移動させれば攻方玉は詰みとなります。なお盤上に残った馬は不滅駒なので、「97馬同龍」とはできません。最後の最後まで持駒増幅で得た角を使って局面を操作する必要があります。

本局のようにある駒の通り道を空けるために、別の駒を整列させる作品はWFP147-6（上田吉一氏作、成禁協力自玉詰1334手）があります。これは角が進めるようWazir（臣）を整列させる作品でした。この作品は「遠ざかる角」と「近づく角」の2つを含んでいました。本局はシンプルに飛を近づける構成ですが、一つの主題から駒種を変えて様々な変奏を試みる作者の取り組みが垣間見えます。こうした地道な探求が画期的な作品を生み出す下地となっているのでしょう。

【短評】

さつきさん

飛が通れるように銀を調整する機構そのものが面白かったです。

☆さつき氏の解答は「同銀右」が「同銀左」となっている等、何箇所か誤記がありましたが、前後の手順から解けていることが分かるため正解として扱いました。

たくぼんさん

68手目同銀上としたくるところ同銀引が心理的な妙手。同銀上～45～56～67～58としたくなる。そうすると収束で銀が邪魔になるんですね。これは面白かった。

若林さん

見事な倉庫番。飛車が動き始めてから動く銀

が減っていくのが面白い。

占魚亭さん

飛車を呼び寄せるために銀の位置を調整。
パズルのだけれども難解さ・複雑さがないのは流石です。

るかなんさん

銀の隙間から飛車を通した後の着地にもう一踏ん張り。

荻原和彦さん

倉庫の一番奥から飛を取り出すパズル。時間差でボカスカする受方銀の動きが微笑ましい。最終盤の疾走感も好印象。

一乗谷酔象さん

呼び出し趣向の中で倉庫番を楽しめる。

■ 170-8 上田吉一氏作（正解 8 名）

協力白玉詰 110手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								銀	一
									二
			銀						三
									四
	香	王		王					五
									六
				王					七
		香	飛		歩				八
角		歩	龍		香		馬		九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※68飛・69龍は不滅駒

【解答】

- 66 角 同と 59 龍 58 角 同飛 67 玉
- 76 角 同と 69 龍 68 角 同飛 57 玉
- 75 角 同と 59 龍 58 角 同飛 67 玉
- 12 角 同銀 69 龍 68 角 同飛 57 玉
- 66 角 同と 59 龍 58 角 同飛 67 玉
- 76 角 同と 69 龍 68 角 同飛 57 玉
- 75 角 同と 59 龍 58 角 同飛 67 玉
- 23 角 同銀 69 龍 68 角 同飛 57 玉
- 66 角 同と 59 龍 58 角 同飛 67 玉
- 76 角 同と 69 龍 68 角 同飛 57 玉
- 75 角 同と 59 龍 58 角 同飛 67 玉

- 34 角 同銀 69 龍 68 角 同飛 57 玉
- 66 角 同と 59 龍 58 角 同飛 67 玉
- 76 角 同と 69 龍 68 角 同飛 57 玉
- 75 角 同と 59 龍 58 角 同飛 67 玉
- 45 角 同銀 69 龍 68 角 同飛 57 玉
- 66 角 同と 59 龍 58 角 同飛 67 玉
- 56 角 同角生 69 龍 68 角 同飛 57 玉
- 46 角 同銀 まで 110 手

(詰上り)

									一
									二
				銀					三
									四
	香		王		王				五
			王	銀					六
			王						七
		香	飛		歩				八
		歩	龍		香				九

持駒 なし

【解説】

持駒増幅で得た角を使って遠くにいる銀を呼び出す趣向作。これだけならよくあるパターンなのですが、強烈なインパクトを生み出しているのが、偶奇調整のため、と金が描く三角形の軌跡です。

本局の持駒増幅機構は5筋と6筋で交互に角を得る仕組みになっています。しかし、これに使える角は1枚しかありません。もう1枚の角は29にあります。これを持駒増幅の対象に加える手段はないのです。

そのため、角を得てもすぐに銀を呼び出すことはできません。例えば7手目に「12角 同銀」としてしまつと、以下「69龍 68角 同飛 57玉」と進んで困ります。受方玉を詰まさない手段がないのです。

消去法で7手目76角として持駒増幅を継続したとしても、まだ銀を呼び出すチャンスは訪れません。6筋で角を得た後、玉位置が57になり、筋違いのため銀を呼び出せないのです。かと言って13手目から「66角 同と」としたのは2手目を指した局面に戻るだけです。

この閉塞状況を打開するのが13手目75角の好手です。と金を一つ遠ざけることで、銀を呼び出した後、持駒増幅で得た角を66に捨てるのが可能になり、手順が継続できるのです。

これは偶奇性を利用した趣向です。持駒増幅は5筋と6筋で交互に行われる「2拍子」です。と金が66→76→75→66という三角形を描いて元に戻るのには「3拍子」。銀の呼び出しは「1拍子」であり、「3拍子」+「1拍子」と「2拍子」×2がちょうど釣り合っ、全体が「4拍子」の趣向となるのです。

これは理論的にとても興味深く、応用も容易な長手数構成原理です。例えば本局では「3拍子」で元の位置に帰れる「と金」が使われていますが、「5拍子」で元に戻る駒を使えば、全体は「6拍子」になります。

【参考図】 と金の代わりに鳳凰を使った例

協力白玉詰 158手

									銀	一
										二
銀			銀							三
	銀									四
			王		銀					五
										六
			王							七
		香	飛		歩					八
角		歩	龍		香		馬			九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※鳳:中将棋の鳳凰(成らない)
68飛・69龍・84鳳は不滅駒

手順は省略しますが、鳳凰は66→76→75→85→84→66の「5拍子」で元に戻ることができるので、全体は「6拍子」の趣向になります。

偶奇の合わない趣向を組み合わせ、偶奇を合わせるための1サイクルを特定の目的のために使う。そうして全体として偶奇の揃った趣向を構成する、という原理を簡明な仕組みで実現したことが、本局最大の価値だと思います。

【短評】

さつきさん

位置調整のためにと金の回転機構が楽しい作品でした。

たくぼんさん

と金を一旦75に戻さないといけないのが巧みな手でした。

若林さん

18手ループでの銀1枚の運搬。

170-7 と同時発表だと少し損かも。

☆「18手ループ」は「と金」の回転部分を指しているのでしょうか。銀の運搬も加算すれば24手ループですね。

占魚亭さん

受方と金によるミニ三角形の軌跡がいいですね。

るかなんさん

と金と銀だけで詰まそうとすると手詰まる。角を寄せる手がピタリ。

荻原和彦さん

受方と金の回転(76→75→66→76)で受方玉の位置を調整できる。軽量でコンパクトなこの種の反復機構をロータリーエンジンと呼びたい。

一乗谷酔象さん

呼び出しの1サイクル中にと金の1回転が入る不思議な趣向。

■ 170-9 上田吉一氏作 (正解7名)

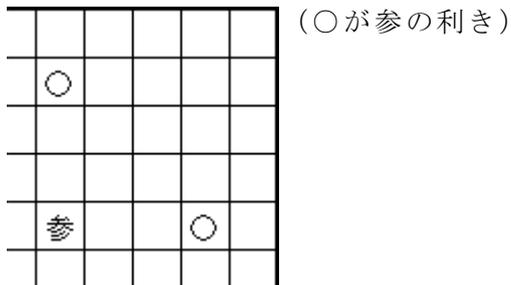
協力白玉詰 62手

										一
										二
◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	三
◆		王								四
参		◆		◆		◆		◆		五
王										六
	香					桂		マ		七
		桂		桂		桂				八
	銀		香		香		香		香	九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※参:Threeleaper、◆:Pyramid

【ルール】

- 03 跳、Threeleaper (参)
(3,0)-leaper。
縦横3マス跳んだ位置に利く駒。

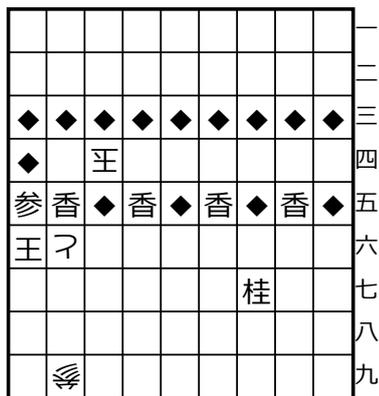


【解答】

66 桂左 64 玉 54 桂 同玉 46 桂左 44 玉
 34 桂 同玉 26 桂 24 玉 34 桂 27 桂
 同香 26 桂 16 桂 同と 26 香 25 桂
 同香 34 玉 26 桂 同と 46 桂 44 玉
 54 桂 47 桂 同香 46 桂 36 桂 同と
 46 香 45 桂 同香 54 玉 46 桂 同と
 66 桂 64 玉 74 桂 67 桂 同香 66 桂
 56 桂 同と 66 香 65 桂 同香 74 玉
 66 桂 同と 86 桂 84 玉 74 桂 86 桂
 同香 85 桂 76 桂 同と 85 香 74 玉
 86 桂 同と まで 62 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 なし

【解説】

香筋の桂で王手を掛け、桂の開き王手で玉を移動させていく趣向は「桂またぎ」と呼ばれることがあります。特に桂の開き王手を捨駒にするものは「桂またぎ捨て趣向」と呼ばれ、普通詰将棋だけでなくフェアリーでも多くの作品が作られています。

本局は「桂またぎ捨て」を使って「と金」の呼び出しを行う趣向です。中でも目新しいのが、「と金」の移動を桂の捨駒で行うこと。香を使って「と金」を運んでいくのが普通の発想なので、これは独創的です。

これを実現するには駒不足対策が必要です。

盤上に置かれた桂4枚のうち、37桂は25地点と45地点を抑えるために使われているので、使用できる桂の枚数は3枚。うち1枚は「またぎ捨て」に使うので、香の王手に対して合駒できるのは2枚が限界です。従って受方の桂が枯渇したら攻方が桂を捨てて受方に桂を供給する必要があります。桂が不足気味で贅沢に使えないことを、桂捨てのタイミングの限定に逆用しているわけです。

本局では序奏にも「桂またぎ捨て」が使われています。このとき前もって桂合を稼ぐことができない(8手目から「47桂 同香」とすると不詰になる)のも巧い構成。余分に桂を稼いでも、後で受方に返却しないといけないので、無駄なだけでなく、47香が後の47桂合の妨げになってしまうのです。桂の枯渇対策はメイン趣向の手順限定だけでなく、序奏の小趣向でも役立っています。

本局は作例の多い「桂またぎ捨て趣向」の中でも異色の存在。盤上と双方の駒台を忙しく飛び回る桂の巧みな運用が印象に残る佳品です。

【短評】

さつきさん

往路で欲張って桂合を挟んで行き詰りました。復路の桂のやり取りの繰り返しが絶妙な味わいでした。

たくぼんさん

桂と香だけで17とを連れて来れるんだという驚きでした。

若林さん

桂香を巧みに使って一往復。今回のセットでは小品かもしれないけれど好きな手触り。

占魚亭さん

桂が主役。楽しかった。

るかなんさん

香車を取らない方が早いとは。

荻原和彦さん

小気味の良い小駒貧乏図式の好作。8手目思わず桂合したくなるのが罠。各偶数筋で3回ずつ桂合したい受方にとって序盤の無駄遣いは絶対禁物だ。

■ 170-10 上田吉一氏作 (正解 7 名)

成禁協力自玉詰 114手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

		◆		王		◆			一
馬		◆	飛			◆			二
		◆		臣	◆	桂			三
				王					四
									五
									六
									七
									八
	銀							銀	九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※臣: Wazir, ◆: Pyramid

飛・臣・桂はいずれも不滅駒

【ルール】

・ Wazir, Vizier (臣)

(1,0)-leaper。縦横 1 マスに利く駒。

(○が臣の利き)

		○		
	○	臣	○	
		○		

・ 成禁

手順中に成る手があってはならない。

(補足)

・あくまで手順中に「成」が出ないだけ。

「詰」や「王手」の概念は通常通り。

【解答】

61 飛 42 玉 62 飛 41 玉 74 馬 51 玉
 41 馬 同玉 42 飛 51 玉 52 臣 61 玉
 41 飛 51 角 同臣 62 玉 17 角 同銀
 42 飛 52 角 同臣 61 玉 62 臣 51 玉
 52 飛 41 玉 51 飛 42 玉 97 角 同銀
 52 飛 41 玉 42 飛 51 玉 52 臣 61 玉
 41 飛 51 角 同臣 62 玉 26 角 同銀
 42 飛 52 角 同臣 61 玉 62 臣 51 玉
 52 飛 41 玉 51 飛 42 玉 86 角 同銀
 52 飛 41 玉 42 飛 51 玉 52 臣 61 玉
 41 飛 51 角 同臣 62 玉 35 角 同銀
 42 飛 52 角 同臣 61 玉 62 臣 51 玉
 52 飛 41 玉 51 飛 42 玉 75 角 同銀

52 飛 41 玉 42 飛 51 玉 52 臣 61 玉
 41 飛 51 角 同臣 62 玉 44 角 同銀
 42 飛 52 角 同臣 61 玉 62 臣 51 玉
 52 飛 41 玉 51 飛 42 玉 64 角 同銀
 52 飛 41 玉 42 飛 51 玉 52 臣 61 玉
 41 飛 51 角 同臣 62 玉 53 角 同銀左
 まで 114 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

		◆		臣	飛	◆			一
		◆	王			◆			二
		◆		銀	◆	桂			三
			銀	王					四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

【解説】

初形で目を惹くのが 28 と 88 に置かれた 2 枚の銀。この 2 枚銀を呼び出す趣向であることは容易に予想できます。

呼び出しに使用する駒は盤上に置かれた馬。これを捨てて受方に渡し、持駒増幅機構で回収。その角を使って銀を呼び出す作業を繰り返せばその目標は達成できそうです。

問題は持駒増幅の具体的な手順と、呼び出す順番です。

持駒増幅だけなら簡単ですが、問題は 53 の Wazir (臣) が銀の呼び出しの邪魔をしていることです。受方玉を詰ましてしまわないよう、慎重に臣を動かさねばなりません。

その結果面白い現象が起こります。28 銀を呼び出すときの持駒増幅と、88 銀を呼び出すときの持駒増幅の手順がかなり異なるのです。作意でその部分を見てみましょう。

右辺の銀を呼び出すとき

52 飛 41 玉 42 飛 51 玉 52 臣 61 玉
 41 飛 51 角 同臣 62 玉

左辺の銀を呼び出すとき

42 飛 52 角 同臣 61 玉 62 臣 51 玉
 52 飛 41 玉 51 飛 42 玉

2つの手順を比べると角合の時期や合駒する段がずれています。左右の反転が、左右のみならず、合駒の前後関係や駒の動きの上下関係を反転させるという現象を生み出しているわけです。

次に28銀と88銀のどちらを先に呼び出すか考えましょう。作意は28銀を先に呼び出すのですが、88銀を先に呼び出すことも可能です。この場合、9手目42飛の代わりに「61飛 42玉 62飛 51玉 52臣 41玉 61飛 51角 同臣 97角 同銀…」と進めれば良いので、持駒増幅自体に掛かる手数は変わりません。

どちらを選ぶかは詰上りを先に考えて予想を立てると効率的です。33桂の利きを活かすことを考えれば、53銀・64銀の形が浮かぶでしょう。逆算で銀の軌跡を数えると、28銀は5回、88銀は4回動いてこの形になるので、28銀を先に呼び出せば良いという推測が可能です。尤も、適当に選んで予想が外れたとしても、2作分楽しめたと思えば、それもまた良しです。

二枚銀を同期させて呼び出すという点で本局はWFP161-8と共通していますが、隣接した銀が歩調を揃えて同一方向に進むWFP161-8と異なり、本局では2つの銀が離れた場所から待ち合わせ場所に集結するように動きます。左右準対称の初形により、どちらの銀を先に動かすかが決まったり、一方の銀を呼び出すための持駒増幅手順が他方を呼び出すための持駒増幅手順と異なったりする所など、ユニークな特徴を備えています。解くこと自体は易しかったと思いますが、対称性と非対称性が共存する何だか不思議な作品だったと思います。

【短評】

さつきさん

左右で全く異なる手順を繰り返すのが面白かったです。

たくぼんさん

1筋からか9筋からか？私は9筋から読んで2手オーバー。最近ついてないですね。

若林さん

なるほど、左右交互に呼び出すのか。とてもシンプルな機構なのに面白い。

占魚亭さん

WFP161-8 や個展1第2番のバリエーション。左右の銀を対称のルートで運ぶ所が良い。

るかなんさん

角合できそうなタイミングにすぐ飛びつくと趣向には入れない。

荻原和彦さん

9手目が運命の岐路。詰上りから逆算すると奇数回目の角合は51が望ましく▲52臣を急ぐ方針を採るべきだが、ここで間違えてもスラスラと手が続く畷。

【総評等】

変寝夢さん

今月は全解者が複数出そうですね。

たくぼんさん

大好きな上田作が5作もあって大満足です。

るかなんさん

手が付けやすいところだけなんとか。来月はもう少し余裕あるといいな。

☆今回は上田吉一氏の個展に多くの解答が集まり担当者としても嬉しかったです。第172回も氏の「個展」を含むことになったので、解答をお願いします。もちろん上田氏以外の作者の作品にも（中には難解作もありますが）解答を宜しくをお願いします。

以上



Takubon's Tourney



担当：springs

※再掲

たくぼんさんの WFP 編集長ご退任に際し、長年のご尽力への感謝を込めて、たくぼんさんのお名前を冠した作品展「Takubon's Tourney」を開催いたします。

作品募集は 4 月 15 日に締め切り、11 作のご投稿をいただきました。投稿ありがとうございました。以下の要領で解答を募集いたします。

解答募集

解答、短評、総評（任意）をお送りください。

- ・解答締切：2025 年 6 月 15 日(日)
- ・解答送り先：springs（メール）
hit.and.miss.masayume@gmail.com

呈賞

ジャッジはたくぼんさんです。投稿作の中から優秀作などの賞を選定いただきます。

優秀作の作者に詰棋書 1 冊を進呈します。たくぼんさんのご提供です。結果発表後、優秀作の作者に詰棋書のリストをお送りしますので 1 冊お選びください。

結果発表は WFP 6 月号を予定しております。
(選評：たくぼんさん、解説：springs)

作品は手数順、使用駒数順に並べております。
①はツインです。②と⑩は受方持駒なしです。
ルール説明は後半に記載しております。

2025/6/1 追記

①では Imitator と Rose が併用されています。本作は、Rose が盤上を動くとき、Imitator は原位置と移動先のみを模倣するという前提で解いてください。つまり、Imitator が途中で盤外に出たり、経由地が埋まっていたりする場合でも、Imitator の移動先が空いていれば Rose は動くことができます。

出題

① 占魚亭氏作

「風にバラは散った」
協力自玉スタイルメイト 6 手

									王	一
										二
										三
										四
										五
				■						六
								王		七
										八
										九

持駒 薔

■: Imitator

薔: Rose

b) 27王→93王

② 駒井めい氏作

PWC協力詰 (受先) 6 手

										一
										二
										三
										四
										五
								王	王	六
							桂	遊		七
										八
										九

攻方持駒 n飛nG

受方持駒 なし

n飛: 中立飛車

nG: 中立Grasshopper

③ 若林氏作

協力詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
			賢	G	ス	G	賢		三
					ス				四
					王				五
					G				六
					歩				七
									八
									九

持駒 賢2

G: Grasshopper

賢: Fers

④ 三角淳氏作

攻方取禁打歩協力詰 13手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				王		銀			一
			金						二
			歩		龍	歩			三
			桂	桂					四
				桂					五
									六
									七
									八
									九

持駒 歩

⑤ 上谷直希氏作

取禁協力自玉詰 14手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
			角	王	王				五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛

⑥ 佐藤達也氏作

安南詰 17手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
						歩			三
				歩	王	王			四
				科		角			五
									六
		龍							七
									八
		角							九
					銀				九

持駒 金銀桂

⑦ 尾形充氏作

最善白玉詰 22手

										一
									龍	二
					角				龍	三
										四
					馬	銀				五
					馬	銀				六
						銀	王			七
										八
					歩	王				九

持駒 金

⑨ さつき氏作

強欲協力詰 139手

と	歩						王	歩	歩	一
歩								歩	歩	二
歩	歩		圭	圭			歩	歩		三
龍		馬	歩	圭					金	四
香						と		王	金	五
	銀						馬			六
		歩	香	と				角		七
	歩	香		と		銀			金	八
香		馬	飛					歩	金	九

持駒 なし

⑧ springs 氏作

強欲協力白玉詰 96手

		角	と		と				王	一
銀			歩	と	歩	歩				二
桂		金		香		歩				三
	銀			王		飛				四
			香	金	歩	桂				五
桂		歩		角	王	銀				六
桂	歩		歩				歩			七
歩		歩		歩		歩	と		飛	八
	金	銀	歩		と		銀	王		九

持駒 なし

⑩ 神無七郎氏作

成禁点鏡協力詰 275手

								歩	歩	一
										二
歩									歩	三
歩										四
										五
	王									六
										七
										八
										九

攻方持駒 香
受方持駒 なし

⑪ 神無太郎氏作

成禁天使詰 365手

					清				一
							清		二
							梟		三
									四
							騎		五
									六
									七
					清				八
									九

持駒 歩19

騎: Knight

清: 前1後2

23清のみロイヤル駒

ルール説明

戦略・目的

【協力詰】

双方協力して最短手数で受方の玉を詰ます。

【協力自玉詰】

双方協力して最短手数で攻方の玉を詰ます。

【協力自玉スタイルメイト】

双方協力して最短手数で攻方をスタイルメイト(王手は掛かっているが合法手のない状態)にする。ただし、単玉の場合のスタイルメイトとは単に合法手が無い状態。

【天使詰】

双方協力して最長手数で受方の玉を詰ます。手順中に同一局面があってはならない。

【詰将棋】

普通詰。つまり、受方がどのように応じて詰むように攻方は着手し、受方はなるべく詰まないように応じる。複合ルールの場合、「安南詰」

のように「……詰」というルール名になる。

【最善自玉詰】

攻方はなるべく早く攻方玉が詰むように着手し、受方はなるべく詰まないように応じる。

[補足]

- ・無駄合の概念はなく、すべての合駒が有効。
- ・駒が余るかどうかで手順に優劣を付ける規則はない。

条件

【安南】

味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる。

[補足]

- ・1段目の桂香歩や2段目の桂も着手可能。

【点鏡】

55に関して点対称の位置ある2つの駒は、敵味方関係なく互いにその利きが入れ替わる。

[補足]

- ・1段目の桂香歩や2段目の桂も着手可能。

【強欲】

駒を取る手を優先して着手を選ぶ。

[補足]

- ・攻方は合法的な王手のうち、駒を取る着手を優先して選ぶ。受方は合法的な着手のうち、駒を取る着手を優先して選ぶ。
- ・駒を取る着手が複数あるときはそれらから何を選んでよい。
- ・駒を取る着手が存在しないとき、駒を取らない着手が指せる。

【取禁】

手順中に駒を取る手があってはならない。王手や詰み等の定義は通常通り。

【攻方取禁】

手順中に攻方が駒を取る手があってはならない。王手や詰み等の定義は通常通り。

【成禁】

手順中に成る手があってはならない。王手や詰み等の定義は通常通り。

【打歩】

打歩詰以外の詰手を禁手とする。これは先後双

方に再帰的に適用される（完全打歩）。

【PWC】

取られた駒は取った駒が元あった場所に復元する。王手や詰み等の定義は通常通り。

[補足]

- ・通常は駒位置の交換になる。
- ・駒取り時、駒が戻るまでを一手と見なす。
- ・駒の成生の状態はそのまま復元する。
- ・復元したときに二歩や行き所のない駒が生じる場合、通常の駒取りになる。

フェアリー駒

【Knight（騎）】

(1,2)-Leaper。つまり、1対2の八方向に跳ぶ駒。

【Grasshopper（G）】

フェアリーチェスの Grasshopper。Queen の利きの方向にある駒を1つ飛び越したその直後の地点に着地する。そこに敵の駒があれば取れる。飛び越える駒は敵味方どちらでもよい。一度に2つ以上の駒は飛び越せない。

【Rose（薔）】

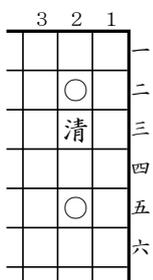
Nightrider の変種で、八角形の経路を描くように角度を変えながらナイトステップを繰り返す走り駒。

【Fers（賢）】

(1,1)-Leaper。つまり、斜め1マスに動く駒。

【清（清）】

前に1マス、後ろに2マス進む駒。駒を飛び越えられる。



○が清の利き

【Imitator（■またはI）】

着手をしたとき、その着手と同じベクトルだけ動く駒。Imitator が駒を飛び越えたり、駒のある地点に到着したり、盤の外に出たりするような

着手は禁止。これは王手の判定にも適用される。

[補足]

- ・駒を打ったときは動かない
- ・Imitator は動かす駒と同時に動く
- ・Imitator は攻方・受方のどちらにも所属しない
- ・利きの概念を持たず、性能変化ルールでも性能変化の対象にならない

【中立駒】

どちらの手番でも動かせる駒。

[補足]

- ・中立駒は横向きに表記するか、「n飛」のようにnを付けて表す。
- ・盤上の中立駒は現手番の駒として動く（利きが上下非対称の場合要注意）。
- ・自分の持駒にある中立駒を打つことはできるが、相手の持駒の中立駒は打てない。
- ・現手番の駒として成れる場合のみ成れる。
- ・中立駒が現手番の駒を取ることはできないが、敵駒や中立駒は取れる。
- ・中立駒は取られても中立性を失わない。
- ・中立駒は行き所のない駒にならない。
- ・中立歩を打って詰ます着手は禁手（打歩詰）。
- ・すでに中立歩や通常の歩がある筋に、中立歩や通常の歩を打つ着手は禁手（二歩）。
- ・中立駒であっても自玉への王手は禁手。自玉への王手になっているかの判定は、現手番が終了し、相手側が着手する前に行う。

【駒詰】

玉が指定駒の性能になる。ルール名は例えば「角王」のように「駒名+王」で表す。

形式

【受先】

受方から指し始める。

【ツイン】

問題図をa)とし、b)、c)……を指定された設定でそれぞれ解く出題形式。

推理将棋第186回出題

担当 Pontamon

将棋についての話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第186回出題です。はじめての方は どんな将棋だったの？ - 推理将棋入門 をごらんください。解答感想はメールで2025年6月10日までにTETSUまで (omochabako@nifty.com) メール の 題名は「推理将棋第186回解答」でお願いします。

初級は担当からの10手で中級はけいたんさんからの12手の作品です。

上級は184-3のスピノフ作品でNAOさんからの54手です。

■本出題

186-1 初級 Pontamon 作

小駒は1回、大駒は1つの筋 10手
飛車を1回だけ振る手筋だと小駒の手は1回では済まない。同じ筋へ飛角を指すならあの手筋。

186-2 中級 けいたん 作

48角成まで12手で詰み 12手
10手目の打の手の駒種を推理しましょう。先手なら香打がありそうですが後手の10手目だと...

186-3 上級 NAO 作

もう一つの連続駒取王手詰 54手
184-3の手順を変更して4筋と6筋の着手を8回ずつに出来ればいいのですがそうは間屋が卸さない。

中間ヒント (5月27日頃 作者)

締め切り前ヒント (6月3日頃 Pontamon)

186-1 初級 Pontamon 作

小駒は1回、大駒は1つの筋 10手

「10手で詰んだ将棋だけど駒成は無かったんだ」

「それは時々あることだね」

「それで小駒の着手は1回きりだった」

「ま、それも無いことはないか」

「大駒の着手はひとつの筋だけだった」

「それもよくある。各々は珍しくなくても3つ同時だと珍しいね」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・10手で詰み
- ・小駒着手は1回
- ・大駒着手はひとつの筋
- ・駒成なし

186-2 中級 けいたん 作

48角成まで12手で詰み 12手

「48角成まで12手で詰みか」

「角成が2回あったね」

「10手目は棋譜上「打」がつく着手だったな」

「先手は4筋と5筋に銀の着手あったね」

「端の着手は2回あったな」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・48角成まで12手で詰み
- ・角成が2回
- ・10手目は棋譜上「打」がつく着手
- ・先手は4筋と5筋に銀の着手あり
- ・端の着手2回

186-3 上級 NAO 作

もう一つの連続駒取王手詰 54手

「184-3の連続駒取王手、難問だけど面白かったね」

「うん。いろいろ試してみた。すると54手で詰んだんだけど、どうしても3の倍数段目の着手数合わないんだ」

「ほう、ということは、後手は6手目以降王手をかけ続け、8手目以降駒を取り続けたんだね」

「そう。後手の8~54手目が駒取王手でそのまま詰んだ。4筋と6筋への着手数が8回ずつだったよ」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・54手で詰んだ
- ・後手は6手目以降王手をかけ続け、8手目以降駒を取り続けた
- ・4筋と6筋への着手が8回ずつ

このコーナーで出題する問題を募集します。入門用の易しい問題を歓迎。作者名、問題、解答、狙いなどを記入して「推理将棋投稿」の題名でTETSUにメール (omochabako@nifty.com) してください。

推理将棋第184回解説

担当 Pontamon

第184回は11名から解答をいただきました。いつも解答ありがとうございます。

54手の長編にも挑んでいただき感謝申し上げます。

184-1 初級 諏訪冬葉 作 約数 7手

「6月8日：今日は算数で約数を習った。6の約数は「1, 2, 3, 6」、8の約数は「1, 2, 4, 8」でどっちも4つだった。」
「今日はそうちゃんと将棋をした。7手で詰まされた。そうちゃんに「今日は8の約数の筋の手がなかったね」と言われた。すると、横で見ていたたつくんが「全部の手が6の約数の段だったね」と言った。2人には勝てそうにない。」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・7手で詰んだ
- ・8の約数(1, 2, 4, 8)の筋の手はなかった
- ・すべての着手が6の約数(1, 2, 3, 6)の段だった

出題のことば(担当 Pontamon)

年賀推理では素因数分解の話が2つありました。今度は約数の話題です。

作者ヒント

実は7手詰めに1筋と8筋の手はありません(諏訪冬葉)

締め切り前ヒント

別条件の同一手順の先行作が一昨年に出題されていました。

推理将棋184-1 解答

▲76歩、△52玉、▲33角不成、△51金右、▲同角不成、△72銀、▲62金 まで7手

(条件)

- ・7手で詰んだ

- ・8の約数(1, 2, 4, 8)の筋の手はなかった
(3筋: 3手目▲33角不成、5筋: 2手目△52玉、4手目△51金右、5手目▲51同角不成、6筋7手目▲62金、7筋: 初手▲76歩、6手目△72銀)
- ・すべての着手が6の約数(1, 2, 3, 6)の段だった
(初手▲76歩: 6、2手目△52玉: 2、3手目▲33角不成: 3、4手目△51金右: 1、5手目▲同角不成: 1、6手目△72銀: 2、7手目▲62金: 2)

詰上図

持駒 なし

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
▲	科			角	丕	駒	科	▲		一
		▲	駒	金	王			▲		二
▲	▲	▲	▲	▲	▲			▲	▲	三
										四
										五
			歩							六
歩	歩			歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
								飛		八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香		九

持駒 歩

5筋は8の約数の筋ではないので、7手詰ということもあり、△52玉や△54歩の5筋の手を後手が指せるので▲53銀までの詰み形を考えようと思ったのですが、先手は42地点で銀を入手することができないので、△62銀を取ることにしたのが参考図の手順になります。無事に7手で詰んでいるので解けたと思ったのですが、62の銀を取る際に角の方向転換を44地点でしているため、この▲44角は条件を満たしていませんでした。

それならばと、▲97角で▲31角成で銀を取る手順であれば△42銀の手は不要になります。その手順は、▲96歩、△54歩、▲97角、△52玉、▲31角成、△51金左、▲53銀になりますが、8の約数の筋の着手の条件は満たしていませんが、もう一つの条件である全ての着手が6の約数の段の条件はクリアしているのでしょうか？6の約数の段は、1段目、2段目、3段目、6段目の4つしかありません。参考図の手順でも31の銀を取る手順でも後手は△54歩を突いているので条件をクリアできていませんでした。

参考図：▲76歩、△62銀、▲44角、△54歩、▲62角不成、△52玉、▲53銀まで7手

参考図

持駒 なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科		香		香	駒	科	皇	一
	飛		角	王			馬		二
歩	歩	歩	歩	銀	歩	歩	歩	歩	三
				歩					四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

持駒 なし

7手詰の手順で出て来そうな地点をおさらいするのが早道かもしれませんが、後手は歩を突けません。先手は角が出て行くための▲76歩は突けます。▲96歩も突けますが次の▲97角は指せませんので、先手は▲76歩から角が出て行く手順のほうです。ならば角は何処へ行けるかを確認してみると後手は△34歩を突けないので3手目は△33角で成るか不成にするかです。この3手目には歩を取りますが後手玉を詰めるために歩は使えないので、次の5手目に金か銀を取って、7手目にその駒を打って詰める手順のほうです。33地点に先手の角か馬が居る状態から金か銀を取るのに都合が良いのは42地点ですが、8の約数の筋の着手ができないので△42金や△42銀を指せません。5手目に取れそうな駒と地点は22の角ですがこれも8の約数の筋なので取る事はできません。となると33の角が行ける地点として51地点があるので、初期配置で51に居た後手玉は2手目に移動して51地点を空けていれば、3手目の▲33角不成の次に先手は▲51角不成を指すことができるので、4手目は51地点で金を差し出す△51金右か△51金左のほうです。5手目の▲51角不成で金を取る手が王手にならないようにするには2手目の玉が移動する手は△52玉になります。つまり、初手からは▲76歩、△52玉、▲33角不成、△51金左か△51金右、▲同角不成と進みます。この51の角が後手玉

の両脇に利いているのでどちらかに金を打って詰めることにはなりますが、42地点の着手はできないので7手目は▲62金です。この金を取れないようにする後手の協力手の△72銀が6手目になります。4手目に51地点へ移動する後手の金は61の金になるので4手目は△51金右となります。

それではみなさんの短評をどうぞ。

(短評)

NAOさん「6筋だけ偶数筋が指せる。」

■8の約数の中で偶数筋になっているのは6筋だけでした。

中村丈志さん「問題だけ読むと難しそうに感じました。」

■7手と短手数ですが、具体的な着手情報が無いので取っかかり難かったかもしれません。

飯山修さん「先月に続き瞬殺」

■29手順すべてをおさらいするまでもなかったですか。

るかなんさん「7手詰のうち、この図と23歩成までの2つは図形的に特異という印象があります。」

■るかなんさんも同一手順の1条件作「167-1 計算ドリル」を作られていましたね。

RINTAROさん「瞬殺でしたが、4筋を使わない手順は珍しいんですね。」

■4筋着手が無い7手詰は3通りのようです。

はなさかしろうさん「実は7手で、4段目または4筋の、4のつく着手がないのはこの手順だけ。条件が手順前後を限定していないのも剪定のポイントですね。」

■あっ、本当にそうですね。これで7手の1条件作が減った？このコメントを忘れた頃に誰かがしれっと作ったら採用されそう。

ほっとさん「暗算だと合っているかどうかチェックが大変。」

■筋と段の両方をチェックする手間が....。

榊彰介さん「一、二段目の手が多いので、条件に合う手順を探しました。」

■6段目の手は初手の▲76歩で、3段目は▲33角あたりだとして、あとは1、2段目ですよ。

原岡望さん「条件の確認に苦労します」

■まさか、筋と段の条件に合致する地点を全て洗い出したとか？

正解：11名

- NAOさん 中村丈志さん piyoさん
- 飯山修さん るかなんさん RINTAROさん
- はなさかしろうさん ほっとさん
- 榊彰介さん テイエムガンバさん
- 原岡望さん

184-2 初級 Pontamon 作
隣のマス 8手

「隣のマスへ駒を動かして先手玉を詰めた8手目は初手の隣のマスだった」
さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・8手で詰み
- ・隣のマスへ駒を動かした最終手は初手の隣のマスの手

出題のことば (担当 Pontamon)

初手を指せる段は2つだけ。その隣のマスの手で詰むのならどちらの段なのかもうお分かりですよ。

作者ヒント

横へ動ける駒種は金、飛、成駒しかない (Pontamon)

締め切り前ヒント

初手は▲68玉なので、78地点の手で詰みませぬ。

推理将棋 184-2 解答 担当 Pontamon

▲68玉、△34歩、▲76歩、△88角成、
▲59金左、△69角、▲78銀、△同馬
まで8手

(条件)

- ・8手で詰み
- ・隣のマスへ駒を動かした最終手は初手の隣のマスの手 (初手▲68玉、4手目△88角成、8手目△78同馬)

詰上図
持駒 銀

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	龍	王	王	龍	科	皇		
二		歩								
三	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩		
四						歩				
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	
八			皇	玉				飛		
九	香	桂		馬	金	金	銀	桂	香	

持駒 なし

初手を指せる段は8段目か6段目です。もちろん6段目への初手は歩を突く手になります。まずは初手で突いた歩の隣のマスの着手で詰む手順を考えてみます。最終手が6段目の手だと、飛び道具が必要になりそうです。なぜなら、先手玉は9段目か8段目に居ることになりそうだからです。参考図の手順では最終手は初手の▲76歩の隣のマスへの△66桂で先手玉を詰めています。この△66桂は5筋に居た桂を隣の筋へ動かす手なので条件を満たしていると思っただけですが、最終手は隣の筋への手ではあるものの隣のマスへ移動する手でなければいけなかったのが失敗でした。初手の▲76歩の隣のマスへの着手で詰ますのであれば角の手順もありましたが、こちらは最終手は持ち駒の角を初手の隣のマスへ打つ手なのでこれも失敗です。▲76歩、△34歩、▲68玉、△88角成、▲59金右、△89馬、▲86歩、△66桂、▲85歩、△86角まで10手

参考図
持駒 歩

9	8	7	6	5	4	3	2	1		
皇	科	龍	王	王	龍	科	皇			一
	飛									二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩		三
							歩			四
										五
		歩	科							六
歩	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩		七
	角			玉	銀		飛			八
香		銀	金		金		桂	香		九

持駒 なし

参考図：▲76歩、△34歩、▲66歩、△同角、▲77桂、△同角成、▲58玉、△54桂、▲48銀、△66桂 まで10手

参考図では6段目の初手の歩突きの隣のマスへの着手で詰む手順を考えたため、手数が8手であることを忘れて手数オーバーの10手になっていたのも、最後の手が横移動云々は論外でした。どうやら初手は6段目ではなく8段目のようですが、最終手が横移動の手となるとその駒は金か飛か成駒のいずれかになります。玉尻で金を取る184-1の手筋を使ってみると、▲58玉、△34歩、▲59金左、△77角不成、▲16歩、△59角不成、▲68銀、△78金、▲15歩、△68金で詰むのですが、この手順も10手の手数オーバーでした。後手が先手の金や飛を取れるのは最短で6手目なので、8手目に取った駒を8段目へ打ってから一つ隣のマスへ動いて詰ますと10手になってしまうのは当然でした。つまり、最終手で隣のマスへ移動する駒は後手の成駒になり、初手が8段目なので後手が駒成するのは△88角成の8段目で、最終手の8手目にその馬を隣のマスの78地点へ移動する手で詰ますことになります。初手は8段目の手なので3手目は後号角の利きが88地点へ通るようにする▲76歩です。最終手は△78馬になるので初手は68地点のはずです。△78馬で先手玉が詰むのですから、先手玉は居玉のままではなく、78の馬の利きが届く6筋に居るはずで、78地点は初期配置の状態です。玉、金、銀が利いている地点なので△78馬を同の手で取れ

る状態であってはいけません。また、△78馬を支える駒が必要になりますが、それは4手目の△88角成で取った角を6手目に打てば良いはずですが、△67角か△69角か△87角か△89角のいずれかになります。これら4地点には初期配置の先手の駒があるので後手が角を打てるように事前に移動しておく必要があります。となると、6筋の先手玉は初手では68地点しか行き場が無いので初手は▲68玉になります。

これら諸々のことを満たす手順を考えることになります。初手から、▲68玉、△34歩、▲76歩、△88角成までは確定ですが、5手目は6手目に後手が角を打つ地点を空ける手になります。▲77桂とすれば△89角、6筋か8筋の歩を突くのならば歩を突いた筋の7段目への角打ちになります。78地点に利きがある先手の金、銀の処理が必要だったことを加味すると5手目は▲59金左として78地点への金の利きを無くすようにするのが正解で、6手目は金が動いて空いた69地点への△69角になります。7手目は78へ利いている駒で残っている銀を▲78銀と指して88の馬が隣のマスの78へ移動する手の△同馬で銀を取って詰みとなりました。

それではみなさんの短評をどうぞ。

(短評)

NAOさん「馬を寄る手を目指す。59金左がぴったりの協力手。」

■打った角の弱点の腹を塞ぐ協力手が光ってます。

飯山修さん「8手詰過去問で初手8段目かつ最終手8段目隣マスの作品は11個。

そのうち最終手が駒移動の作品は1個のみであとはすべて駒打。

こういうやり方で条件をいろいろ変えて検索すれば新作が作れる可能性があるということか。」

■過去作研究から新作の創作の可能性が見えてきましたね。「条件が違えば新作」の立場から

過去作を違う条件で限定できないかを考える手もあります。

るかなんさん「こちらも底角設置がポイント。「隣」の共通点でシンプルに纏まっている。」

■隣の隣が初手の地点でした。

RINTAROさん「条件を1文に詰め込みすぎなので、2つに分けた方がいいかもです。」

■条件数を少なくするため詰め込み過ぎる癖がついてしまっています。

はなさかしろうさん「スペル詠唱のような条件ですがよく読むとわかりやすく、78への馬寄りが大本命。効率の良い詰み形で好ましいです。」

■友達の友達は友達だ。隣の隣は最初の着手地点だったです。

ほっとさん「8手で1条件(?)は貴重。」

■無理矢理の一文でした(苦笑)

榊彰介さん「締め切りヒントで7手詰に無駄手のパターンでないと気づき、そこから正解にたどり着きました。」

■7手詰+無駄手の8手の場合、詰ます方の手数は4手のままなので無駄手は先手になりますが、7手詰で寄る手の最終手は無いので8手の独自手順になります。

原岡望さん「分かりやすい条件です」

■少し考えると横へ動ける後手の駒は馬しかないことに気付きます。

正解：10名

- NAOさん piyoさん 飯山修さん
- るかなんさん RINTAROさん
- はなさかしろうさん ほっとさん
- 榊彰介さん テイエムガンバさん
- 原岡望さん

184-3 上級 はなさかしろう 作 とある連続駒取王手詰 54手

「181-3の連続駒取王手、おもしろかったね」

「うん。あれは3手目スタートだったね。序を長くしたらどこまで行けるかな」

「そう、それをやってみた。54手で詰んだんだけどさ」

「ほう」

「後手は6手目以降王手をかけ続け、8手目以降駒を取り続けたよ」

「ということは、後手の8~54手目が駒取王手でそのまま詰んだのか」

「それから、3の倍数段目への着手は合計19回だったよ」

「3の倍数段目って、3・6・9段目か。19回だと総手数1/3以上だね…って、数字ばかりだな」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・54手で詰んだ
- ・後手は6手目以降王手をかけ続け、8手目以降駒を取り続けた
- ・3の倍数段目への着手は合計19回

出題のことば (担当 Pontamon)

解図方針が合っているかどうかを確認できる締め切り前ヒント級の作者ヒントが出されるようです。

作者ヒント

先手の駒取りは3, 5, 35, 47, 49手目、先手の合駒は7, 13, 21, 31, 43, 51, 53手目で、7, 21手目は移動合です (はなさかしろう)

締め切り前ヒント

24回の駒取り王手に玉以外の初期配置の駒19枚では足りないので後手の駒を5枚取って合い駒に使って後手に取らせます。3手目、5手目、47手目、49手目は3段目の歩を取り、35手目は48地点の龍を玉で取ります。7手目の移動合は▲68金で21手目の移動合は▲88銀です。最初の駒打ちでの合い駒は13手目の▲58歩です。49手目に玉で63地点の歩を取って、先手玉はその場で詰まされます。

推理将棋184-3 解答 担当 Pontamon

▲76 歩、△32 飛、▲33 角成、△42 銀、
 ▲43 馬、△77 角不成、▲68 金、△同角不成、
 ▲58 玉、△57 角成、▲69 玉、△47 馬、
 ▲58 歩、△同馬、▲78 玉、△67 馬、
 ▲88 玉、△89 馬、▲77 玉、△99 馬、
 ▲88 銀、△同馬、▲86 玉、△97 馬、
 ▲77 玉、△87 馬、▲67 玉、△37 飛成、
 ▲58 玉、△28 龍、▲48 歩、△76 馬、
 ▲59 玉、△48 龍、▲同玉、△49 馬、
 ▲57 玉、△39 馬、▲56 玉、△29 馬、
 ▲55 玉、△19 馬、▲28 飛、△同馬、
 ▲44 玉、△43 銀、▲53 玉、△17 馬、
 ▲63 玉、△27 馬、▲36 歩、△同馬、
 ▲54 歩、△同馬 まで54手

(条件)

- ・54手で詰んだ
- ・後手は6手目以降王手をかけ続け、8手目以降駒を取り続けた(6手目△77角不成、8手目△68同角不成の駒取り王手で以降は全て駒取りの王手)
- ・3の倍数段目への着手は合計19回(初手▲76歩、3手目▲33角成、5手目▲43馬、11手目▲69玉、18手目△89馬、20手目△99馬、23手目▲86玉、32手目△76馬、33手目▲59玉、36手目△49馬、38手目△39馬、39手目▲56玉、40手目△29馬、42手目△19馬、46手目△43銀、47手目▲53玉、49手目▲63玉、51手目▲36歩、52手目△36同馬)

詰上図

持駒 飛2角金2銀2桂2香2歩13

9	8	7	6	5	4	3	2	1		
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	一
										二
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 なし

54手の長手数作に引いてしまいそうですが、条件は手数以外に2つだけ。こんな長手数なのに条件が少なすぎるとしたらメイン条件は連続の駒取り王手でした。中身を見てみると、6手目から54手目までが王手で、8手目以降の王手は全て駒取り王手とのこと。指折り数えてみると、25連続の王手で24回連続の駒取り王手のようです。先手の駒は取られ続けられるようですが、玉以外の先手の駒は19枚しか無いのに24回連続の駒取り王手を実現するには足りない5回分の駒取りのための駒を先手が提供しなければいけません。つまり、先手は後手の駒を5枚取って、どこかで合駒として打つはず。となると3手目の▲33角成で歩を取ることから始めて▲43馬、▲53馬、▲63馬、▲73馬の順で後手の5枚の歩を入手したいところですが、6手目は王手なので7手目の▲53馬は出来ません。7手目以降、先手玉は逃げるか合駒をする手が殆どのはずなので、王手されて逃げる手で後手の駒を取るしかありません。つまり、先手玉自らが後手陣へ入り込んで後手の駒を取ることにになりますが、初期配置で他の駒の利きが無く浮いている歩しか取ることができません。また、後手陣へ先手玉が入る経路の課題もあります。もし△34歩が突いてあれば、▲34玉、▲43玉、▲53玉のように3段目の歩を取りながら横移動ができそうです。3手目の▲33角成で3筋の歩をすでに取っている場合も▲34玉から▲43玉の経路で後手陣へ入り込むことができそうです。5枚の駒取りは解決しそうだと思ったのですが、81の桂が利いているので5枚目の駒取りを▲73玉とはできません。3筋から6筋までの4枚の歩以外にもう1枚駒を取る必要があるため、3手目の▲33角成の次の駒取りを▲23馬とする手順が思い浮かびます。22地点の後手の角は連続王手のために残しておく必要があるため、5手目の駒取りは▲43馬か▲23馬の2択になります。しかし、23地点に先手の馬を残す形では、将来、後手の△23馬などで先手の馬を取る手で王手するなら▲34玉の時ですが、▲43玉と逃げられた後の駒取り王手ができません。となると5手目の駒取りの▲23馬は指せないこととなるので5手目は▲43馬で確定です。3手目の▲33角成の王手に△42銀としておけば先手玉が▲44玉で近づいた際に△43銀の駒取り王手に▲53玉と歩を取りながら王手をかわすことができそうです。先手玉が▲63玉に居て△

43 銀がある状態なので△54 馬で詰む形が見えましたが、先手の駒取りは3筋から6筋までの歩4枚だけなのでもう1枚駒を取る必要があります。先手が自力で駒を取る手が残されていないので、後手が王手した駒を▲同玉などで取る手しか無さそうです。かと言って、後手の王手の主力である馬を取ってしまう訳にはいかないので、他の駒での駒取り王手があるはずですので、他の駒での駒取り王手があるはずですので、他の駒での駒取り王手があるはずですので。

初手からの序は、▲76 歩、△32 飛、▲33 角成、△42 銀、▲43 馬になり、6 手目の△77 角(成・不成)から連続王手が始まり、△54 馬の詰みを目指すことになります。先手玉を後手陣へ押し上げて行くには、先手玉の縦移動に対して後手の馬が7 段目や9 段目の初期配置の駒を横移動で取って行く王手が使えそうです。

参考図の手順はこれらの方針で54 手で詰めた手順で、3 の倍数段の着手も条件通りに19 回だったのですが、最後の54 手目の王手が駒取りの王手になっていなく、先手には53 手目に▲63 玉で取った歩が持ち駒に残ってしまい失敗でした。▲63 玉で取った歩を合駒として使う手順にするには▲63 玉での歩取りの手をもう少し早目に指す必要がありました。

参考図

持駒 飛2角金2銀2桂2香2歩12

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
▲	▲	▲	▲	▲	▲		▲	▲	一
									二
▲	▲	▲	▲		▲		▲	▲	三
				▲					四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 歩

参考図：

▲76 歩、△32 飛、▲33 角成、△42 銀、▲43 馬、△77 角不成、▲68 金、△同角不成、▲58 玉、△57 角成、▲69 玉、△47 馬、▲58 歩、△同馬、▲78 玉、△67 馬、▲88 玉、△89 馬、▲77 玉、△99 馬、▲88 銀、△同馬、▲86 玉、△97 馬、▲77 玉、△87 馬、▲67 玉、△37 飛不成、▲58 玉、△76 馬、▲48 玉、△49 馬、▲37 玉、△27 馬、▲46 玉、△28 馬、▲57 玉、△39 馬、▲56 玉、△29 馬、▲55 玉、△19 馬、▲28 飛、△同馬、▲44 玉、△43 銀、▲53 玉、△17 馬、▲26 歩、△同馬、▲44 歩、△同馬、▲63 玉、△54 馬 まで54手

参考図の手順を多少修正すれば正解に辿りつけそうな気がします。

参考図の手順を見直してみると27 手目の▲67 玉と逃げた次の王手を△37 飛不成としていましたがこの手を△37 飛成とすれば、▲58 玉と逃げた際の駒取り王手に△28 龍が追加されず。参考手順で△37 飛不成と指したのはこの後で▲48 玉と近づけて▲37 玉で飛を取るためでしたが、30 手目の駒取り王手が△76 馬ではなく△28 龍となればその後の手順が変わってきます。参考図の手順では36 手目の△28 馬で初期配置の飛を取って▲46 玉に王手を掛けているので、28 手目の△37 飛不成から36 手目の△28 馬までの手順が28 手目に△37 飛成とした場合は別手順になるはずですので。と言うのも、37 手目の▲57 玉から▲55 玉まで先手玉が上へ逃げて行く間に後手は△39 馬から△19 馬まで9 段目を横移動しながら初期配置の9 段目の駒を取って行く王手手順に代案が無いからです。

さて、30 手目の△28 龍の王手への対応ですが、▲47 玉や▲57 玉、▲59 玉、▲69 玉などと逃げる手を指すと△76 馬での王手が難しくなるので玉を58 地点のままにするには残っている持ち駒の歩を打つ合駒しかなさそうです。この先に後手は龍で合駒の歩を取る王手になるので龍で合駒の歩を取る位置が先手の玉と離れてしまうのはうまくないので▲48 歩の合駒になるでしょう。次の△76 馬の王手には先手玉は▲47 玉、▲57 玉、▲59 玉、▲69 玉の4 択ですが、▲69 玉だと駒取り王手を掛けることができなくなるので残り3 つのうちのどれかになり

ます。参考図の手順の 28 手目から 36 手目までの間に 3 の倍数段の着手は△76 馬、△49 馬、▲46 玉の 3 手でしたが、△28 龍以降の手順ではまだ△76 馬の 1 回だけです。△49 馬の王手がこの後にありそうですが、この手順だと先手の▲46 玉は無理そうです。となると△76 馬の王手の応手は▲59 玉として 3 の倍数段の着手を指しておくのが良さそうです。次の駒取り王手は、△49 馬か△48 龍しかありませんが、先手玉が 59 地点に居るので△49 馬だと▲同玉と取るしかないのだからこれはいけません。したがって、34 手目は△48 龍で先ほど合駒した歩を取ります。59 地点の玉は▲69 玉と逃げるか▲同玉しかないのだから▲同玉と龍を取ります。次の 36 手目は△49 馬の王手になり、37 手目は▲57 玉で参考図の手順の 37 手目に合流します。しかし、参考図の手順では△27 馬で先手の歩を取っていましたが今回は 27 の歩は健在です。後手の馬の位置も△28 馬と△49 馬の違いがありますが、37 手目の▲57 玉と逃げた先手玉に対して△39 馬の王手の手順が参考図の流れに合流し、続けて▲56 玉、△29 馬、▲55 玉、△19 馬、▲28 飛、△同馬、▲44 玉、△43 銀、▲53 玉、▲17 馬と進みます。参考図の手順では 27 地点の歩を 34 手目の△27 馬で取ってしまったので△17 馬の王手に対しては▲26 歩と持ち駒の歩で合駒をしましたがこの修正手順では 27 に先手の歩が残っているので▲26 歩と突いて合駒をする手が可能です。しかし、26 地点で合駒をする参考図の手順では 54 手目に駒取り王手を指せなくなったのでここで工夫ができそうです。それが 49 手目に▲63 玉と指す手です。これだと 50 手目の王手として△27 馬を指せるので、51 手目から▲36 歩、△同馬、▲54 歩、△同馬の 54 手で詰みとなります。51 手目の中合いは▲45 歩もできるのですが、▲45 歩、△同馬だと 3 の倍数段の着手回数が足りなくなるので 51 手目は▲36 歩になります。

それではみなさんの短評をどうぞ。

(短評)

はなさかしろうさん(作者)「少し長いですが、作問の経緯です。181-3 で連続駒取り王手が示され、熱中しました。3 手目スタートだとおそらく 3~31 手目の 15 連続+2 手の 33 手での詰みが最長連続最短手数のようにでした(るかなさんの 181-3 コメントと同じ結論のようです

ね)。そこで、序を長くすることで、①玉方の玉以外の駒を全て取る、または②連続駒取り王手のまま詰ます、ことを目指してみたのが本作の発端です。

まず、6 手目スタートで①が実現できたので、「46 手でステイルメイト/後手の 6~44 手目は 20 連続駒取り王手/直前の相手の着手筋への着手は 16 手目が 6 回目」の条件を付けてみました(Ver.1)。これは王手 20 回+非王手 26 回なので来年の年賀推理将棋にしようと思ったのですが、181-3 の解答発表があり、解答者の方々のコメントを読んだら矢も楯もたまらなくなり、早々に Pontamon さんに解いてみていただくことにしました。

すると、玉方の左翼を先に取り手順がぴったりであることを教えていただき、手順を組み立てたところ 6 手目スタートで 21 連続駒取り王手が可能なことが判明。Ver.2 としました。ここで更に余詰検討を促していただいたのが効き、収束の緩みを解消しようとしているうちに、6 手目を駒取りでなくする代わりに②も実現できることが判明した次第です。

というわけで本作の作意手順は Ver.3。バージョンアップには Pontamon さんの多大なお力添えをいただきましたこと、深く感謝しています。」

■合法手が無くなり沈黙して気配を消すような様子になるのでステルスメイトとは上手い表現だと担当は思い込んでいました。全くの読み間違いでの思い込みだったステイルメイトですが、46 手でも年賀推理なら出題できるはずでした。でも更に上に行く 54 手詰みが出来上がったので出題させていただきました。

NAO さん「スケールの大きな構想作品。連続駒取り王手が 24 回も続き、それが 3,6,9 段目の着手だけで限定されるとは驚きです。

先手駒 19 枚の他、先手からの 5 枚の駒取り+合駒提供が必要ということだが、連続で行うのは相当難しい。両端の桂香歩の回収と先手の 5 枚取りの難度が高い。

58 と 48 の歩合が手を繋ぐ巧い協力手。」

■片方へ玉を追いながら王手を掛けて行くと端で詰まってしまうので、端辺りでの折り返しと、角や馬での王手は中央付近で始まるので左右の連絡通路が無くなってしまいうので逃げ方や

追い方にちょっとした工夫が必要でした。

piyoさん「中間ヒントまでは手つかず。。中間ヒントによって30数手までは正しい方向に進めたのですが、龍を残す筋で考えてしまい手詰まりに。締め切り前ヒントを見て馬で追う筋が思い浮かび解決。

ヒントなしでは無理です！」

■馬の王手から龍の王手に切り替えるのも一案ですが、中央付近の先手の駒を先にとってしまっていると龍の7段目の横移動で°の王手が続けられません。

飯山修さん「作者ヒントがかなり作意をばらしてくれているが、43手目の合駒の意味がわからず最終ヒント待ち。するとなんと34手目で龍を献上する手を教えてもらいこれで19から17につながる道が出来た。成生がすべて限定されているしいくつかある変同順が3の倍の段数だけで処理できたのが素晴らしい。」

■43手目の▲28飛の合駒は、9段目の駒取り王手から7段目の駒取り王手へ移行するための協力手でした。

るかなんさん「48玉 49馬 37玉 27馬で繋がるので37飛不成に違いない、と思ひ込み。27歩を残すのが最後の鍵。」

■作者ヒントでも締め切り前ヒントでも触れられていない27の歩の扱いが最後の難関だったかも。

RINTAROさん「ヒントなしでは無理です。」

■惜しいところまで解けていると、気分転換に別のことをして、翌日くらいに戻ってくると不思議に見えて来ることがあります。

ほっとさん「これは完全にヒント頼み。それでも後手飛(龍)の取り方に迷い、ようやく手順を発見してからも19回の帳尻を合わせるのが大変だった。」

■△76馬の王手に▲59玉と逃げる辺りが19回達成のカギになっていました。

柘彰介さん「条件は分かりやすいのですが、長手数で分かりませんでした。」

■長手数だと解図欲が削がれてしまうかもしれませんね。

原岡望さん「ヒント頼みです。攻め方の手は限られているので玉の動きがポイントですね。最初3,6,9段目の合計が18手になってしまい6段目を増やそうとして苦戦しました。今月は10日21時半の解答です。」

■▲36歩、△同馬で2回を稼ぐのはすぐに分かるのですが…。先手は玉の手は殆どなので、玉が3の倍数段へ行けそうところが要注意でした。

正解：9名

NAOさん piyoさん 飯山修さん
るかなんさん RINTAROさん
はなさかしろうさん ほっとさん
テイエムガンバさん 原岡望さん

(総評)

飯山修さん「長編作が解けた時の感激は短編よりずっと大きいので多くの解答者がチャレンジしてほしい。今回ぐらい重要なヒントが出されると手を出してみようかという気になるかも。」

■出題のことばでも重要な作者ヒントが出る予告をして、手数だけで諦められないようにしたつもりです。

るかなんさん「長編は初回答かな？ラスト1問に1ヶ月集中できたおかげでなんとかなりました。

(勝手に宣伝)WFPで昨年の作品のお気に入り投票を募集しています。PG部門だけでもご参加いただければ幸いです。

<https://tsume-springs.com/web-fairy-paradise/fairytopix2024.html>」

■投票締切：2025年5月11日(日)なので今からでも間に合います。

RINTAROさん「今回も何とか全題解答提出でき

てよかったです。」

■いつも解答、ありがとうございます。

はなさかしろうさん「推理将棋は創作だけでなく発見の要素も大きいと思うのですが、なかでも184-3の、推理将棋の定番の序から自然に手順が続いていく様子は、見つけた、というのが相応しい感触でした。今回は小林看空さんの181-3出題から始まりましたが、出題には会話が付きましますし、その後もヒント、解答者の方々のコメント、担当のPontamonさんとのやりとりなどがあって、「会話型将棋プルーフゲーム」ならではのこのサイトの賑わいに導かれているのだと思います。」

■さらに練り直してオマージュ作を創造していただけるので助かります。

ほっとさん「3・4月は、やることが多くて大変でした。」

■年度末も何かとやるが増えますね。

榊彰介さん「今月は簡単な2問のみの解答でしたが、続けていきたいと思います。」

■出題中の第185回の3作は全て11手ですが、無理矢理、初級、中級、上級に分けていまずので、初級と言えども手強いかも。

原岡望さん「詰パラが休みの分こちらは苦労しました。担当の渡辺さん復活で一安心です。」

■年間購読料の振り込みを忘れていたのですが、購読中止の連絡をしないと自動継続だったので助かりました。まだ3年は生きていられると思い、3年分を振り込みました。

推理将棋第184回出題全解答者： 11名
NAOさん 中村丈志さん piyoさん
飯山修さん るかなんさん RINTAROさん
はなさかしろうさん ほっとさん
榊彰介さん テイエムガンバさん
原岡望さん

今月の手筋

No.40-1

委託打歩詰

駒全マネ禁協力白玉
スタイルメイト 2手(駒余り可)

4 3 2 1

	馬			五
	歩			六
馬			王	七
		香	角	八
	王	香	香	九

攻方持駒 なし
受方持駒 香

神無七郎作

委託王手の打歩詰。打った歩ではなく、別の駒の王手で詰める反則。

【駒全マネ禁】

直前の指し手の駒種と同じ駒での着手を禁止する。

(補足)

1)直前の指し手と同じ種類の駒を動かす手でしか詰みを回避するしかない場合や、玉を取る手にもこれを適用する。

2)成駒と生駒は別種の駒として区別する。
また、直前の手が「成」だった場合、成る前の駒種で判定する。

→参照：WFP132号「駒全マネ禁詰の紹介」

【手余り可】または【駒余り可】

最後に攻方持駒が余っても良い。

(※解答は p.68 に掲載)

本コーナーへの投稿を募ります。
「例図」及び「手筋の名称」「意味」「解答」(できればカードの他の項目も)記述して担当者までお送りください。
「手筋の名称」は既存のものがなければ、造語でも結構です。
また、例図は紹介する手筋以外の要素を極力排し、「教材」に徹してくださるようお願いいたします。

第28回フェアリー入門出題

担当：springs

今回の募集ルールは「天竺」です。ご投稿ありがとうございました。

1作でも解けたら解答をお送りいただけますと幸いです。いくつかの作品には小さい文字でヒントを記載しています。必要に応じて拡大してご覧ください。

解けない作品は fmza 等で解を確認し短評のみお送りいただくのも OK です。その場合、解を確認した作品について自力解答ではない旨をご記載ください。

天竺のルールの詳細は先月号の「天竺超入門」をご参照ください（第202号 pp.80-85）。

ルール説明

【天竺】

玉(王)が王手を掛けられているとき、玉(王)は王手を掛けている駒の利きになる。複数の駒から王手を掛けられている場合、それらの利きの合成になる。

【協力詰】

双方協力して最短手数で受方の玉を詰ます。ただし無駄合の概念はなく、すべての合駒が有効。

【詰将棋】

普通詰。つまり、受方がどのように応じても詰むように攻方は着手し、受方はなるべく詰まないように応じる。複合ルールの場合、「安南詰」のように「……詰」というルール名になる。

【ツイン】

問題図を a) とし、b)、c) ……を指定された設定でそれぞれ解く出題形式。

解答規定

- 以下をお書きください：
 - 解答者名（変名可）
 - 各作品の解答と短評（長評）
 - 総評（任意）
- 解答締切：

2025年6月15日（日）
- 解答送付先：メール（springs）

hit.and.miss.masayume@gmail.com

作品一覧

番号	天竺協力詰	天竺詰	手数	備考
①	●		3	ツイン
②	●		5	
③	●		7	受方持駒なし
④	●		11	
⑤	●		13	
⑥	●		30	受先、受方持駒制限
⑦		●	5	
⑧		●	7	

① springs 作（登場40回）

協力詰3手

											9	8	7	6	5	4	3	2	1		
																					一
																					二
																					三
																					四
																					五
																					六
																					七
																					八
																					九

持駒なし

b) 天竺協力詰3手

トップバッターは担当作のツイン。まずは「協力詰3手」として解き、次にルールを「天竺協力詰3手」に変えて解いてください。



② 高坂研作（登場 7 回）

天竺協力詰 5 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
				歩					六
		科							七
		王	王						八
		駒		嬰					九

持駒 角

続いては高坂研さんの作品です。攻方の戦力に比べて受方の守備力が高く、詰ますのは大変そうに見えますが、なんと 5 手で詰ますことができます。双玉であることに注意して詰上りを考えましょう。

③ 三角淳作（初登場）

天竺協力詰 7 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
				皇					四
									五
									六
									七
		角	王	金					八
				角					九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

三角さんはフェアリー入門初登場です。今回 2 作投稿いただきました。投稿ありがとうございます！

手数が短いため取り組みやすいとは思いますが、ひらめかないと苦勞するかもしれません。39 角をどうすれば活用できるかを考えると道が開けそうです。

なお、受方持駒なしの設定ですのでご注意ください。

④ さんじろう作（登場 7 回）

天竺協力詰 11 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
					金				四
									五
		金	王	金					六
									七
				銀					八
									九

持駒 なし

対称的配置が目を引くこちらは、さんじろうさんの作品です。飛び道具が登場しないので考えやすいと思います。

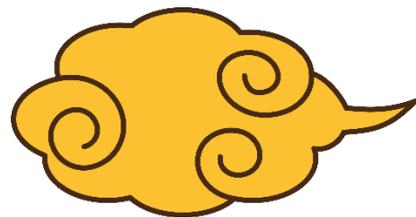
⑤ 若林作（登場 7 回）

天竺協力詰 13 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王									一
科									二
									三
		桂							四
		科							五
		歩							六
									七
			進						八
			と						九

持駒 なし

続いては若林さんの作品。縦長の配置です。序盤は手が限られているので取り組みやすいと思います。



⑥ 三角淳作（登場 2 回）

天竺協力詰（受先） 30手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
					銀			歩	六
			香	香	歩	金	歩	王	七
		歩			飛	歩			八
	金	桂	歩	歩					九

攻方持駒 桂
受方持駒 桂

続いて三角さんの2作目の作品です。受先ですので受方から指します。また、受方の持駒は桂1枚です。受方玉は攻方駒で囲まれた領域から決して出ることはいけません。中編手数ですが、考えやすいと思います。

⑦ 神無七郎作（登場 23 回）

天竺詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							銀	王	一
						角		角	二
								王	三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 銀桂

続いては神無七郎さんの作品です。ルールは天竺詰ですので、受方はできるだけ詰まないように抵抗します。双玉であることに注意して取り組みましょう。

⑧ さんじろう作（登場 8 回）

天竺詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
								飛	五
					歩	王			六
								銀	七
						王		金	八
							桂		九

持駒 金2桂

最後は、さんじろうさんの2作目の作品です。本作もルールは天竺詰で、双玉です。少し難しいだと思いますのでヒントを出したいと思います。

ヒント：初手 35 飛は 16 玉で詰まない

今後のスケジュール

次回のフェアリー入門ではフェアリー駒のLionを扱います。Lionを使用した協力詰・最善詰・詰将棋を募集します。作品募集の詳細は来月のWFPをお待ちください。

	第 28 回 天竺	第 29 回 Lion
203 号 (5 月)	出題 (投稿締切 : 5/15)	
204 号 (6 月)	結果発表 (解答締切 : 6/15)	超入門・作品募集
205 号 (7 月)		出題 (投稿締切 : 7/15)
206 号 (8 月)		結果発表 (解答締切 : 8/15)

なお、解答および作品投稿の受付状況は下記に記載しておりますので、必要に応じてご参照ください。

https://tsume-springs.com/?page_id=72

上田吉一氏個展 4

変寝夢

皆様お待ちかねの上田氏の個展です。

今回も満足いただけること間違いなしの作品を用意しましたので、奮ってのご解答お待ちしております。

PC 解答も OK です。是非とも短評総評をお願いします。

解説は伊藤正さんです。ご期待ください。

ヒント：1番は左下の銀を呼び出します

2番は詰め上がりからの逆算で考えた方がいいでしょう。

解答締切：2025年6月30日（月）

※WFP7月号結果稿予定

解答送付先：hennemu_vm2■ares.eonet.ne.jp

（■を@に）

ルール説明

【協力自玉詰】

先後協力して最短手数で攻方玉を詰める。

【不滅駒】

取られることのない駒。

【取捨て駒】

取っても持駒にならずに消える駒。

【成禁】

手順中に成る手があってはならない。

【Wazir（臣）】

(0, 1)-Leaper。縦横1マスに動く。

【Zebra（縞）】

(2, 3)-Leaper。2:3の方向に動く。

【莓】

(1, 5)-Leaper。1:5の方向に動く。

【八】

(1, 8)-Leaper。1:8の方向に動く。

【偶】

(0, 0)-Leaper。移動できない。

【Grasshopper (G)】

クイーンの上で、ある駒を1つ飛び越したその直後の地点に着地する。そこに敵の駒があれば取ることができる。

【ピラミッド(◆)】

不透過、不可侵の領域を表す。ホッパー系はハードルにできる。

第一番

成禁協力自玉詰 194手

持駒なし

							◆	王		一
							◆			二
								臣		三
									王	四
										五
									桂	六
										七
										八
										九

持駒 香

臣：Wazir(0, 1)-Leaper, 取捨て

縞：Zebra(2, 3)-Leaper

◆：Pyramid（不透過・不可侵）

第二番

協力自玉詰 484手

持駒なし

偶										一
									莓	二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 G49

臣：Wazir(0, 1)-Leaper

46臣は不滅駒、66臣は臣王

莓：(1, 5)-Leaper, 取捨て

八：(1, 8)-Leaper

偶：Dummy王

G：Grasshopper, 取捨て

◆：Pyramid（不透過、不可侵）

四銀図式など

泰永三二郎

本稿は肩の凝らない気楽な読み物として書きました。中には新作の出題もありますが楽しんでいただけると幸いです。大体は形が良いので、暗記しやすく、何かの時（つまらぬ会議の最中とか）暗算で楽しむのに適していると思います。

今回取り上げる既発表作は本稿の最後の方に詰手順を書きます。作者名のないものは筆者の作です。未発表作は解答を募集するので、締め切りや送り先を最後に書きます。

fmzaを使うようになったおかげで、アイデアを即座に確かめることができるのが大変助かります。

完全作を得るのは簡単になりましたが、ことはそれで終わりにはなりません。例えば下図、

図_1 (詰パラ、2024-9)

協力詰 11手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
金									四
	金								五
王		金							六
									七
									八
									九

持駒 なし

実はfmzaを使うようになって最初期（2019年）の作です。当初は形だけの作と考えてストレージの肥しとなっていました。数年たって見直したらもしかしてイケるかもと考え直して投稿しました。

普段体に染みついた常識（？）の力は恐ろしいもので、不成やそっぽなどにもまだまだ存在価値があるようです。

続いて失敗の話。

図_2 (詰パラ、2021-7)

協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
						王			七
				金	王	金			八
					王				九

持駒 なし

図_3 (詰パラ、2021-9)

協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
						金			七
						王	王	王	八
						王			九

持駒 なし

図_4 (詰パラ、2021-11)

協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
						金			七
						金	王	金	八
						王			九

持駒 なし

これら3題はほぼ一緒にできました。当初の目論見としては図_4が一番面白く、そのための数合わせとして図_2、図_3をでっち上げたくらいに考えていました。

ところが、fmzaで最後に出てくる

「検出解数：1 全検完了」

の怖さがまだよく分かっていなかった。

失敗の内容については、手順解説に回すので初見の方は解いてみてください。

以前（1989年頃）四銀図式の総まくりをしました（幻想詰将棋型録新版の付録として収録）。そこで四銀図式の定義を

盤面が玉＋四銀一色の無防備図式で持駒なし

とした。銀を金に変えれば四金図式となります。ただこれは詰将棋としての価値判断とは何の関係もなく、条件の純粋性を考えるとこうなるのかな、という程度のものです。

図_5（詰パラ、2025-2）

協力詰 13手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				將					三
									四
									五
			銀	銀	銀				六
									七
									八
				王					九

持駒なし

実は図_5と一緒に次の図_6も得られていました。

銀を一段遠くに置くだけの違いで、手数が2手伸びたのは想像通りでしたが、なんと完全作になっていたのにびっくり。

作者としては銀の位置が一つ異なりどちらも完全作というのは結構すごいことかと思いませんし、特に図_6は15手の完全作というだけで、珍重したい気持ちがあります。

図_6（未発表）

協力詰 15手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				將					三
									四
									五
				銀	銀	銀			六
									七
									八
				王					九

持駒なし

しかし2題並べてみると、両題とも発表はちょっと気が引けました。比較検討の結果、図_5の方だけ投稿した。図_6はそのままお蔵入りのはずでしたが、えーい、今回公表して解答を募集します。

ところで、出口信男＝左真樹氏の作品に次の図があります。

図_7（詰パラ、1999-9）

協力詰 17手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
							銀		三
								銀	四
									五
									六
				銀					七
				銀					八
王									九

持駒なし

形が面白く手順にも珍しさはあるものを見た当初は一体何が狙いの作なのかピンと来ず、首を傾げました。

ところがある時これは四銀図式の最長手数を狙った作かもしれない、と考えました。

詰将棋に限らず、時間が経過した後に資料を基に過去を振り返ると色々見落とすことがあります。同時代であれば当然の常識が共有されていないのが最大の原因でしょう。

これら四銀図式や四金図式については、fmが実用化された最初期に表された神無七郎氏の論考がまとまっています。(Onsite Fairy Mateの資料集の協力詰／協力自玉詰の金一色詰と銀一色詰の項目参照)

その中で長手数について、最長手数とは明言されていないものの四金図式では17手、四銀図式では19手らしいとの予想とともに、1題ずつが紹介されています。左真樹氏の名作と合わせて3題紹介します。

図_8 (左真樹、詰パラ、1979-9)

協力詰 17手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒なし

図_9 (神無七郎、資料集)

協力詰 17手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒なし

図_10 (神無七郎、資料集)

協力詰 19手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒なし

この最長手数問題について、私も色々調べてみましたが記録は更新できませんでした。

その時、図_10と詰上がり型が異なる19手詰を何例かを見つけました。ただアイデアの元は図_10だし、手順構成がよく似ているので新作とは言いがたい。今回その中から1題と、無防備の条件を外して21手詰としたものを1題紹介します。

図_11 (未発表)

協力詰 19手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒なし

図_12 (未発表)

協力詰 21手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王									一
									二
		銀							三
									四
									五
									六
							將	將	七
									八
							將		九

持駒 なし

このような作を調べていたときの産物に次図があります。三金だし、中途半端な感はぬぐえないのですが、手順にやや面白みがあるのかと考えましたがどうでしょうか。

図_13 (未発表)

協力詰 19手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	王					金	金		一
			金						二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

四銀図式、四金図式についての本稿は以上で終わるつもりでしたが、もう一つ変わり種がみつかりました。

本誌の人気企画、springs氏のフェアリー超入門は、普段あまり縁のない分野に接する機会を与えてくれて毎回勉強になります。

ここで最近出題された天竺ルールですが、これを調べていたら次の図_14がポロっとできた。

実は合駒が出てこないので天竺を持ち出さなくても、通常四金図式で詰める対象を金王とした駒詰と同じです。

意外にきれいにできてしまったので、この

場を借りて披露することになりました。

図_14 (未発表)

天竺協力詰 17手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
					金				三
									四
				金	金	金			五
									六
									七
					王				八
									九

持駒 なし

形の良さは飛び切りですが、手順がそれに伴っているのかどうか。ご判断願います。

既発表作詰手順

1 95金寄！、87玉、77金、88玉、78金、97玉、88金、86玉、85金、96玉、95金引迄。

初手95金引が普通？なので、95金寄じゃないと11手で詰まないのは不思議な感じですね。

2 58金右、49玉、48金打！、同金、同金、59玉、58金打迄。

初手絶対ですが、3手目に48で精算するのがちょっと意外な解決法です。

3 58金、49玉、48金、59玉、69金！、同金、58金打迄。

絶連ですね。5手目は詰将棋では常識の逃路に捨駒ですが、協力詰では珍しいかもしれません。

4 48金！、67玉、57金引、68玉、79金、59玉、58金引迄。

初手取れる金を取らずに48金とする手に惚れて、検討を怠った。67金が飾り駒だった。左右対称なので、67金（または47金）を除けば飾り駒なしの完全作だが、それでは価値がない。

「検出解数：1 全検完了」は完全作を意味しない、という教訓を得られた作。

5 48銀、69玉！、58銀右、68玉、57銀右、77玉、66銀直、86玉、75銀、76玉、67銀、65玉、66銀右迄。

早く中段に追い出したいところなので、2手目の69銀が見つかり難い手かも。その後の銀の繰り替えはリズムがあると思います。

7 88銀、同玉！、79銀、77玉、68銀、66玉、57銀、55玉、46銀、44玉、33銀生、34玉、35銀、25玉、26銀右、14玉、24銀引成迄17

手。

初手は絶対だがあっさりと同玉が意外な手。最後成銀が登場するので異質な感触を受ける。

8 58金、49玉、59金、38玉、49金、47玉、46金、37玉、36金、47玉、37金、57玉、58金、66玉、65金、56玉、55金引迄17手。

この手数で何と完全限定。四銀よりも四金の方が限定にし難い印象があります。すごい作者。

9 52金、43玉、42金、53玉、43金、62玉、72金、同玉！、82金、73玉、83金、62玉、73金、61玉、52金、71玉、62金寄迄17手

一段目の金配置は長手数を狙うなら定石かもしれません。途中72金に同玉が思い切った手で、この決断後はスラスラと進む。

10 82銀生、92玉、81銀生、83玉、72銀生、74玉、63銀生、65玉、54銀生、56玉、45銀、46玉、37銀左、47玉、36銀引、38玉、27銀引、29玉、18銀上迄19手。

絶連のようだが、銀の追い方は色々あり、右下での詰み形の想定によってどれが最善か決まる。

今回6、11、12、13、14の5題の解答を募集します。

締切：2025/6/15

解答送り先：sanjiroyas@gmail.com

(@を半角に直して使用願います)

四銀図式や四金図式は発表作以外にもまだ数局詰パラに投稿してありますので、もし見かけましたら楽しんでいただけると幸いです。

また長手数の記録についてもまだ結論が出たわけではないので、挑戦される方が出たらうれしい。

フェアリー版くるくる作品展 14

担当：springs

フェアリー版くるくる作品展 14 を開催します。今回は 2 題の出題です。なお、ヒントとして作者コメントを記載しております。

多数の解答をよろしくお願ひいたします！

解答送り先：

springs (hit.and.miss.masayume@gmail.com)

解答締切：

2025 年 6 月 15 日（日）

フェアリー版くるくる作品展では、やさしい趣向作のフェアリー作品を随時募集しています。作品が揃い次第出題となります。

くるくる 14-1 springs 作

天竺協力自玉スタイルメイト 76 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
						●	●	●	五
						●	王		六
						●	●		七
						●			八
						●		●	九

持駒 銀4桂4歩14

●: 岩 (着手、通過不可領域)

作者コメント

最短で持駒をすべて捨てる問題。「4 手+18 手×4=76 手」の手順構成になっており、18 手の 1 サイクルで「銀桂歩 3」を捨てます。

くるくる 14-2 神無七郎作

天竺協力自玉詰 82 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1		
								王	一	
香	と					と	龍		二	
								と	王	三
								と	香	四
										五
										六
										七
金	銀									八
歩										九
	駒	ス								九

攻方持駒 角2

受方持駒 横

横: 横行 (中将棋)

作者コメント

フェアリー入門向け作品創作時の副産物。フェアリー駒を使用しているため「入門」向けでなくなりましたが、手順は易しいと思います。飛ではなく横行を使うことで、攻方玉の連続飛びが可能になっています。横行に限らず古将棋の駒と天竺ルールは相性が良いので、お勧めです。

ルール説明

【天竺】

玉(王)が王手を掛けられているとき、玉(王)は王手を掛けている駒の利きになる。複数の駒から王手を掛けられている場合、それらの利きの合成になる。

【協力自玉スタイルメイト】

双方協力して最短手数で攻方をスタイルメイト(王手は掛かっていないが合法手のない状態)にする。ただし、単玉の場合のスタイルメイトとは単に合法手がない状態。

【協力自玉詰】

双方協力して最短手数で攻方の玉を詰ます。ただし無駄合の概念はなく、すべての合駒が有効。

【横行】

中将棋の横行。横に何マスでも動け、縦に 1 マス動ける。飛び越えては行けない。

※14-2 において、横行は成らない

(200号出題／余詰、202号再出題／条件修正)

3名の方から解答をいただき皆様正解でした。ありがとうございました。springsさんは唯一の作意解答お見事です。

【解答者】(敬称略)

たくぼん、神無七郎(以上、余詰解)、springs(作意解!)

推理将棋『選択肢は200通り』

「12手目の選択肢が200通りもあって迷ったけど詰みの手を発見して詰ませて勝ったよ」

「棋譜を見せて・・・なるほど、角不成に対し飛の手で応じる攻防が2回か。成る手と同の手は1回ずつあったけど、右、左、上、引、寄の付く手と持駒を打つ手はなかったんだね」

条件

- 1) 12手で詰んだ
 - 2) 12手目に着手可能な手が200通り
 - 3) 角不成に対し飛の手で応じる攻防が2回
 - 4) 同の手、成る手は各1回ずつ
 - 5) 右、左、上、引、寄の付く手と持駒を打つ手はなかった
- 1)2)のみ満たす解は準正解。

【解答】

- ▲76歩 △32飛 ▲33角不成 △同飛
- ▲88銀 △37飛不成 ▲79金 △88角不成
- ▲68飛 △99角不成 ▲58金(途中図)
- △39飛成 まで12手。

【途中図は▲5八金まで】

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	香	桂	銀	金	王	銀	桂	香		
二										
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
四										
五										
六		歩								
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
八				飛	金					
九	銀	桂	金		玉		銀	桂	香	

▲持駒 歩 □持駒 角銀香歩

途中図 12手目後手番の着手可能な手は、歩14(移動8+打6)、香46(移動2+打44)、桂1、銀52(移動6+打46)、金6、角60(成7+生7+打46)、飛18(成9+生9)、玉3の合計200通り。

【解説】

本問は、ある局面での着手可能な手の数を指定した推理将棋です。初形 30通りの選択肢を如何に200通りまで増やしていくのでしょうか。着手可能な手を稼ぐ手法は主に二通りあります。
1) 飛角を敵陣内に配置し成/不成の選択肢を与え、その利きを増やす。
2) 持駒の種類を増やす。

特に後者が有効で、歩以外の持駒を1枚入手すると盤面に40数か所着手点が増えます。では、何枚持てばよいか解図の第一歩です。3種入手の130数か所の増加では少し足らず、4種入手で170か所以上増加では僅かに超過となります。そこで、歩以外3種に加え切れている筋のみ着手可能な歩1枚の計4枚の持駒を入手するのが大まかな解図方針となります。

次に、肝心の詰手順ですが、後手番は4手目以降10手目まで4連続で歩を含めた4枚の駒を取る必要があります、先手の協力で76歩32飛33角・・・の特急コースに進め、39飛成の龍単騎詰(はてるま手筋)を目指します。

ここで、39飛成の詰形を成立させるには、68と58を塞ぐ必要があります。68には飛金銀のいずれかが、58には49金が移動します。ところが、「右、左、上、引、寄の付く手はなかった」の条件が49金の58への移動を妨げます。初形では58金右、一旦48金を経ると58金寄、左金が68金と指した後では58金上のように「右、寄、上」が付きます。そこで、単に「58金」と棋譜表記するために、予め左金を7筋に移動しておきます。

はてるま手筋の基本手順は最短8手であり、12手なら先後2手ずつ余分に指せます。余分の2手は、先手が左金の移動と駒取協力手に充て、後手が駒取に充てます。

方針が決まってからも、12手目に着手可能な手がちょうど200通りとなる局面／手順の探索には少し試行錯誤が必要です。△37飛(成9+生9)、△99角(成7+生7)のように生の大駒2枚を先手陣内に配置して着手可能数を調整します。

調整の結果、条件を達成するための先手の協力手は、次のとおりとなりました。

- ・5手目▲88銀(後手に取らせる)
- ・7手目▲79金(7筋移動により「58金」を可能にし、12手目香打の着手数を調整する。代わりに78金なら香打可能な地点が1か所減る)
- ・9手目▲68飛(角不成の後)
- ・11手目▲58金("右左上引寄"が付かない)

参考までに、本作と同様、ある局面での「着手可能な手の数」をテーマとした推理将棋の先行作品を挙げておきます。

- ・おもちゃ箱推理将棋 153-3
9手(8手目/4通り)
- ・おもちゃ箱推理将棋 161-2
9手(4手目/6通り、7手目/6通り)
- ・おもちゃ箱推理将棋 156-2
9手(8手目/88通り)
- ・おもちゃ箱推理将棋 159-3
13手(12手目/187通り)
- ・詰パラ 534番
19手(18手目/403通り)
- ・WFP 作品展 104-10
61手(61手目/593通り、理論上最多)

【短評】(解答到着順)

たくぼんさん(準正解+余詰解)

◇準正解("成る手1回"未達)

▲76歩 △32飛 ▲33角不成 △同飛
▲38金 △37飛不成 ▲78金 △99角不成
▲18飛 △38飛生 ▲33歩 △58金 まで12手。
「角不成に飛で対応ということでこの筋かなと思いましたが。最終手39飛成にするとなかなか200通りにならず苦労しましたが、58金に光明が見えました。7手目78金と11手目33歩が作品の質をぐんと高める絶妙手でした。数終えたら200になったら嬉しかったです」

◇余詰解

▲76歩 △32飛 ▲33角生 △同飛
▲38金 △37飛生 ▲18飛 △99角生
▲28飛 △38飛成 ▲18香 △49金 まで12手。
「いや～条件を見落としてました。再解答します。当初18飛28銀で解けたと思いましたが、99角生の後の飛の手が出来ずに焦りました。18香がそれと同様の意味の手と気付いてよかったです」

神無七郎さん(余詰解)

▲76歩 △32飛 ▲33角不成 △同飛
▲78飛 △37飛不成 ▲38金 △99角不成
▲68飛 △38飛成 ▲78飛 △49金 まで12手。
「一応条件は満たしたつもりですが、非限定が多いので作意ではなさそうですね。後手に駒を渡して選択肢を増やすのが基本戦略ですが、増やし過ぎてもダメ。そのため、後手の選択肢を先手の飛で微調整できるこの形しか想定できませんでした。作意がどのような配置なのか解答発表が楽しみです」

springsさん(作意解)

「39飛成の詰上りに決め打ちして試行錯誤。199通りになって悩んでいましたが、79金!があるんですね。つい78金と上がっていました」

【余詰について】

200号出題条件には余詰があり、202号再出題では「持駒を打つ手なし」の条件を追加し修正しています。「先手陣内に"生飛"を置かないと200通りに届かない」との思い込みがあり、着手可能な数を稼げる"△38龍"形をうっかり見落としていました。粗検討お詫びいたします。

【図は▲7八飛まで】

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	香	桂	銀	金	玉	銀	桂	香		
二										
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩		
四										
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩		歩	歩	
八			飛				龍			
九	銀	桂	銀	金	玉		銀	桂	香	

▲持駒 歩 □持駒 角金香歩

一例として、上図は神無七郎さん解の12手目後手番の局面です。龍の着手可能数が17、香打地点が45あり、着手可能数の合計が200通りです。また、たくぼんさん解の12手目局面(上図▲19香▲78飛に替え▲18香▲28飛)は龍の着手可能数が18、香打地点が44で200通り条件を満たします。▲18香▲28飛形その他、▲28銀▲98飛形でも同じ着手可能数になります。いずれの手順も最終手は持駒を打つ△49金で、手順前後等の非限定が多数ありました。

協力詰・協力自玉詰 解付き #36

担当：駒井めい



協力詰と協力自玉詰を解付きで出題するコーナーです。今回は協力詰が3作、協力自玉詰が1作です。

作品募集

〔募集作品〕

9手以下の協力詰、協力自玉詰。

受先、受方持駒制限、双玉、複数解、ツインは可。フェアリー駒など、その他フェアリールールの追加は不可。

〔投稿締切〕

2025年6月15日(日)

〔投稿先〕

駒井めい: meikomaivtsume[at]gmail.com

〔投稿時の記載内容〕

- ・作者名(ペンネーム可)
- ・作品図面
- ・ルール名、手数などの問題設定
- ・作意手順
- ・狙いなどの作者コメント(解答発表時に掲載)

〔その他〕

フェアリー詰将棋の検討ソフトとしてfmやfmzaがあります。Onsite Fairy Mate (<https://k7ro.sakura.ne.jp/>) よりダウンロードできます。

協力詰や協力自玉詰のルールに詳しくない方は、過去に掲載された入門記事をご覧ください。

- ・協力詰超入門: 第162号 pp.53~55
- ・受先協力詰超入門: 第163号 pp.54~57
- ・協力自玉詰超入門: 第164号 pp.48~51

出題

〔協力詰〕

攻方と受方が協力して、最短手数で受方の玉を詰める。偶数手数の場合は受方から指し始める。無駄合の概念はなく、合駒は全て有効。

■36-1 原亜津夫作

協力詰(受先) 2手

		龍								
		銀								
		王								
			香							
		銀	王							
		桂	並							
		馬		角						

攻方持駒 なし

受方持駒 銀

- 出題図(ただし、b~eに解があるものを求む)
- a)で1手目を指した図から「協力詰(受先) 2手」
- b)で1手目を指した図から「協力詰(受先) 2手」
- c)で1手目を指した図から「協力詰(受先) 2手」
- d)で1手目を指した図から「協力詰(受先) 2手」

受方から指し始めます。出題図の受方持駒は、銀1枚です。問題設定aでは、問題設定b~eの全てに解が生じるものが正解です。問題設定aの初手を指した局面に対して、手番を受方に変更したものを、問題設定bの初形として解きます。以下同様に、c→d→eの順で解いていきます。

■36-2 駒井めい作

協力詰 3手

							皇	科		
					金		王			
							平	香		
							飛			

持駒 角

■ 36-3 springs 作

協力詰 3手 (2解)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
				王	銀		歩	
		龍					馬	
				王				
						銀		
			角					

持駒 なし

正解手順は2つあります。

[協力自玉詰]

攻方と受方が協力して、最短手数で攻方の王を詰める。奇数手数の場合は受方から指し始める。無駄合の概念はなく、合駒は全て有効。

■ 36-4 springs 作

協力自玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
				王				
		龍						
			皇					
						マ		
				王				

持駒 桂香

b) 受方51銀追加

問題設定aは「出題図」を初形、問題設定bは「出題図に受方51銀を追加した図」を初形として解いてください。

※解答・解説は次のページに掲載。

～フェアリー雑談～

「駒得と駒損の選択」

今回は作家向けの内容です。創作課題を出します。従来通り、課題と無関係な作品を送っていただいても構いません。創作の参考にしてください。

【創作課題】

味方駒Aが敵駒Bを取れる状況で取らず、後の手順で味方駒Aが敵駒Bに取られる。このような手順を含む協力詰あるいは協力自玉詰を作れ。

「駒Aが駒Bを取る」手順を紛れに、「駒Aが駒Bに取られる」手順を正解にする課題です。駒得する機会があるにもかかわらず、わざわざ駒損を選ぶわけです。この対比構造で面白さ表現しようというのが、本課題の趣旨です。

紛れを積極的に利用する課題は、過去にも出しています。作品に紛れを有効に組み込めると、表現に深みが生まれます。創作の際には、是非とも意識したいポイントだと思います。

解答・解説

■36-1 原亜津夫作

協力詰（受先）2手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
		龍							二
		銀							三
		王							四
			香						五
		銀	王						六
									七
桂	進								八
馬			角						九

攻方持駒 なし

受方持駒 銀

- a) 出題図（ただし、b~eに解があるものを求む）
- b) a)で1手目を指した図から「協力詰（受先）2手」
- c) b)で1手目を指した図から「協力詰（受先）2手」
- d) c)で1手目を指した図から「協力詰（受先）2手」
- e) d)で1手目を指した図から「協力詰（受先）2手」

【解答】

a) 83銀 63龍 まで 2手

a) 詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
		銀	龍						二
		王							三
			香						四
		銀	王						五
									六
桂	進								七
馬			角						八
									九

b) 84銀 64銀成 まで 2手

b) 詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
		龍							二
		銀	王	全					三
			香						四
		銀	王						五
									六
桂	進								七
馬			角						八
									九

c) 85銀 75銀 まで 2手

c) 詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
		龍							二
		銀							三
		王							四
		銀	香						五
			王						六
									七
桂	進								八
馬			角						九

d) 86銀 96角 まで 2手

d) 詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
		龍							二
		銀							三
		王		香					四
		銀	王						五
									六
桂	進								七
馬									八
									九

e) 87銀生 86桂 まで 2手

e) 詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
		龍							二
		銀							三
		王							四
			香						五
		桂	銀	王					六
		銀							七
		進							八
馬			角						九

【作者コメント】

aで玉方が84銀とすると、eまで進めたときに 玉方の指す手がなくなり失敗する。eまで解を成立させるために初手は83銀限定になる。玉方持駒が銀なのはbの2手目を限定させるため。

【解説】

攻方と受方が協力して受方玉を詰ますのが目

的で、受方から指し始める問題設定です。仮に攻方から指し始めたとしても、受方玉は指定手数以内に詰みません。初手で受方がどう協力するかが重要です。

出題図を再掲します。

協力詰（受先）2手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
			龍						二
			銀						三
			王						四
				香					五
			銀	王					六
									七
桂	遊								八
馬			角						九

攻方持駒 なし

受方持駒 銀

- a) 出題図（ただし、b~eに解があるものを求む）
- b) a)で1手目を指した図から「協力詰（受先）2手」
- c) b)で1手目を指した図から「協力詰（受先）2手」
- d) c)で1手目を指した図から「協力詰（受先）2手」
- e) d)で1手目を指した図から「協力詰（受先）2手」

初手で受方が何を指したらよいか考える前に、攻方が指せる王手に何があるかを、先に確認しておきます。初形を攻方手番と仮定したとき、攻方が指して王手になる手は、

- ・攻方72龍を動かす(63龍・83龍)
- ・攻方73銀を動かす(62銀生・62銀成・64銀生・64銀成・82銀生・82銀成・84銀生・84銀成)
- ・攻方76銀を動かす(75銀・85銀)
- ・攻方98桂を動かす(86桂)
- ・攻方69角を動かす(96角)

です。

このうち、受方に同玉と取られて逃げられるものは、初手に受方が何を指しても解決できないので除外します。攻方が指す2手目の候補は、

- ・攻方72龍を動かす(63龍)
- ・攻方73銀を動かす(62銀生・62銀成・64銀生・64銀成・82銀生・82銀成)
- ・攻方76銀を動かす(75銀)
- ・攻方98桂を動かす(86桂)
- ・攻方69角を動かす(96角)

と絞り込めます。そもそもの話として、初手で受方が受方玉を動かせると少しややこしいですが、そのような手は指せません。今挙げた攻方の王手に、受方がどう受けられるかを考えると、問題設定aの正解が見えてきます。

出題図を受方手番に戻し、2手の詰手順を挙げていきます。「①83銀 63龍」「②84銀 64銀成」「③85銀 75銀」「④86銀 96角」「⑤87銀 86桂」の5つです。問題設定b~eの全てに解が生じるものを正解とするので、それを確認していく必要があります。

5つの詰手順で初手は全て銀打であり、銀の位置が1マスずつずれているのがポイントです。問題設定aの正解手順を言ってしまうと、「83銀 63龍 まで」です。

問題設定aで初手83銀と指した局面を、受方手番に変更し、問題設定bを解きます。

b) 協力詰（受先）2手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
			龍						二
			銀						三
			王						四
				香					五
			銀	王					六
									七
桂	遊								八
馬			角						九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

受方が初手に手待ちできれば、攻方が2手目63龍と指して詰みます。しかし、受方にはうまい手待ちがありません。

受方が初手84銀と動かせば、2手目64銀成と新たな詰手順が生じます。先程挙げた詰手順②に合流しています。以下順々に解いていくと、問題設定eでは、「87銀生 86桂 まで」の解が生じます。例えば、問題設定aの正解手順を「87銀 86桂 まで」（詰手順⑤）と仮定すると、続く問題設定bで受方玉が詰まなくなります。

本作は受方が手待ちできない状況が連続し、次々と詰手順が変わっていく構成です。各問題設定を見比べると、受方銀が縦に1マスずつ動く規則性が現れています。一方で、攻方は異なる詰

まし方をしています。受方着手の規則性と、攻方着手の差異が、作品全体に絶妙な統一感をもたらしています。

■36-2 駒井めい作

協力詰 3手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						皇	我		一
					金		王		二
							卒	香	三
						飛			四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角

【解答】

33飛成 同香 31角 まで 3手

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						角	我		一
					金		王		二
						皇	卒	香	三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

【解説】

初形の受方22玉は13の地点にのみ逃げられます。攻方は初手31飛成と指せば、受方香を取って駒得できます。しかし、2手目13玉と逃げられて、3手で詰みません。攻方は香得しても、香の使い道がないのです。

もし初形の受方31香がなければ、攻方は31角と打って詰みます。攻方飛で受方香を取るのではなく、攻方飛を受方香に取らせて動かします。

初手32飛成に2手目同香はどうでしょうか。3手目に31角と打てますが、4手目33玉と逃げられて詰んでいません。初形の攻方34飛は、33の地点

に利かす役割を担っていたからです。

初手は33飛成が正解です。2手目33同香と取れば、33の地点が受方香で埋まります。31の地点が空いたので、3手目31角と打って詰上りです。

本作は攻方飛で受方香を取れる状況にもかかわらず、逆に攻方飛を受方香に取らせる構成です。「取る」「取られる」の関係が、紛れ手順と正解手順で入れ替わっています。捨駒は駒損ですが、駒得する手も可能なのがポイントです。この2つの対比で、捨駒の手に面白味が増していると思います。

■36-3 springs作

協力詰 3手 (2解)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						王	銀	歩	一
						龍		馬	二
							王		三
								飛	四
						角			五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

【解答】

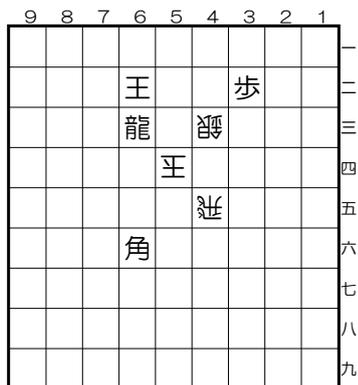
1) 43龍 同飛 55馬 まで 3手

1) 詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						王	銀	歩	一
								飛	二
							王		三
								馬	四
						角			五
									六
									七
									八
									九

2) 43馬 同銀 63龍 まで 3手

2) 詰上図



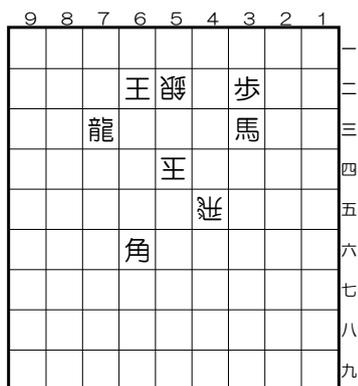
【作者コメント】

Zilahi。同一地点への着手(初手)。

【解説】

出題図を再掲します。

協力詰 3手 (2解)



持駒 なし

初形の受方54玉は、65の地点にのみ逃げられます。攻方が55馬や63龍などと指せば、受方54玉に逃げ道はありません。しかし、初手55馬は2手目同飛、初手63龍は同銀と取られます。受方45飛・52銀の利きを、どちらか外す必要があります。

ポイントは攻方33馬・73龍の役割です。最終手(3手目)が55馬なら、攻方73龍は43の地点に利いている点で、重要な役割を担っています。しかし、初手43龍に2手目同飛と取らせて、43の地点を受方駒で埋めても、受方54玉が逃げられないことには変わりありません。これで受方飛が55の地点に利いていた状態が解消されました。3手目55馬と指せば、受方玉が詰上りです。

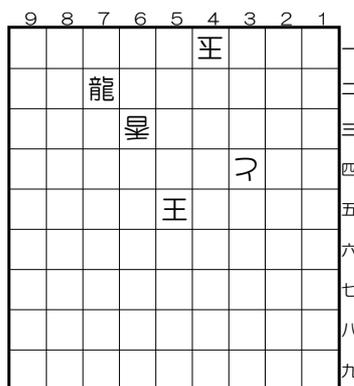
最終手(3手目)が63龍なら、攻方33馬は完全

に不要な駒です。したがって、初手43馬に2手目同銀と取らせませす。これで受方銀が63の地点に利いていた状態が解消されます。3手目63龍と指せば、受方玉が詰上りです。

本作は攻方が大駒を捨てて、受方の守備駒を動かす構成です。面白いのが、これを二つの詰手順で表現していることです。一方では龍を捨てて馬で詰まし、もう一方では馬を捨てて龍で詰ましています。攻方馬・龍の役割が、二つの詰手順で入れ替わっているのです。解は二つですが、狙いはあくまで一つです。二つの詰手順が、相互に価値を高め合っています。二つの初手は同一地点への焦点捨てで、程良く紛れが生じているのも、解いて気持ちの良いポイントです。

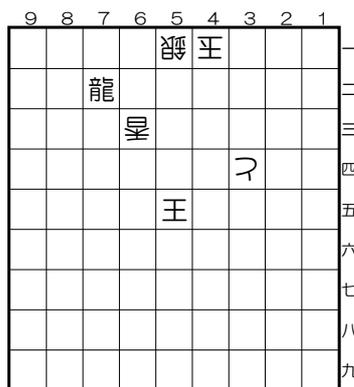
■36-4 springs作

a) 協力白玉詰 6手



持駒 桂香

b) 協力白玉詰 6手

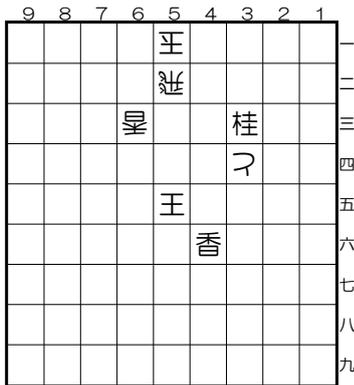


持駒 桂香

【解答】

a) 46香 42飛 33桂 51玉 52龍 同飛
まで 6手

a) 詰上図



持駒 なし

b) 46香 43飛 42龍 同銀 53桂 同飛
まで 6手

b) 詰上図



持駒 なし

【作者コメント】

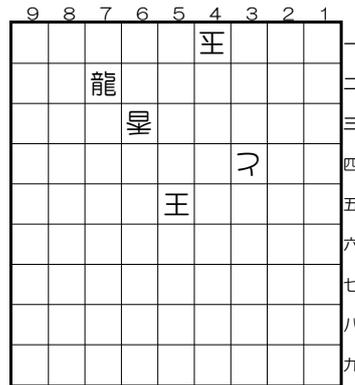
異なる地点への飛合。2種のアンピン。龍・桂の役割交換(受方飛のアンピンに使用/受方飛の移動に使用)。

【解説】

攻方と受方が協力して、攻方王を詰ます問題設定です。55の地点にいる攻方王は、46・54・56の三地点に逃げ道があります。盤上の受方駒は玉・と・香の三枚で、受方が攻方王を6手で詰ますには戦力不足です。受方に合駒をしてもらい、盤上に受方駒を増やすのは必須でしょう。

問題設定aから解いていきます。

a) 協力白玉詰 6手



持駒 桂香

初手の正解は46香です。46の地点が攻方香で埋まり、攻方55王の逃げ道が一つ潰れました。

2手目は42飛で、受方は飛を合駒します。この受方42飛を52の地点に動かせれば、攻方王に王手がかかります。しかし、3手目42龍に対して、受方は4手目同飛と取れません。攻方46香の利きが受方41玉に当たってしまうからです。受方42飛は受方41玉・46香の間に挟まっていて、横方向に動けない状態なのです。動けるようにするには、攻方46香・受方41玉・受方42飛の連続的な並びを解消する必要があります。

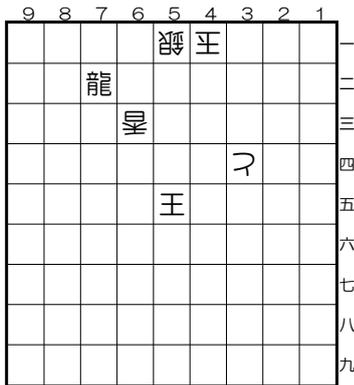
受方41玉を動かすのが、最も単純な解決策です。3手目33桂に4手目51玉とかわします。受方42飛は横に動いても、攻方46香の利きが受方玉に当たらなくなっています。

5手目52龍と捨てて、6手目同飛と取れば、攻方王が詰上りです。攻方には持駒がないので、攻方が合駒をする受けはありません。

3手目で33桂に代えて53桂と指すのは、うまくいきません。同様の手順を進めて6手目52同飛と指した局面で、受方52飛の利きが攻方53桂で遮られてしまいます。

次は問題設定bを解いていきます。出題図に受方51銀を追加した図を、問題設定bの初形として解きます。

b) 協力白玉詰 6手



持駒 桂香

問題設定aの正解手順で進めようとしても、4手目51玉が指せません。別の詰手順を考えなければなりません。

初手の正解は46香です。問題設定aと同じ手です。46の地点が攻方香で埋まり、攻方55王の逃げ道が一つ潰れました。

2手目は43飛です。問題設定aでは、2手目42飛でした。受方が飛を合駒するのは同じですが、1マスずれた位置に打ちます。この受方43飛を53の地点に動かせれば、攻方王に王手がかかります。しかし、3手目53桂に対して、受方は4手目同飛と取れません。攻方46香の利きが受方41玉に当たってしまうからです。問題設定aで現れた状況と同様に、受方43飛は横方向に動けません。攻方46香・受方41玉・受方43飛の連続的な並びを解消する必要があります。

問題設定aでは受方玉を動かして解決しました。問題設定bでは、この方法だとうまくいきません。3手目42龍と捨てて、4手目同銀と取るのが解決策です。受方41玉と受方43飛の間に受方42銀が挟まっています。受方43飛が横に動いても、攻方46香の利きが受方41玉に当たらなくなっています。これが2手目で飛合を43の地点にした理由です。

5手目53桂と捨てて、6手目同飛と取れば、攻方王が詰上りです。攻方には持駒がないので、攻方が合駒をする受けはありません。

本作は合駒の飛を動かす構成です。合駒は盤上に発生した瞬間、動きが制限された状態です。香の利きから外れる方向に合駒の飛を動かすには、受方玉・攻方香・受方飛の連続的な並びを解消する手間を要します。本作では、二種類の方

法で合駒を動かしています。

注目すべきは、攻方龍・桂の役割です。問題設定aでは、攻方桂で合駒が動けるように働きかけ、攻方龍で合駒を動かしています。問題設定bでは、攻方龍で合駒が動けるように働きかけ、攻方桂で合駒を動かしています。二つの詰手順で、攻方龍・桂の役割が入れ替わっています。動かす対象である合駒の飛も、打つ位置が僅かに異なっています。これらの絶妙な差異が、二つの詰手順に見事な対照性をもたらしています。原理が異なる二種類の合駒動かしが、一つの作品としてうまく融合されています。

今月の手筋(解答)

解答
36角 16香 まで 2手 (歩余り)

最終手を指した局面で攻方が空マスのどこに歩を打っても反則。一段目は「行き所のない駒」、18は普通の「打歩詰」、それ以外はすべて駒全マネ禁の効果で19香の王手が有効になって詰む「委託打歩詰」である。直前の受方の着手が香だったため、攻方は2筋の香も動かすことはできず、ステイルメイト達成となる。
委託打歩詰は性能変化ルールのほか、ホッパー系の変則駒を使った作品や、本例のように着手履歴により王手の有効・無効が変化するルールで起こり得る。

適用分野
性能変化ルール、ホッパー系変則駒等

関連項目 委託王手

「詰将棋メーカー」好作選(2025年3・4月)

占魚亭(選・稿)・駒井めい(選)・springs(選)

「詰将棋メーカー」(<https://tsumeshogi.com/>)で発表されたフェアリーの好作を紹介します。

《ルール説明》

【禁欲】

駒を取らない手を優先して着手を選ぶ。

[補足]

・攻方王手義務、受方の王手回避義務はこの条件に優先する。従って、攻方は合法的な王手の中から駒を取らない王手を優先して選び、受方は合法的な着手の中から駒を取らない着手を優先して選ぶ。

【協力自玉詰(ばか自殺詰)】

双方協力して攻方玉を詰める。

【強欲】

駒を取る手を優先して着手を選ぶ。

[補足]

・攻方王手義務、受方の王手回避義務はこの条件に優先する。従って、攻方は合法的な王手の中から駒取りの王手を優先して選び、受方は合法的な着手の中から駒取りの着手を優先して選ぶ。

【協力自玉スタイルメイト(ばか自殺スタイルメイト)】

双方協力して最短手数で攻方をスタイルメイト(王手は掛かっていないが合法手のない状態)にする。

【減南】

味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは「自分自身の利きから下の駒の利きを引いた利き」になる。

[補足]

・上下の駒で共通する利きだけを引く。
・敵陣一段目の桂香歩、敵陣二段目の桂は行き所のない駒の禁則のため着手できない。

【打歩】

打歩詰以外の詰手を禁手とする。これは先後双方に再帰的に適用される(完全打歩)。

[補足]

・打歩以外の詰を禁手とする場合は「完全打歩」、打歩以外の詰を単なる失敗と扱う場合は「単純打歩」と呼ぶ。

【協力詰(ばか詰)】

双方協力して最短手数で受方玉を詰める。透かし詰は不可。

【Queen(Q)】

チェスの Queen。飛車と角を合わせた性能を持つ。

【駒詰】

玉が指定駒の性能になる。あるいは指定駒が玉属性を持つ。

[補足]

・玉が指定駒の性能になる場合、玉の性能が変わるだけなので、指定がない限り、使用できる駒種・駒数は通常通り。指定駒が玉属性を持つ場合は、駒種・駒数が標準と異なることがあるので、必要に応じ使用駒を明示する。
・指定駒が成れる駒の場合、玉も成れる。

【天竺】

玉(王)の利きが王手をした駒の利きになる。

【詰将棋】

攻方は受方がどのように応じても詰むように攻め、受方はなるべく詰まないように応じる。

(いわゆる普通の詰将棋)

[補足]

・攻方最短を要求するときは「最善詰」とする。

【最悪詰】

攻方はなるべく目的の達成を妨げるように王手し、受方はなるべく早く目的を達成するように応じる。

[補足]

・「目的達成を目指す側」と「目的達成を防ぐ側」が通常とは逆になっている。このため用語も逆になっており、「紛れ」を受方に、「変化」を攻方に使う。

【Knight(騎)】

チェスの Knight。八方桂。

【Rose(薔)】

フェアリーチェスの Rose。

円形に進むナイトライダー。途中で駒があったり盤をはみ出したりするとそこから先に行けない。

【とX】

成歩がXで指定された駒の性能になる。

[補足]

1) 成った歩を更に成ることはできない。
2) 取られて持駒になると歩に戻る。

【Grasshopper(G)】

フェアリーチェスの駒。Queen の線上で、ある駒を1つ飛び越したその直後の地点に着地する。そこに敵の駒があれば取れる。

【安南】

味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる。

■No.337 springs

禁欲協力白玉詰 16手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
							皇	香	四
									五
					歩	歩			六
								王	七
									八
							龍	王	九

攻方持駒 歩
受方持駒 なし
(2025.03.09)

■No.338 springs

強欲協力白玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
						角		歩	六
						マ		王	七
						王		角	八
									九

持駒 なし
(2025.03.10)

■No.339 springs

禁欲協力白玉詰 10手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
						銀	糸		七
									八
				歩					九
					角	王		王	九

持駒 銀
(2025.03.11)

■No.340 springs

協力白玉スタイルメイト 76手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
馬	金	と	と	と	と	と	と	と	一
と	歩		歩		歩		歩		二
		桂	飛	桂	飛	桂		香	三
と	銀								四
香									五
と	銀								六
香									七
と	と		銀	歩		歩	金		八
香	金	角			金	銀	桂	王	九

持駒 なし
(2025.03.14)

■No.341 尾形

協力白玉詰 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
							馬	馬	四
								王	五
									六
								王	七
									八
									九

持駒 飛2
(2025.03.15)

■No.342 springs

協力白玉詰 12手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
						龍	桂	王	六
									七
						マ		王	八
								桂	九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
(2025.03.17)

■No.343 springs

減南打歩協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							皇		一
									二
							皇		三
									四
							皇		五
								糸	六
							歩	王	七
							香		八
									九

持駒 金2銀歩
(2025.03.21)

■No.344 尾形

協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
					馬				四
									五
									六
									七
	Q							王	八
									九

持駒 飛角
※Q: Queen王
初出=『WFP』第93号(結果未発表)
(2025.03.24)

■No.345 springs

天竺協力白玉スタイルメイト 106手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				皇					一
				皇	皇				二
				皇	王	王			三
					王	王			四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 角2歩18
受方持駒 なし
(2025.03.25)

■No.346 springs

天竺詰 3手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							糸	糸	一
							歩	王	二
				飛	飛				三
					桂				四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし
(2025.03.29)

■No.347 尾形

最悪詰 11手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							糸	糸	一
							王		二
						皇			三
							王		四
							飛		五
							王		六
									七
									八
									九

持駒 なし
(2025.03.31)

■No.348 尾形

協力白玉詰 10手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							王		一
						糸	歩	糸	二
								角	三
									四
									五
									六
									七
	歩				飛				八
	王								九

持駒 飛
(2025.04.07)

■No.349 xzg17

協力自玉詰 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂 騎 薔

※騎: Knight、薔: Rose
(2025.04.17)

■No.350 xzg17

とG協力詰 11手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 歩3

(2025.04.20)

※歩が成ると Grasshopper (G) になる

■No.351 尾形

安南詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角 銀 桂

(2025.04.21)

今回は 2025 年3~4月に発表された 46 作(3月:35 作[「フェアリーコンテスト8」「同9」を含む] / 4月:11 作)の中から選びました。

※コメント: ★ = 占魚亭 / ● = 駒井 / ▲ = springs

■No.337 (springs / 禁欲協力自玉詰 16手)

<手順>

18 龍 26 玉 29 龍 37 玉 39 龍 27 玉 38 龍
16 玉 17 歩 15 玉 16 歩 26 玉 29 龍 17 玉
28 龍 同香成 迄 16手

★14 手かけて歩を設置。面白い。

●14 手かけて攻方 16 歩を設置。禁欲でこれだけ手間が発生するのは面白い。

■No.338 (springs / 強欲協力自玉詰 6手)

<手順>

29 角 同玉 18 角 38 玉 27 角 同と 迄 6手

●二枚の攻方角のうち、どちらかを消去できればよい構造。初形から攻方 18 角を消去した後に攻方 18 角を再設置。攻方 18 角を消去したのに、結果的に初形から攻方 36 角を消去した局面になる不思議。

■No.339 (springs / 禁欲協力自玉詰 10手)

<手順>

28 銀 48 玉 37 銀 47 玉 38 角 同玉 49 銀
39 玉 28 銀 同歩成 迄 10手

★49 角を銀に。2度目の 28 銀がすこぶる良い感触。

●初形の攻方 49 角を銀に打ち替える。初手 28 銀の後に9手目 28 銀と再挑戦するのが良い感触。

■No.340 (springs / 協力自玉スタイルメイト 76手)

<手順>

18 金 29 玉 19 金 同玉 28 銀 同玉 39 金 同玉
49 飛生 38 玉 48 飛 同玉 59 銀 同玉 69 飛生
58 玉 59 飛 同玉 68 角 同玉 79 金 同玉 89 と
同玉 88 と 99 玉 98 と 同玉 87 銀 同玉 86 と
97 玉 96 と 同玉 85 銀 同玉 84 と 95 玉 94 と
同玉 93 と 同玉 92 馬 同玉 91 金 82 玉 92 金
73 玉 72 と 同玉 71 と 同玉 82 金 62 玉 72 金
53 玉 52 と 同玉 51 と 同玉 62 金 42 玉 52 金
33 玉 32 と 同玉 31 と 同玉 42 金 22 玉 32 金
13 玉 12 と 同玉 22 金 同玉 迄 76手

★全駒煙。25~40 手目、45 手目以降の手順が面白い。

●攻方は全駒消去でスタイルメイト。25 手目 88 と ~ 27 手目 98 となど、と金を左右に動かす手順が面

白い。

■No.341(尾形／協力白玉詰8手)

<手順>

44馬 35銀 27飛 同玉 54馬 45飛 24飛
26銀 迄8手

▲両王手の鮮やかな幕切れ。

■No.342(springs／協力白玉詰12手)

<手順>

27龍 25玉 36龍 15玉 45龍 26玉 36龍
15玉 45龍 16玉 36龍 26桂 迄12手

★26桂の所属変化を分かりやすく演出。好きです。

●初形から26桂を攻方駒から受方駒に。短編にしてはゆったりした手順だが、初形と最終形の対比を引き立てている。

■No.343(springs／減南打歩協力詰7手)

<手順>

29金 同香成 28金 同香成 27銀 同香成
19歩 迄7手

★香成の連鎖。面白い。

●三枚の香を呼び寄せて玉を退路封鎖。2手目は行き所のない駒にならないように香成。2手目の香成を補償するために4手目も香成と指すと、今度は4手目の香成を補償しなければならない連鎖構造になっている。減南を活かした上手いアイデア。

■No.344(尾形／協力詰5手)

<手順>

79角 82Q 89飛 19Q 46角 迄5手

●両王手をする形を作るのに、前衛駒から設置するのは新鮮。

■No.345(springs／天竺協力白玉スタイルメイト106手)

<手順>

22角 同玉 31角 11玉 12歩 同玉 13角成
21玉 31馬 11玉 『12歩 同玉 13馬 21玉
31馬 11玉』×15
12歩 同玉 21馬 同玉 22歩 同玉 迄106手

●受方玉が12の地点にいるときに、13歩11玉12歩成同玉の4手サイクルが天竺のせいで成立しない。13馬(or 13角成)21玉31馬11玉12歩同玉と6手サイクルで進行するため、歩一枚につき2手延びる。作意を表面的に眺めただけでは天竺の効果が分かりづらく、天竺の渋い活用法。これは面白い発見。

■No.346(springs／天竺詰3手)

<手順>

22桂成 同歩/同玉 13飛生/23飛成 迄3手

●2手目の応手で3手目の成・不成が決まる。天竺ルールがなければ初手で簡単に詰む構造で、天竺が初見の人にも紹介したい作品。

■No.347(尾形／最悪詰11手)

<手順>

15王 25香 同飛 24角 同飛 同飛生 14角
13玉 23角成 同飛 14香 迄11手

▲車庫入れのように収まる受方飛の動きがユーモラス。

■No.348(尾形／協力白玉詰10手)

<手順>

29飛 12玉 23角生 22玉 89角生 26角
42飛生 33玉 44飛成 同角 迄10手

●最遠打から最遠移動が特に印象的。

▲ダイナミックな手順で高い完成度。

※既発表作の改良図とのこと。原図はこちら。

協力白玉詰10手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							銀	王		一
									歩	二
										三
									角	四
										五
									桂	六
										七
										八
歩										九
王										

持駒 飛

29飛 12玉 23角生 21玉 89角生 24角
22銀生 32玉 33銀生/成(非限定) 同角
迄10手

■No.349(xzg17／協力白玉詰8手)

<手順>

79蓄 同龍 99騎 76玉 68桂 65玉 47馬
同歩成 迄8手

★Rose→Knight→桂と強い駒から打って行く。同じことを考えたものの、私は上手く作れませんでした。素晴らしいです。

●Knight は桂の上位互換で、Rose は Knight の上位互換。桂馬・Knight・Rose を打つ順番は入れ替え可能だが、わざわざ強い駒から順に使っていく。三駒で成立させるのはとても難しそうだが、47 の地点に利かせないという一つの理由で実現している。お見事。

■No.350(xzg17／とG協力詰 11 手)

<手順>

92 歩生 同玉 93 歩 83 玉 84 歩 72 玉 73 歩
81 玉 83 歩成 91 玉 81G 迄 11 手

▲ぐるっと回る玉。84 歩の活用がうまい。

■No.351(尾形／安南詰9手)

<手順>

23 角 13 玉 24 銀打 同歩 22 銀成 同玉 14 桂
同香 12 角成 迄9手

▲安南詰らしい手が続く。

次回は 2025 年7月(対象は 2025 年5～6月に発表された作品)を予定しています。

参加者を募集しています。

「詰将棋メーカー」で発表されたフェアリーを解図・鑑賞し、気に入った作品のコメントを占魚亭まで送ってください。

送り先 : sengyotei@gmail.com (■を@に)

お詫び

「フェアリー短編コンクール 2025」の結果を5月号で発表の予定でしたが、6月号での発表になります。すみません。(占魚亭)

以上

Fairy TopIX 2024 投票結果

Fairy TopIX 2024 の投票結果の発表です。Fairy TopIX 2024 は、2024 年にインターネット上で発表された作品の中からお気に入り投票によって選ばれます。

投票者は、若林、さつき、神無太郎、神無七郎、変寝夢、泰永三二郎、たくぼん、るかなん、荻原和彦、springs 以上 10 名です（敬称略）。投票いただきありがとうございました。

候補作数は以下の通りです。どの部門も増加となりました。

部門	2024 年	2023 年	増減
短編部門	500 作	427 作	+73 作 (+17%)
中編部門	75 作	56 作	+19 作 (+34%)
長編部門	60 作	48 作	+12 作 (+25%)
推理将棋・PG 部門	45 作	43 作	+2 作 (+5%)

では部門別に発表いたします。

【短編部門】

投票者：

若林、さつき、神無太郎、神無七郎、変寝夢、泰永三二郎、たくぼん、るかなん、荻原和彦、springs 以上 10 名（敬称略）

短編部門は 500 作もの候補作で票が割れました。大接戦を制したのは駒井めい氏の協力自玉詰作品。飛・角の原形転という狙いを高い完成度で実現した作品です。

2 位は真 T 氏の 2 作品です。1 枚の Knight に 7 種の持駒をノンストップで取らせる作品と、香が遠回りして成る All-in-Shogi 作品です。どちらの作品も楽しいアイデアが明快に表現されており、好評を博しました。

作品は順位順で、同位の場合は通し番号順に記載しています。

🌀 1 位 短 48 駒井めい 2024/7

第 163 回 WFP 作品展 163-3

12pt

協力自玉詰（受先） 11 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

		糸		王					一
						歩	と		二
	飛		角	飛		王			三
						香			四
				香		餌			五
			角						六
			香						七
									八
									九

持駒 なし

62 玉 84 角 61 玉 62 角成 同玉 54 角生
66 角 51 飛成 同玉 63 角生 53 飛
まで 11 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

		糸		王					一
						歩	と		二
	飛		角	糸		王			三
						香			四
				香		餌			五
			餌						六
			香						七
									八
									九

持駒 なし

受賞コメント 駒井めい

作品の構想自体は、何年も前に思い描いたものです。ただ、完成度に納得がいかず、結果としてかなりの年月を要してしまいました。時間をかけたからと言って、必ずしも良い作品になるわけではありません。一方で、良い作品を創るために、膨大な無駄なことも時には必要になります。過程はさておき、自己満足を追求した作品が他の人にも評価されたのですから、これほど嬉しいことはありません。

さつき 1位

2枚の駒の所属変更が単純なルールの下で表現されている作品。創作難易度も相当高いはずなのに、完成度もとても高いので驚かされました。

神無七郎 2位

飛角の「二重原形転」は衝撃的。作品の完成度も高い傑作。

泰永三二郎 3位

すごいことを考えるものだ。

springs 3位

力作。

 2位 短 27 真T 2024/3

第 160 回 WFP 作品展 160-11

11pt

協力自玉スタイルメイト 14手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								馬		一
										二
										三
										四
								馬		五
										六
										七
										八
										九

持駒 飛角金銀桂香歩

※偶: Dummy王

騎: Knight

43 角 同駒 35 金 同駒 14 銀 同駒

26 歩 同駒 45 飛 同駒 37 桂 同駒

29 香 同駒 まで 14 手

(最終形)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
								馬		五
										六
										七
										八
								馬		九

持駒 なし

受賞コメント 真T

本作は駒の7段跳ねが狙い。7種持駒をすべて駒に取らせるという問題設定。狙いを表現するにあたり、普通はフェアリー要素をできるだけ少なくしたい所ですが、本作では駒以外にフェアリー駒偶玉を使っています。偶玉を使うことで問題設定が分かりやすくなり、考えやすくなったのが良かったのかなと思います。

ありがとうございました。

若林 1位

発見賞。よくまあ7種持ち駒連捨てが限定されるシンプルな形を見つけたもの。

変寝夢 3位

か弱い姫を守る姿は、正にナイト

さつき 次点

簡素な初形からの7種持駒の見事な消費。初手の制約やパリティから論理的にある程度消費順が絞られるため、解きやすい点も気に入っています。

神無七郎 次点

駒の七段跳で持駒一式を消去。理屈抜きで楽しめる作品。

たくぼん 次点

解きたくなる作品。ナイトのダンスが楽しい

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

 2位 短 45 真T 2024/5

第 162 回 WFP 作品展 162-11

11pt

All-in-Shogi協力詰 11手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
						歩		馬		二
										三
								香		四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 なし

※偶: Dummy王

4位 短 496 駒井めい 2024/12

嫁の戯言 ③

非王手可最善詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1		
									一	
									二	
									三	
								歩	四	
								と	五	
								歩	六	
								王	七	
							桂	飛	桂	八
								王		九

攻方持駒 なし

受方持駒 金

23 飛生 19 金 39 王 29 金 同飛生 18 玉
28 金 まで 7手

springs 1位

虚々実々の攻防。一番印象に残った短編でした。

たくぼん 2位

かしこ系では解図していて楽しめた作品。しっかりとした読みの入った佳作

6位 短 40 神無太郎 2024/5
第 162 回 WFP 作品展 162-3

点鏡打歩協力自玉詰(受先) 13手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									王	一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
									王	九

持駒 なし

92 香 18 王 93 香 17 王 94 香 16 王
95 香 15 王 96 香 14 王 97 香生 13 王
12 歩 まで 13手

8pt

たくぼん 1位

ユーモア溢れる手順で今期で1番印象に残りました

変寝夢 次点

アイデアが光る

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

7位 短 4 駒井めい 2024/1
第 158 回 WFP 作品展 158-2

6pt

駒余り禁詰 11手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									王	一
										二
									王	三
							王	香	王	四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 角2

22 角 12 玉 13 角成 同玉 31 角 22 桂
同角生 12 玉 23 香成 21 玉 33 桂
まで 11手

7pt

るかなん 1位

誰しも通る道を作品に昇華。協力詰すら複合させなかった点に作者の美学を感じる。

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

7位 短 69 神無太郎 2024/9
第 165 回 WFP 作品展 165-8

点鏡キルケ協力自玉詰 12手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 香

79 香 78 角 同香/22 角 66 玉 88 王 11 角
99 王 88 角 同王/22 角 33 角 99 王 77 香
まで 12 手

変寝夢 1 位

繰り返しているところが面白い

springs 次点

対角線上の攻防。最終手さえ面白い。

7位 短 498 馬屋原剛 2024/12
嫁の戯言 ⑥

詰将棋 15手

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 なし

受方持駒 歩6

- b) a) の詰上図に最後の1ピースの要領で1枚追加して「詰将棋 15手」を作れ。
c) b) の詰上図に最後の1ピースの要領で1枚追加して「詰将棋 15手」を作る(追加方法は1通りとは限らない)。さらに同じ要領で繰り返し詰将棋

6pt

を作り続けるとき、a) b) を含めて全部で何通りの詰将棋ができるか?

- a) 37 飛 46 玉 47 飛 56 玉 57 飛 65 玉
64 と 同玉 63 金 54 玉 53 金右 44 玉
43 金右 35 玉 33 金上 まで 15 手
b) 攻方 24 と追加 ;
37 飛 46 玉 47 飛 56 玉 57 飛 65 玉
64 金 同玉 63 金 54 玉 53 金右 44 玉
43 金右 35 玉 33 と まで 15 手
c) 31 通り

神無七郎 1 位

1 題の詰将棋から指定された操作で生み出される「詰将棋の集合」を求めさせる斬新な出題形式。昨年度の発表作で最も印象的な作品でした。

springs 次点

楽しいアイデア。

10 位 短 49 神無太郎 2024/7
第 163 回 WFP 作品展 163-5

5pt

点鏡キルケ協力自玉詰 12手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 香

99 香 87 玉 98 香 86 玉 88 香 22 銀
87 香 同玉/99 香 98 香 77 玉
88 香 同玉/99 香 まで 12 手

変寝夢 2 位

芸術的

さつき 次点

双裸玉から香と玉の輪舞が楽しい作品です。右上では銀が打たれる手だけで駒が動くことがなく、左下で絶え間のない細かなやり取りが繰り返される統一感も好みます。

springs 次点

香の復活が繰り返されるとは。

10位 短483 若林 2024/11

「さすがにこれはひどい」図を完全にしよう

5pt

Lortap協力詰 5手

			龍			圭				一
		金	王							二
		と		龍						三
		桂	玉							四
		歩	香							五
			歩	歩						六
										七
										八
										九

持駒 なし

55王 61玉 91龍 71金 52龍 まで 5手

神無太郎 1位

"責任"投票です。

以下さんじろうさんの年始のご挨拶メールからの無断引用。

~~~~

太郎さんの最近の記事「これはさすがにひどい」は面白かったですね。私も劇場でこの映画を見ていて、縁台将棋の場面は記憶にありますが、この盤面までは流石に覚えていませんでした。観察力の差ということですね。この後で某氏が強引にルール設定をした記事が続いて、このやり取りは2024年のWFPの記事の中で「しょうもない度」はダントツでした。

~~~~

12位 短51 上谷直希 2024/7

第163回WFP作品展 163-9

4pt

最後の1ピース・協力詰 1手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

	龍									一
							王			二
					香	香	香			三
										四
										五
										六
										七
	馬									八
										九

持駒 なし

- a)受方の生駒を1枚追加
完全作となる配置2種とその手順を答えよ
- b)攻方の生駒を1枚追加
完全作となる配置2種とその手順を答えよ

- a) 受方 91 飛追加; 21 馬 まで 1手
受方 98 角追加; 21 龍 まで 1手
- b) 攻方 31 金追加; 21 馬 まで 1手
攻方 32 銀追加; 21 龍 まで 1手

若林 2位

チェスプロブレム風の複数回の対応を主眼とした作品で、高い完成度。

さつき 次点

遠近、所属、方向など、対比というテーマの究極系だと思います。

12位 短77 高坂研 2024/10

第166回WFP作品展 166-9

4pt

安南協力詰 (利き二歩無効) 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
						王				二
							馬			三
								王		四
					飛					五
										六
								桂		七
										八
					角					九

持駒 香

58 飛 47 歩 94 飛 24 歩 15 香 まで 5手

springs 2位

「24 歩」を合駒で出すだけなら普通かと思いますが、「47 歩」も合駒で出現させる作品はこれまでになかったと思います。

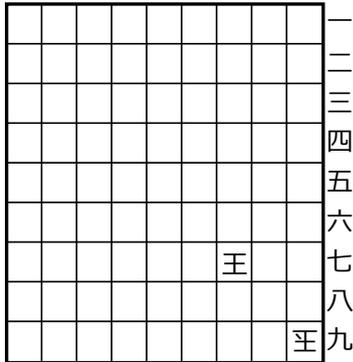
神無七郎 次点

ありそうでなかった「利き二歩無効」の利用法。玉取りより優先される禁則がある場合「逃げも隠れもしない逆王手予防策」があるはずなので、この原理の応用作にも期待したいと思います。

14位 短9 さんじろう 2024/1
第158回 WFP 作品展 158-9

3pt

ネコネコ鮮協力詰 4手(受先)
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 銀

39角 38銀 29角成 28銀 まで 4手

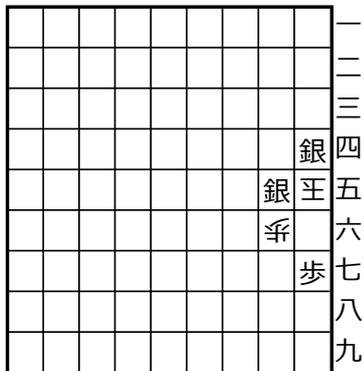
荻原和彦 2位

思い込みの裏をかく、いかにもネコネコらしい怪手順。間違いなく傑作。

14位 短32 駒井めい 2024/4
第161回 WFP 作品展 161-3

3pt

Messigny協力詰(受先) 2手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 なし

11歩 16歩 まで 2手

神無七郎 3位

盤上の位置を決める筋と段の2つのパラメータを「二歩禁」と「行き所のない駒」という二種の禁手で指定。素晴らしい発想。

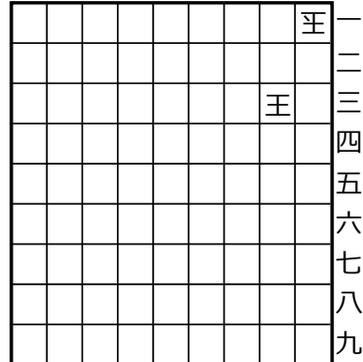
springs 次点

歩の性質の鮮やかな切り出し方。

14位 短58 占魚亭 2024/8
第164回 WFP 作品展 164-5

3pt

点鏡All-in-Shogi協力詰 5手 (2解)
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 歩

解1) 87v桂 98桂成 12歩 13v歩成 12と
まで 5手

解2) 12歩 21玉 87v香 98香生 11v玉
まで 5手

荻原和彦 3位

桂成と香生の鮮やかなコントラスト。理想的な2解構成。

springs 次点

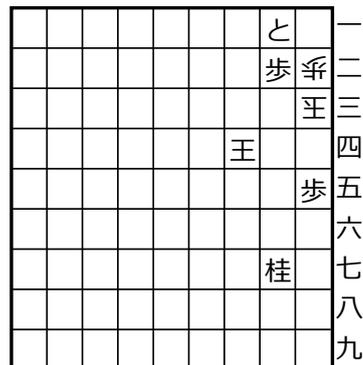
見事な対比。

14位 短68 火閨 2024/9
第165回 WFP 作品展 165-7

3pt

非王手可最善詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



攻方持駒 歩
受方持駒 なし

14歩 同玉 15歩 13玉 35桂 33歩
25王 34歩 14歩 まで 9手

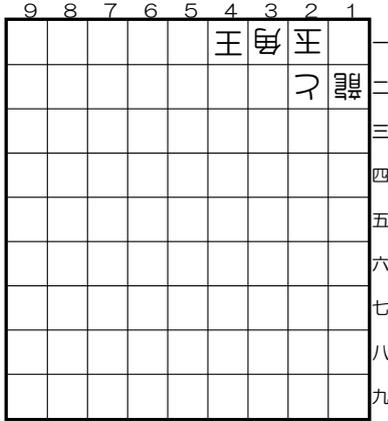
泰永三二郎 2位

流行りの持駒譲渡から突歩の詰上がりまで、

不思議な手順が展開される。

14位 短169 上谷直希 2024/7
協力詰・協力自玉詰 解付き #26 26-2

協力詰 (受先) 6手



持駒 角

97角成 98角 87飛 同角 同馬 31飛
まで 6手

たくぼん 3位

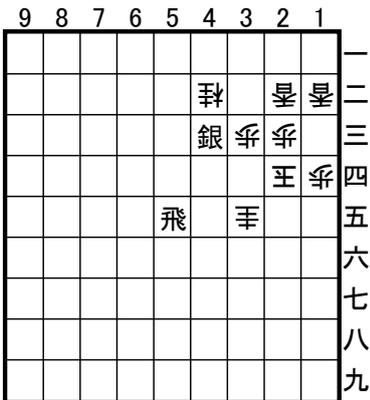
協力詰では最近で一番感心した作品。シンプルに表現されているのが素晴らしい

springs 次点

高い完成度。

14位 短251 コセ 2024/5/2
「詰将棋メーカー」佳作選 No.228

コセ
衝立協力詰 7手



持駒 飛金
※指し直し上限0回
(2024.05.02)

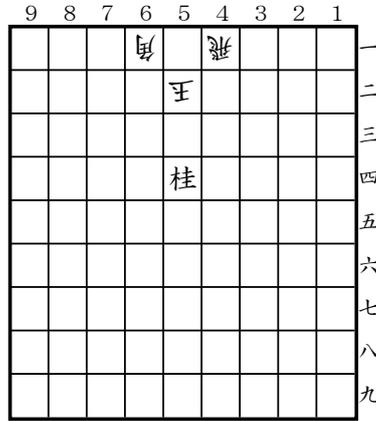
54飛打 (同) 34金 (同) 同銀成;桂 (一) 25桂
まで 7手

るかなん 2位

未見の方は是非作者様自身の解説で正しく理解できているかの答え合わせを。

20位 短110 真T 2024/5
第22回フェアリー入門 ④

対面協力詰 5手



持駒 歩

42歩 51玉 62歩生 52玉 53歩生
まで 5手

変寝夢 次点

構成がうまい

springs 次点

教科書に載せたい先打動歩詰。

20位 短130 げん 2024/7
第23回フェアリー入門 ⑭

詰将棋 7手



持駒 角桂G

G: Grasshopper

11G 同銀 33飛成 23G 24角 同桂
25桂 まで 7手

2pt

2pt

3pt

3pt

るかなん 3位

通常詰将棋でも人気のテーマ設定。あざとくない形から綺麗にまとめている。

20位 短136 げん 2024/9
第24回フェアリー入門 ⑤

安北協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								一	
								二	
							角	金	三
			王						四
			飛			龍	香		五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

45 角生 24 玉 12 角生 14 玉 23 角成
まで 5手

若林 3位

角が原形位置で成って詰み。ウエルメイド。

20位 短268 コセ 2024/5/27
「詰将棋メーカー」好作選 No.251

コセ
衝立協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								一	
								二	
						と	香	三	
							王	香	四
									五
				王	飛				六
						香	歩		七
						角	桂		八
									九

持駒 香
※指し直し上限0回
(2024.05.27)

45 飛 (同) 47 角 (一) 27 香 (同) 34 と
まで 7手

2pt

2pt

さつき 3位

衝立ルールで何が出来るかというのは常に考えていて、様々な筋を見たり考えたり作ったりしてきましたが、受方の駒による line clearance は見たことも考えたこともない新鮮な筋であり、アイデアという観点では 2024 年で一番だと思っています。

20位 短398 さんじろう 2024/7
ネコネコ協力詰双裸玉の研究 10番

ネコネコ協力詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
				王				四
								五
							王	六
								七
								八
								九

持駒 桂

38 桂 37 飛 58 桂 59 角 36 桂 55 玉
56 桂 57 飛成 54 王 まで 9手

2pt

springs 次点

桂1枚でこの展開はびっくり。
泰永三二朗 次点
(コメントなし)

20位 短401 せら 2024/4
隅角打ちコンテスト ④

Patrol協力詰 7手

持駒 なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1		
王								王	一	
					龍	王	角	香	二	
					香	香	王	桂	香	三
						香	香			四
					角			桂		五
								歩		六
										七
										八
										九

持駒 角4

2pt

19 角打 同龍 99 角打 同香成 91 角打 同飛
11 角打 まで 7 手

たくぼん 次点

狙いを的確に表現されていていいですね

springs 次点

課題に対する完璧なアンサー。

26 位 短 6 神無太郎 2024/1
第 158 回 WFP 作品展 158-5

1pt

点鏡打歩協力自玉詰 7手(受先)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
						王		王	二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 G

受方持駒 残り全部+ G3

※G:Grasshopper

78 角 22 王 88G 12G 98 飛 99 王
22 歩 まで 7 手

変寝夢 次点

点鏡にホッパーが入るとは。相性はいいと思う

26 位 短 17 変寝夢作 2024/2
第 159 回 WFP 作品展 159-11

1pt

ボカスカ協力自玉詰 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	一
龍	龍	龍				龍			二
									三
									四
						馬			五
						王			六
									七
									八
								香	九

攻方持駒 桂4

受方持駒 なし

(33 桂,73 桂,83 桂,93 桂)

(33 同銀,73 同銀直,83 同銀直,93 同銀直)

43 馬 (32 桂,35 桂,36 桂,51 桂)

17 王 (24 桂,27 桂成,28 桂成,43 桂)

まで 6 手

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

26 位 短 28 変寝夢 2024/3
第 160 回 WFP 作品展 160-12

1pt

協力詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

				歩				王	一
					龍	歩			二
									三
									四
								龍	五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂E

※駒:Knight、不滅駒

竜:不滅龍

E:Non-stop Equihopper

19E 36 騎 15 桂 22 玉 23 桂成 11 玉

53E 12 竜 32 圭 まで 9 手

荻原和彦 honourable mention

珍しい駒「Non-stop Equihopper」が大活躍。

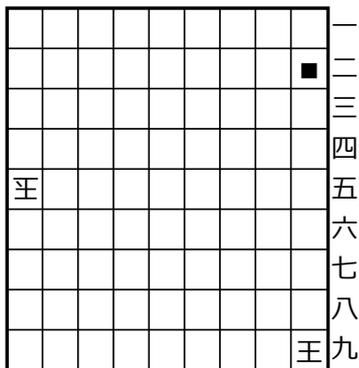
鮮やかな最終 2 手が印象深い。

26位 短30 占魚亭 2024/4
第161回 WFP 作品展 161-1

1pt

協力白玉詰 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 Q

※■:Imitator, Q:Queen

15Q 22角 59Q [I56] 68飛
55Q [I52] 同角 [I85] まで 6手

変寝夢 次点

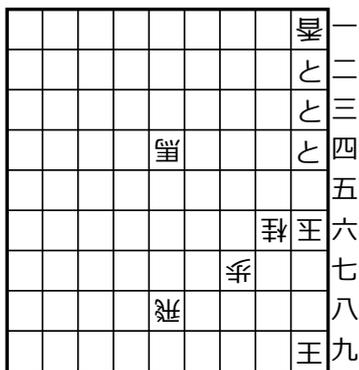
Imitator は Q とか使って短手数で纏める方が面白い

26位 短41 springs 2024/5
第162回 WFP 作品展 162-4

1pt

衝立協力詰 15手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 金桂

※指し直し回数制限なし

15と (同) 14と (同) 13と (-)
15金× 14と (-) 16金× 15と (-)
17金× 16と (同) 17金× 27金 (同)
29桂 まで 15手

泰永三二郎 次点

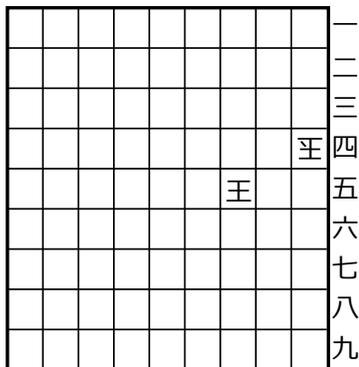
(コメントなし)

26位 短43 さんじろう 2024/5
第162回 WFP 作品展 162-9

1pt

ネコネコ鮮協力詰(受先) 4手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 角

26金 23角 22金 24角成 まで 4手

springs 次点

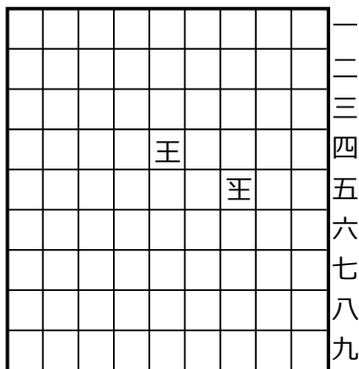
付駒対策の手筋。荻原和彦さんの短評が印象的でした(夏止め)。

26位 短44 さんじろう 2024/5
第162回 WFP 作品展 162-10

1pt

ネコネコ鮮協力詰 7手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 桂

36桂 37角 45王 57玉 58桂 59角成
56王 まで 7手

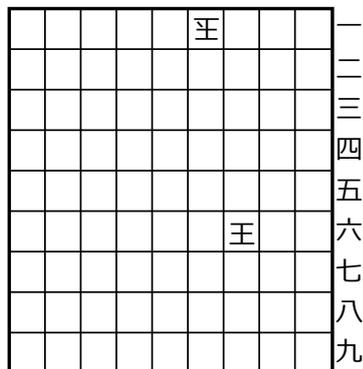
泰永三二郎 次点

(コメントなし)

26位 短52 さんじろう 2024/7
第163回 WFP 作品展 163-10

1pt

ネコネコ協力白玉詰 (受先) 5手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 桂

34桂 33桂 35桂 32桂成 33桂 まで 5手

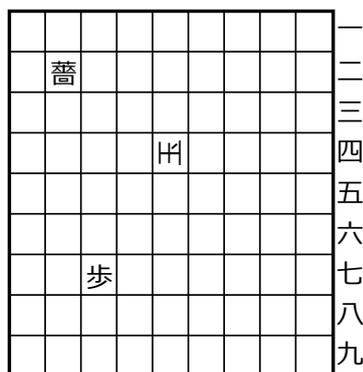
さつき 次点

双裸玉から桂だけで構成された手順が出現するので、ネコネコに疎い私でも鑑賞して楽しめる作品でした。

26位 短53 るかなん 2024/7
第163回 WFP 作品展 163-11

1pt

千日手禁協力詰 13手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※薔:Rose、54玉は中立玉
同一局面2回で千日手

63n玉 64n玉 74n玉 65n玉 76n玉 66n玉
67n玉 56n玉 46n玉 45n玉 34n玉 44n玉
55n玉 まで 13手

さつき 次点

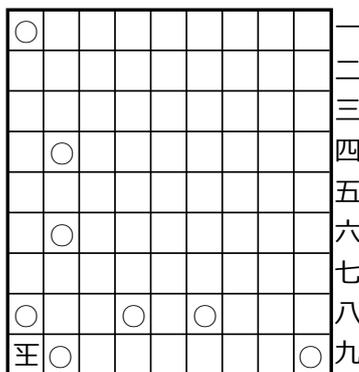
Rose の独特な効きが巡回の手順に丁度良いという新たな発見。77歩が最後の1ピースに

もなっているという衝撃の事実も含め絶妙なバランスで成り立っている作品だと思います。

26位 短59 駒井めい 2024/8
第164回 WFP 作品展 164-6

1pt

All-in-Shogi駒全マネ禁協力詰 15手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



攻方持駒 歩7借
受方持駒 歩11
※借: Bishop (成れない角)
○:着手不可、通過可能

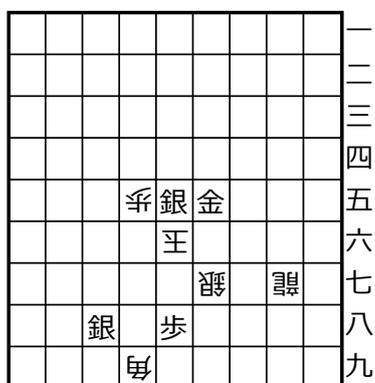
11借 88v歩 同v玉 77v歩 同v玉 66v歩
同v玉 55v歩 同v玉 44v歩 同v玉
33v歩 同v玉 22v歩 同v玉 まで 15手

泰永三二朗 次点
(コメントなし)

26位 短73 駒井めい 2024/10
第166回 WFP 作品展 166-4

1pt

成玉夫協力詰 9手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 銀桂

48桂 同銀生 67銀 同龍 57歩 同銀成
47銀 同角生 46金 まで 9手

泰永三二郎 次点
(コメントなし)

26位 短 87 羽毛布団 2024/1
第 20 回フェアリー入門 ②

安南協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
銀								王	九

持駒 飛銀

28 銀 99 玉 29 飛 11 玉 22 銀成 まで 5 手

荻原和彦 次点

受方玉があたかも Q の如く飛び回って、最短手数で corner-to-corner-to-corner。

26位 短 103 さんじろう 2024/3
第 21 回フェアリー入門 ⑦

協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
					玉				六
									七
									八
									九

持駒 銀3

Q: Queen 王

35 銀 43 Q 52 銀 23 Q 34 銀 32 Q 43 銀打
まで 7 手

変寝夢 次点

一目詰まなそうだった

26位 短 128 神在月生 2024/7
第 23 回フェアリー入門 ⑩

1pt

協力詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							王		一
	玉				玉	G	玉		二
									三
									四
									五
						玉			六
									七
									八
								玉	九

攻方持駒 G2

受方持駒 なし

G: Grasshopper

87 G 11 玉 99 G 88 G 77 G 66 G
55 G 44 G 33 G まで 9 手

荻原和彦 honourable mention

受方玉以外全て Grasshopper のみ。詰み形は限られるものの、その実現は容易ならず。駒の特性を突き詰めた佳作。

26位 短 154 原亜津夫 2024/11
第 25 回フェアリー入門 ⑭

1pt

1pt

詰将棋 7手 2解

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							王	飛	一
		玉	飛				騎		二
							王		三
							玉		四
						角			五
									六
									七
									八
									九

持駒 騎

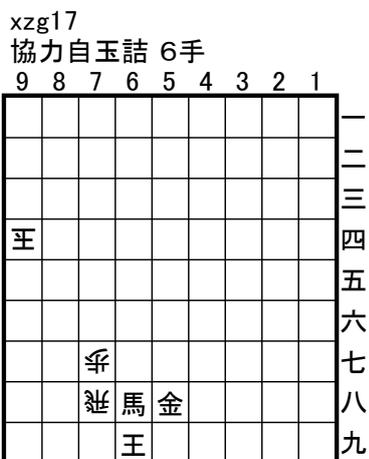
騎: Knight

解 1) 32 騎 22 玉 44 騎 13 玉 22 飛成 同香
32 騎まで 7 手

解 2) 34 騎 23 玉 15 騎 13 玉 23 角成 同香
34 騎まで 7 手

springs 次点
見事な制御。

26位 短 194 xzg17 2024/1/22
「詰将棋メーカー」好作選 No.166

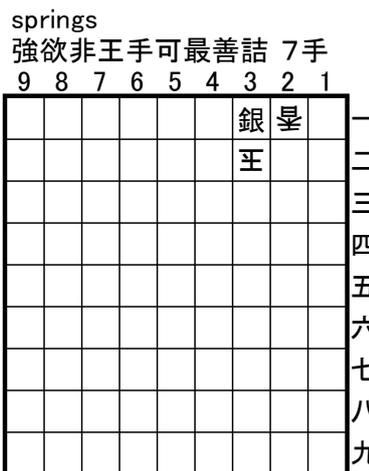


持駒 香
※薔: Rose
(2024.01.22)

79 薔 75 桂 67 馬 同桂生 59 金 79 桂成
まで 6手

変寝夢 次点
ローズ、面白かったですね。

26位 短 195 springs 2024/1/30
「詰将棋メーカー」好作選 No.167



持駒 金 歩3
(2024.01.30)

19 歩 31 玉 29 歩 同香成 33 歩 19 杏 32 金
まで 7手

さつき 次点
初手 19 歩が全てを見据えた絶妙手。 強欲非

王手可最善詰の枠組みにおける 1つ完成形だ
と思います。

26位 短 206 げん 2024/2/26
「詰将棋メーカー」好作選 No.178

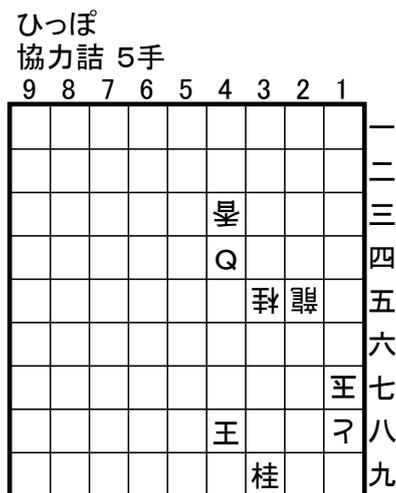


持駒 香 歩
(2024.02.26)

95 飛 85 香 99 飛生 81 香成 91 飛生 92 歩
27 桂 まで 7手

springs 次点
何もなかった場所に飛車を収納する。

26位 短 227 ひっぼ 2024/4/5
「詰将棋メーカー」好作選 No.203



持駒 金
※Q: Queen
(2024.04.05)

47 Q 27 桂成 44 Q 26 成桂 27 金 まで 5手

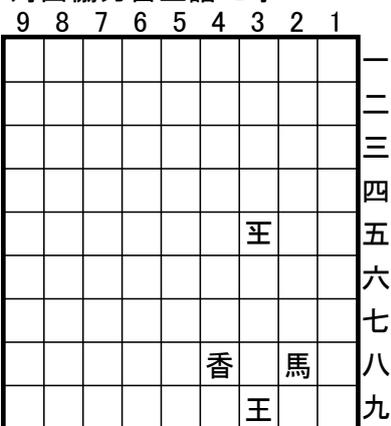
変寝夢 次点
論理的

26位 短 228 尾形 2024/4/7
「詰将棋メーカー」好作選 No.204

1pt

尾形

対面協力白玉詰 8手



持駒 なし
(2024.04.07)

17馬 26桂 27馬 37桂生 17馬 26桂
27馬 同桂生 まで 8手

springs 次点

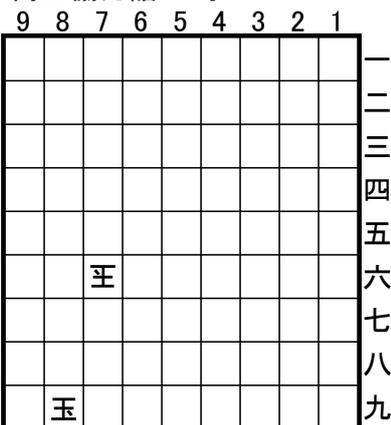
この駒数でこの手順は素晴らしい。

26位 短 236 xgz17 2024/4/22
「詰将棋メーカー」好作選 No.212

1pt

xgz17

衝立協力詰 11手



持駒 角
※指し直し上限0回
(2024.04.22)

98角 (+) 87角;飛 (同) 77飛 (-)
76飛 (+) 86飛;飛 (-) 96飛打 まで 11手

springs 次点

飛合×2。双裸玉で成立しているのが良い。

26位 短 259 θ 2024/5/7
「詰将棋メーカー」好作選 No.236

1pt

θ

協力白玉詰 12手



持駒 飛
(2024.05.07)

67飛 76玉 77飛 86玉 76飛 85玉
75飛 84玉 85飛 94玉 25飛 58香成
まで 12手

変寝夢 次点

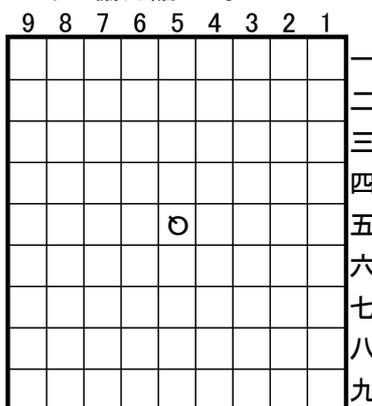
少し大げさな配置だが、構想が面白い

26位 短 308 若林 2024/10/23
「詰将棋メーカー」好作選 No.298

1pt

若林

マキシ協力詰 11手



持駒 飛2角歩
※Q: Queen王
(2024.10.23)

51飛 19Q 11飛打 82Q 71角 28Q
29歩 91Q 17角成 19Q 28馬 まで 11手

変寝夢 次点

全ての手が詰め上がりに関係している

26位 短 466 若林 2024/8
フェアリー版くるくる作品展 10-1

安南協力詰 7手

零: Zero [(0,0)-Leaper] [1+0]

									王	一
										二
								角		三
								零		四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 歩2

22歩 12玉 13歩成 11玉 22歩 21玉
23角居成 まで 7手

springs 次点
角の居成にびっくり。

26位 短 497 2024/12 神無太郎
嫁の戯言 ④

点鏡アンチキルケ協力自玉詰 8手

										一
										二
										三
							王			四
										五
							王			六
										七
										八
										九

持駒 銀

57銀 53桂 同王/59王 53飛 55銀 47玉
51桂 57玉 まで 8手

springs 次点
もちろん手順も良いが詰上りにびっくり。

【短編部門 総評】

若林

圧巻の 500 題。ここは思い切ってお気に入り
に寄せて、単純に好きな作品を選ばせてもら
いました。

さつき

9作は選びすぎかと思いましたが、前回は 427
作中 7 作(1.64%)選んだのに対し、今回は 500
作中 9 作(1.80%、8 作だと 1.60%)なので比率
の観点からこれ以上削らないことにしまし
た。母数が増えても上位は 3 作に絞らないと
いけないのが難しいです。

神無七郎

短編部門は有力候補目白押しで、どれに投票
しようか随分迷いました。一応順位は付けま
したが、実質的にはほとんど差はありません。
投票先候補も最初は 10 作を越えていたの
ですが、無理やり 6 作に絞っています。短編部
門の大豊作は当分続きそうですね。

変寝夢

一応全部目を通した自分を褒めてあげたい

泰永三二郎

自作が 2 題紛れ込んでいます。すみません。

たくぼん

さすがに 500 作はおおいので大変でした。実
際に解図した中から選ばせていただきました

るかなん

今年も百鬼夜行で絞るのに苦労しました。

1pt

1pt

【中編部門】

投票者：

若林、さつき、神無太郎、神無七郎、変寝夢、泰永三二郎、たくぼん、るかなん、荻原和彦、springs 以上 10 名（敬称略）

中編部門は真T氏の最悪詰作品がダントツの1位となりました。さっぱりとした配置で金の4連合を2回行う驚異的な作品です。

2位は上田吉一氏の成禁天竺 PWC マキシ協力詰。前半は PWC による駒位置交換を繰り返し、後半は天竺によって玉が飛車の動きで飛び回ります。

3位は若林氏の「Another 8 Queens」。マドラシの石化を利用し、1枚の受方 Queen の利きで8枚の攻方 Queen を動けなくする配置・手順を求める作品です。

作品は順位順で、同位の場合は通し番号順に記載しています。

🌀 1位 中 2 真T 2024/1

第 158 回 WFP 作品展 158-6

35pt

最悪詰 43手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
			馬						二
									三
									四
	馬					銀			五
								料	六
							王	料	七
							王	料	八
							料	王	九

持駒 金4

29 金 同飛成 19 金 同玉 18 金 同龍
 29 金 同歩成 64 馬 55 金 同馬 46 金
 同馬 37 金 同馬 28 金 同馬 同龍
 18 金 同玉 19 金 同と 29 金 同桂成
 17 金 同飛生 63 馬 54 金 同馬 45 金
 同馬 36 金 同馬 27 金 同馬 同飛生

17 金 同玉 18 金 同龍 28 金 同桂成
 16 金 まで 43 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
							銀		五
								金	六
							王	料	七
							王	料	八
							料	王	九

持駒 なし

受賞コメント 真T

金 4 連合×2。初形で持駒を金 4 にする余裕もあるほど、無理なく作れたので気に入っていました。最悪詰は好きなルールなので、嬉しく思います。ありがとうございました。

さつき 1位

金の連続捨てと連続合の繰り返し。一切の淀みのない手順が素晴らしいです。

神無七郎 1位

金 4 枚を使った「入れ替えパズル」と、「4 金連合」を交互に繰り返す、構想作兼趣向作兼条件作。こんな高度な作品なのに、無理なく仕上げたように見えるのがまた凄い所。

変寝夢 1位

ラインを変えての 4 金連合は予想外

泰永三二郎 1位

持駒 4 金で 7 手の最悪詰がアイデアの核。4 金連合を 2 回挟むことによって、それが 3 回繰り返されるといいう仕掛けが無理も無駄もなく、作品に結実している。

たくぼん 1位

文句なしの傑作。4 金連打～4 金連合～4 金連打～4 金連合～4 金連打の構成はは見事というしかない

るかなん 1位

一枚も余らない金の応酬が凄まじい。

springs 1位

庄巻。

2位 中4 上田吉一 2024/4

第161回 WFP 作品展 161-7

10pt

成禁天竺PWCマキシ協力詰 35手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
馬								飛	二
王	糸						馬		三
									四
									五
									六
									七
									八
王								馬	九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※G:Grasshopper

包:Vao (角利きのPao)

92 飛/22 包 同包/29 飛 99 飛/29G 同包/22 飛
 92 飛/22 包 同G/29 飛 99 飛/29 包 同包/22 飛
 92 飛/22G 同包/29 飛 99 飛/29 包 同角/33 飛
 83 飛/33 歩 98 玉 93 飛 18 玉 98 飛 38 包上
 同飛/98 包 11 玉 18 飛 91 玉 11 飛 21 包
 同飛/11 包 98 玉 91 飛 92 包 同飛/91 包 18 玉
 98 飛 28 包 同飛/98 包 12 玉 18 飛 まで 35 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								馬	一
							王		二
					糸				三
									四
									五
									六
									七
									八
馬								飛	九

持駒 なし

受賞コメント 上田吉一

◎ 中篇 2位 35手

P-ゲームが Grasshopper と Lion の
 ちがいを三角形の回転型で作っていました。
 扱作は、異なるW-Nで Grasshopper と
 Vao のちがいを、四角形の回転型で作りました。
 面白かった人は友だちでしよねえ。

若林 1位

すべての駒が動き回り、並べて楽しく解いても易しい、気持ちの良い作品。

変寝夢 2位

全体的に緊張感がある

springs 次点

移動合でよく粘る。

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

3位 中12 若林 2024/9

第165回 WFP 作品展 165-6

8pt

「Another 8 Queens」

取禁マドラシ

協力自玉スタイルメイト 16手

5 4 3 2 1

	○		○		一
○	○			○	二
	○	王			三
○	○		○	○	四
	○		○		五

攻方持駒 Q8

受方持駒 Q

※○:着手不可、通過可能

51Q 22 玉 55Q 打 13 玉 15Q 打 23 玉
 53Q 打 34 玉 32Q 33Q 35Q 打 23 玉
 13Q 打 22 玉 11Q 打 31 玉 まで 16 手

(最終形)

5 4 3 2 1

Q	○	王	○	Q	一
○	○	Q		○	二
Q	○	○		Q	三
○	○		○	○	四
Q	○	Q	○	Q	五

攻方持駒 なし
受方持駒 なし

受賞コメント 若林

投票ありがとうございます。賞とは無縁と
思っていたので嬉しいです。

本作の Q8 枚感電（つい石化ではなく感電と
書いてしまいます）が可能なことに気づいたの
はいつだったのでしょうか。凶化しようという思
いつきが望外の評価をいただくことになりまし
た。

さつき 2位

8つのQを打つ順番を考えるパズル。43の穴
だけで斜めの対称性を崩して解を一位にし
ているのも巧いです。

荻原和彦 2位

△33Q打は推測できても、そのタイミングが
実に難しい。穴の配置だけで手順が一意に決
まるのが面白い。

るかなん 3位

狙いは明快ながら、最小構成でシンプルに仕
上げている。

4位 中 34 ガラス烏 2024/4/28
「詰将棋メーカー」好作選 No.220

ガラス烏

強欲最悪自玉詰 31手(受先)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									王	一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
									王	九

持駒 桂4歩11
(2024.04.28)

23 金 12 歩 同玉 13 歩 同金 24 桂
同金 13 歩 同玉 14 歩 同金 25 桂
同金 14 歩 同玉 15 歩 同金 26 桂
同金 15 歩 同玉 16 歩 同金 27 桂
同金 16 歩 同玉 17 歩 同玉 18 歩
同金 まで 31 手

若林 2位

受先のこの一手からきれいな趣向。

神無七郎 3位

双裸玉から6手サイクルの趣向手順が飛び
出す驚き。最悪自玉詰という珍しいルールが
使われている希少性も考えると、非常に価値
が高い作品だと思います。

さつき 次点

軽趣向を見据えた初手から始まる手順が絶
妙な作品でした。

springs 次点

初手の価値が大きい。

5位 中 9 たくぼん 2024/7
第 163 回 WFP 作品展 163-8

6pt

成禁PWC連続詰 41手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
									銀	六
									銀	七
									銀	八
王										九

持駒 なし

28 銀 27 銀 18 銀/27 銀 29 銀
38 銀 27 銀/38 銀 16 銀/27 銀 25 銀
36 銀 47 銀 38 銀/47 銀 27 銀/38 銀
36 銀 45 銀 56 銀 47 銀/56 銀
38 銀/47 銀 49 銀 58 銀 67 銀
56 銀/67 銀 47 銀/56 銀 58 銀 69 銀
78 銀 67 銀/78 銀 56 銀/67 銀 65 銀
76 銀 87 銀 98 銀 89 銀
78 銀/89 銀 67 銀/78 銀 76 銀 87 銀
98 銀 89 銀/98 銀 78 銀/89 銀 77 銀
88 銀 まで 41 手

荻原和彦 1位

コンパクトで手広い初形。中盤は「右右左左左」の5拍子反復で快調。そして破調から一気に収束へ。隙のない濃密な一篇。

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

**5位 中 13 三角淳 2024/9
第 165 回 WFP 作品展 165-9**

6pt

攻方取禁打歩協力詰 25手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

馬										一
										二
	銀			銀	と					三
			糸	糸						四
	と	フ		王	糸					五
		遊						銀		六
			飛	王						七
					桂					八
										九

持駒 歩

65 飛 同玉 74 銀生 同と 75 と 同と
92 馬 55 玉 65 馬 同歩 44 銀生 64 玉
55 銀 63 玉 53 と 同玉 64 銀 44 玉
36 桂 同飛 35 銀 同飛 53 銀生 55 玉
56 歩 まで 25 手

神無七郎 2位

協力系ルールでは珍しく捨駒の妙が楽しめる作品。還元玉、還元銀、詰上り「十」のあぶり出し等、アピールポイントも盛り沢山です。普段はあまりフェアリーをやらない人にこそ見て欲しいお勧め作品。

springs 3位

解いて楽しい作品。

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

**5位 中 32 神無七郎 2024/11
第 25 回フェアリー入門 ⑩**

6pt

協力詰 19手

			香	王	皇		と		一
		糸	糸	糸	糸	皇	歩	と	二
						糸	皇	香	三
			王		香		糸	皇	四
				香					五
							ス		六
									七
									八
									九

持駒 桂4 騎4

騎: Knight

43 騎 同歩 63 桂 42 玉 34 騎 同歩
54 桂 33 玉 25 騎 同歩 45 桂 24 玉
16 騎 同香 36 桂 14 玉 13 と 15 玉
14 金 まで 19 手

るかなん 2位

強駒先打の良いお手本。

若林 3位

騎先騎桂 x4。入門らしく難しくなく、解いて気づくとうれしい趣向。

さつき 次点

桂と Knight の違いを巧妙に表現した軽趣向が楽しい作品でした。

**8位 中 5 上田吉一 2024/4
第 161 回 WFP 作品展 161-9**

5pt

PWC連続詰 48手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								桂	皇	一
										二
										三
										四
										五
			糸	皇	皇					六
			皇	王	糸					七
								飛		八
				王						九

持駒 なし

※G: Grasshopper

49王 39王 28王/39飛 27王 26王 25王
 24王 23王 22王 11王/22香 21王/11桂
 12王 13王 22王/13香 11王/22桂 12王
 23王 24王 13王/24香 22王/13桂 23王
 14王 15王 24王/15香 13王/24桂 14王
 25王 26王 15王/26香 24王/15桂 25王
 16王 17王 26王/17香 15王/26桂 16王
 27王 28王 17王/28香 26王/17桂 27王
 18王 17王 28王/17香 39王/28飛 49王
 59王 49桂 まで 48手

たくぼん 2位

桂を得るための攻方王の行軍ストーリーが
 文句なしに楽しい

springs 次点

香も動かさないといけないのが良い。

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

8位 中 17 springs 2024/11
 第 167 回 WFP 作品展 167-5

5pt

All-in-Shogi協力自玉スタイルメイト 36手
 9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	一
								王	二
								王	三
								王	四
								王	五
								王	六
								王	七
								王	八
								王	九

攻方持駒 なし
 受方持駒 なし
 ※蝗: Locust
 偶: 取捨 Dummy

22v 玉 23 玉 33v 玉 34 玉 44v 玉 45 玉
 55v 玉 56 玉 66v 玉 67 玉 77v 玉 78 玉
 69v 玉 58 玉 49v 玉 38 玉 29v 玉 18 玉
 29v 玉 38 玉 49v 玉 58 玉 69v 玉 78 玉
 77v 玉 67 玉 66v 玉 56 玉 55v 玉 45 玉
 44v 玉 34 玉 33v 玉 23 玉 22v 玉 11 玉
 まで 36手

泰永三二郎 2位

2種の玉鋸で 11 から 18 へ一往復する一幕も
 の。意味付けが鮮やか。

さつき 3位

逆流禁の巧みな利用でここまで手数を伸ば
 せるのが面白かったです。

8位 中 67 ひっぼ 2024/10/20
 秋のやさしいフェアリー ⑭

5pt

PWC協力詰 17手

										歩
								桂	桂	王
								王		
								王		
								桂		

持駒 香

19 香 14 香 同香 同玉/13 香
 19 香 15 香 同香 同玉/14 香
 19 香 16 香 同香 同玉/15 香
 19 香 27 玉 28 成桂 同桂成/36 成桂
 37 成桂 まで 17手

神無太郎 1位

こういうの大好きです。

8位 中 72 神無七郎 2024/12
 嫁の戯言 ⑨

5pt

協力自玉詰 28手

									王	歩	王
										歩	王
										歩	王
										歩	王
										歩	王
										歩	王
										歩	王
										歩	王
										歩	王
										歩	王

攻方持駒 桂歩
 受方持駒 なし
 包: Vao (角利きの包)

23 桂 同金 33 歩 22 桂 32 歩成 34 桂
 33 と 22 金 34 と 23 金 33 と 22 金

32と23金 33桂 22歩 同と 同金
 41桂成 23金 33歩 22金 32歩成 23金
 33と22金 42と21金 まで28手

springs 2位
 楽しいパズル。

変寝夢 3位
 詰め上がりにビックリ

12位 中15 springs 2024/10
第166回 WFP 作品展 166-2

協力詰 43手
 9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	一
							爺	G	二
								王	三
									四
							糸	G G	五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 なし
 受方持駒 なし
 ※G:Grasshopper
 爺:Grasshopper王
 11桂及び55歩は取捨駒

31G 24玉 23G 25玉 24G 34玉
 33G 44玉 22G 54玉 43G 45玉
 44G 35玉 53G 26玉 35G 17玉
 26G 27玉 21G 23桂 24G 28玉
 27G 37玉 17G 47玉 37G 46玉
 28G 36玉 35G 25玉 26G 24玉
 25G 13玉 24G 12玉 22G 13玉
 31G まで 43手

たくぼん 3位

1手指した局面と詰上りの局面の対比が素晴らしい

さつき 次点

私には追うのも厳しい難解な手順ですが、桂の位置調整にこれだけの手順が必要なのは衝撃でした。

13位 中6 るかなん 2024/5
第162回 WFP 作品展 162-6

2pt

複玉協力詰 25手
 9 8 7 6 5 4 3 2 1

王								王	一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
王								王	九

持駒 歩2
 ※53玉:中立玉、飛:不滅駒

54歩 43n玉 53歩成 44n玉 54と45n玉
 55と46n玉 56と37n玉 48王 28n玉
 29歩 27n玉 38王 36n玉 27王 47n玉
 57と48n玉 58と49n玉 59と39n玉
 28王 まで25手

荻原和彦 3位

中立玉を飛の直射から守りつつ詰ます課題設定に妙味あり。

13位 中8 真T 2024/7
第163回 WFP 作品展 163-4

2pt

打歩非王手協力詰 (受先) 26手
 9 8 7 6 5 4 3 2 1

									王	一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

攻方持駒 歩零
 受方持駒 なし
 ※フ:歩王 (成ると「ト」=「と王」)
 零:Zero

12フ 11零 13フ 11零居 14フ 11零居
 15フ 11零居 16フ 11零居 17フ成 11零居
 16ト 18歩 15ト 17歩 14ト 16歩
 13ト 15歩 12ト 14歩 11ト 13歩成

21 零 12 歩 まで 26 手

泰永三二郎 3 位

大好き。

13 位 中 10 尾形充 2024/8
第 164 回 WFP 作品展 164-11

安南最善詰 19手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

					糸			皇	一
					飛				二
				角		歩	王		三
									四
									五
									六
								將	七
									八
									九

持駒 角

46 角 35 桂 同角 14 玉 24 角 同玉
34 飛成 13 玉 25 桂 12 玉 24 龍 15 玉
33 桂成 24 玉 34 角成 14 玉 24 圭 15 玉
25 馬 まで 19 手

荻原和彦 次点

香を踏み台にひらりと身を躲す 12 手目△15
玉は屈指の名シーン。

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

16 位 中 25 三角淳 2024/12
Fairy of the Forest #80 80-02

協力詰 35手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
			金						四
			銀	銀					五
					歩	歩			六
				驥	馬			金	七
				歩	香	飛			八
	金		香	王		歩			九

持駒 香2歩

39 飛 同玉 38 馬 同玉 39 香 48 玉
49 香 58 玉 59 歩 69 玉 79 金 59 玉
69 金 49 玉 59 金 39 玉 49 金 29 玉
39 金 19 玉 18 金 同玉 29 金 27 玉
38 金 36 玉 47 金 35 玉 44 銀 同玉
54 金 同龍 45 歩 55 玉 56 金 まで 35 手

2pt

たくぼん 次点

協力詰でよくこれだけ逆算できたなあと感
心しました

16 位 中 37 yabecchi0210 2024/5/18
「詰将棋メーカー」好作選 No.246

1pt

yabecchi0210

取禁ネコネコ鮮協力詰 21手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							マ	マ	一
						糸		馬	二
				角					三
						糸			四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※12角:角行王
(2024.05.18)

34 角成 22 角王 44 馬 12 角王 45 馬 22 角王
55 馬 12 角王 56 馬 22 角王 66 馬 12 角王
67 馬 22 角王 77 馬 12 角王 78 馬 22 角王
88 馬 23 角王 89 馬 まで 21 手

1pt

さつき 次点

ネコネコで馬鋸を表現した作品で、ネコネコ
の新たな可能性を感じました。馬を引いてい
く意味付けがネコネコらしくて素晴らしか
ったです。

16位 中 38 げん 2024/5/20
「詰将棋メーカー」 好作選 No.248

1pt

げん
協力自玉スタイルメイト 20手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	一
								皇	二
								香	三
								料	四
									五
									六
									七
									八
■							銀		九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※■: Imitator
(2024.05.20)

- 22 香生[I98] 11 玉[I88] 21 香成[I87] 同玉[I97]
 - 23 香 22 香 同香生[I96] 11 玉[I86]
 - 21 香成[I85] 同玉[I95] 23 香 22 香
 - 同香生[I94] 11 玉[I84] 21 香成[I83] 同玉[I93]
 - 23 香 11 玉[I83] 21 香成[I81] 同玉[I91]
- まで 20 手

変寝夢 次点
アイデアに 1 票

16位 中 44 尾形 2024/7/14
「詰将棋メーカー」 好作選 No.264

1pt

尾形
協力詰 27手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

									5	一
G	G									二
										三
										四
										五
										六
								王		七
								王		八
										九

持駒 歩
※G: Grasshopper
(2024.07.14)

- 29 歩 19 玉 28 歩 18 玉 72G 26 金
- 27 歩 17 玉 62G 25 金 26 歩 16 玉

- 52G 24 金 25 歩 15 玉 42G 23 金
- 24 歩 14 玉 32G 22 金 23 歩生 24 玉
- 22G 13 玉 24 金 まで 27 手

さつき 次点
Gの趣向がとても簡潔に実現されている作品
で楽しめました。

16位 中 46 尾形 2024/9/6
「詰将棋メーカー」 好作選 No.279

1pt

尾形
打歩協力詰 23手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
									香	四
								飛	香	五
								香	王	六
										七
									王	八
								歩	桂	九

持駒 角
(2024.09.06)

- 38 角 27 角 同角 同飛生 17 歩 同飛生
- 38 角 27 香 同角 同飛生 19 香 18 角
- 同香 17 桂 同香 同飛生 38 角 27 歩
- 同角 同飛生 28 桂 同飛生 17 歩 まで 23 手

springs 次点
細やかなやり取り。

【中編部門 総評】

若林
WFP 発表作は月に 1.5 題。それでも 75 題に
なるのだから、発表場所の充実がうかがえる。

さつき
中編は手筋ものなどの短編寄りの作品と、繰
り返し趣向などの長編寄りの作品が混じっ
ている印象です。私自身繰り返し趣向が好み
なもので選ぶのが偏っていそうですが、あま
り気にし過ぎるより自分の感性に正直にな
った方がいいと割り切りました。

神無七郎
中編部門は一昔前に比べるとかなり充実し
ていますね。ただ、突出した作品はなかった

ように思うので、自分の好みの作品を3つ選びました。他の方々の投票とどれだけ同じで、どれだけ違うか。投票結果を見るのが楽しみです。

変寝夢

今年はあまり好みの作はありませんでした。

たくぼん

わりとすんなりとお気に入りが決まりました

るかなん

高難度の作品はあまりうまく評価できてはいないのが正直なところ。もう少し解図力があれば。

【長編部門】

投票者：

若林、さつき、神無太郎、神無七郎、変寝夢、泰永三二郎、たくぼん、るかなん、荻原和彦、springs 以上 10 名（敬称略）

長編部門は上田吉一氏の超長編作品が1位となりました。「5歩消費6歩獲得で1歩が増える持駒増幅」を繰り返す作品です。

2位には同点で2作ランクインしました。

1作目は真T氏のステイルメイト作品。大量の飛車と金を使って将棋盤を埋め尽くします。

2作目は上田吉一氏の個展2第2番の作品。往路は2枚の鋸、復路は3枚の鋸を行う作品です。

作品は順位順で、同位の場合は通し番号順に記載しています。

 **1位 長 14 上田吉一 2024/7**
第 163 回 WFP 作品展 163-12

22pt

マドラシ協力白玉詰 854手
 9 8 7 6 5 4 3 2 1

香	玉	●	●							一
	王	香								二
			●							三
馬	●	皇								四
	王				縞	飛				五
	爵									六
										七
										八
	ア									九

攻方持駒 歩3
 受方持駒 歩6

※91歩・81馬・94馬 は不滅駒
 香は取捨駒
 飛:成れない飛車
 縞:Zebra
 ●:石 (着手、通過不可領域)

83 歩 92 玉 82 歩成 同馬 93 歩 81 玉
 92 歩成 同馬 82 歩 同玉 72 馬 93 玉

94 馬 82 玉 32 飛 42 歩 同飛 52 歩
同飛 62 歩 同飛 72 歩 同飛 81 玉
82 飛 同玉

「83 歩 72 玉 82 歩生 83 飛 73 歩 82 玉
72 歩成 同玉 73 歩 81 玉 82 歩 同飛
72 歩成 同飛 82 歩 同玉 72 馬 93 玉
94 馬 82 玉」 (= A)

「12 飛 22 歩 同飛 32 歩 同飛 42 歩
同飛 52 歩 同飛 62 歩 同飛 72 歩
同飛 81 玉 82 飛 同玉」 (= B)

A B A B A B A B

83 歩 72 玉 82 歩生 83 飛 73 歩 82 玉
72 歩成 同玉 73 歩 81 玉 82 歩 同飛
72 歩成 同飛 82 歩 同玉 72 馬 93 玉
99 飛 同と 94 馬 82 玉

A B A B A B A B A B

83 歩 72 玉 82 歩生 83 飛 73 歩 82 玉
72 歩成 同玉 73 歩 81 玉 82 歩 同飛
72 歩成 同飛 82 歩 同玉 72 馬 93 玉
98 飛 同と 94 馬 82 玉

A B A B A B A B A B

83 歩 72 玉 82 歩生 83 飛 73 歩 82 玉
72 歩成 同玉 73 歩 81 玉 82 歩 同飛
72 歩成 同飛 82 歩 同玉 72 馬 93 玉
97 飛 同と 94 馬 82 玉

A B A B A B A B A B

83 歩 72 玉 82 歩生 83 飛 73 歩 82 玉
72 歩成 同玉 73 歩 81 玉 82 歩 同飛
72 歩成 同飛 82 歩 同玉 72 馬 93 玉
96 飛 同と 94 馬 82 玉

83 歩 72 玉 82 歩生 83 飛 73 歩 82 玉
72 歩成 同玉 73 歩 81 玉 82 歩 同飛
72 歩成 同飛 82 歩 同玉 72 馬 93 玉
95 飛 同と まで 854 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

糸		●	●							一
篁	馬									二
王			●							三
	●	皇								四
弓	王				縞					五
	爵									六
										七
										八
										九

攻方持駒 なし
受方持駒 歩10飛

受賞コメント 上田吉一

◎ 長編 1位 854手

私が作ったのは、歩5枚を使って飛を入手する
20手だけです。そして、89手を配置すれば、
合駒理論によって自動的に8百手になります。
何回もつぶれましたが、修正出来てくれれば。

さつき 1位

この長手数を支える飛の入手の際の細やかな手順が素晴らしかったです。

たくぼん 1位

持駒増幅機構がうまく出来ていて、まったく無駄がない完璧な作品

るかなん 1位

通常ルールでやりたいことをやれるだけ詰め込んだ大長編。

神無七郎 2位

連続合を利用した持駒増幅は半世紀前からある古典的プロットですが、当時は香を媒介とするのが定跡でした。本局は様々なフェアリー要素を付加して、飛を媒介としてこれを成立させ、ダイナミックで華麗な手順を実現しています。多様なフェアリールールが登場した現代、本局のように基本プロットを大幅にアレンジし、見たこともないような手順に変貌させた作品がもっと発表されて良いと思います。

変寝夢 2位

サイクル中の歩消去が凄い

springs 次点

飛車を回収する仕組みが巧妙。

安北Andernach協力スタイルメイト 89手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
								王	九

攻方持駒 飛36金8香
受方持駒 ∞

- 11 飛 12 桂 13 飛 14 桂 15 飛 16 桂
- 17 飛 18 桂 29 金 同玉 21 飛打 22 桂
- 23 飛打 24 桂打 25 飛打 26 桂打 27 飛打 28 桂打
- 19 金 39 玉 31 飛打 32 桂 33 飛打 34 桂打
- 35 飛打 36 桂打 37 飛打 38 桂打 29 金打 49 玉
- 41 飛打 42 桂 43 飛打 44 桂打 45 飛打 46 桂打
- 47 飛打 48 桂打 39 金打 59 玉 51 飛打 52 桂
- 53 飛打 54 桂打 55 飛打 56 桂打 57 飛打 58 桂打
- 49 金打 69 玉 61 飛打 62 桂 63 飛打 64 桂打
- 65 飛打 66 桂打 67 飛打 68 桂打 59 金打 79 玉
- 71 飛打 72 桂 73 飛打 74 桂打 75 飛打 76 桂打
- 77 飛打 78 桂打 69 金打 89 玉 81 飛打 82 桂
- 83 飛打 84 桂打 85 飛打 86 桂打 87 飛打 88 桂打
- 79 金打 99 玉 91 飛打 92 桂 93 飛打 94 桂打
- 95 飛打 96 桂打 97 飛打 98 飛 89 香 まで 89 手

(最終形)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	一
王	王	王	王	王	王	王	王	王	二
飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	三
王	王	王	王	王	王	王	王	王	四
飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	五
王	王	王	王	王	王	王	王	王	六
飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	飛	七
王	王	王	王	王	王	王	王	王	八
王	香	金	金	金	金	金	金	金	九

攻方持駒 なし
受方持駒 ∞

受賞コメント 真T

ありがとうございます。

持駒∞なのにスタイルメイト。駒を打つスペースをなくすため、盤面を埋め尽くします。この狙いを実現するのにルールをどうするか？私は安北 Andernach になってしまいましたが、(なってしまったというのは、適当なルールを思いつかずよく分からない組合せの複合ルールになってしまったから。)他の方が作っていたらどうなっていたのか気になります。どなたか考えてみませんか？

神無太郎 1位

こういうの大好きです。

さつき 2位

盤を埋め尽くす手順が衝撃的で強い印象が残っています。

泰永三二郎 2位

アイデア一発と言う莫れ。面白い。

たくぼん 3位

衝撃の詰上り。ユーモアもあり最後考え所もありお気に入りです

変寝夢 次点

裸から全枡は想像がつかなかった

荻原和彦 次点

解けたと思った図が手残りと判って大弱り。結果稿を見て呆然かつ納得。

springs 次点

楽しい。

2位 長 49 上田吉一 2024/11

上田吉一氏 個展 2 第 2 番

16pt

成禁協力白玉詰 426手

持駒 なし

										一	
								龍	角	進	二
								戦		王	三
											四
										玉	五
										き	六
											七
											八
ス											九

持駒 なし

※き: Giraffe (1,4)-Leaper

城: Rook

戦: Dabbaba (0,2)-Leaper

21 飛、34 城、98 とは取捨駒

41 龍は不滅駒

※以下「41 龍 31 角 同龍 12 玉」をAと表記する

32 龍 11 玉 22 角 同飛

A 23 角 同飛 32 龍 11 玉 A 32 龍 11 玉 44 角 同城 A 32 龍 11 玉 33 角 同飛

A 45 角 同城 32 龍 11 玉 A 34 角 同飛 32 龍 11 玉 A 32 龍 11 玉 55 角 同城

A 32 龍 11 玉 44 角 同飛 A 56 角 同城 32 龍 11 玉 A 45 角 同飛 32 龍 11 玉

A 32 龍 11 玉 66 角 同城 A 32 龍 11 玉 55 角 同飛 A 67 角 同城 32 龍 11 玉

A 56 角 同飛 32 龍 11 玉 A 32 龍 11 玉 77 角 同城 A 32 龍 11 玉 66 角 同飛

A 78 角 同城 32 龍 11 玉 A 67 角 同飛 32 龍 11 玉 A 32 龍 11 玉 88 角 同城

A 32 龍 11 玉 77 角 同飛 A 89 角 同城 32 龍 11 玉 A 78 角 同飛 32 龍 11 玉

A 32 龍 11 玉 99 角 同城 A 32 龍 11 玉 88 角 同飛 A 89 角 同飛 32 龍 11 玉

A 88 角 同と 32 龍 11 玉 A 78 角 同と 32 龍 11 玉 A 32 龍 11 玉 88 角 同飛

A 32 龍 11 玉 77 角 同と A 89 角 同城 32 龍 11 玉 A 78 角 同飛 32 龍 11 玉

A 67 角 同と 32 龍 11 玉 A 32 龍 11 玉 88 角 同城 A 32 龍 11 玉 77 角 同飛

A 32 龍 11 玉 66 角 同と A 78 角 同城 32 龍 11 玉 A 67 角 同飛 32 龍 11 玉

A 56 角 同と 32 龍 11 玉 A 32 龍 11 玉 77 角 同城 A 32 龍 11 玉 66 角 同飛

A 32 龍 11 玉 55 角 同と A 67 角 同城 32 龍 11 玉 A 56 角 同飛 32 龍 11 玉

A 45 角 同と 32 龍 11 玉 A 32 龍 11 玉 66 角 同城 A 32 龍 11 玉 55 角 同飛

A 32 龍 11 玉 44 角 同と A 56 角 同城 32 龍 11 玉 A 45 角 同飛 32 龍 11 玉

A 34 角 同と 32 龍 11 玉 A 32 龍 11 玉 55 角 同城 A 32 龍 11 玉 44 角 同飛

A 32 龍 11 玉 33 角 同と A 23 角 同と
まで 426 手

詰上図

持駒 角

										一
								龍		二
								戦		三
								ス		四
								飛	歩	五
								城		六
										七
										八
										九

持駒 なし

受賞コメント 上田吉一

◎長篇 2位タイ 426手
個展の為に多くの頁数を載せありがとうございます
ございます。本作がここに評価してもらえると
は思っていませんでした。関係者各氏に
感謝します。それと、小林敏樹さんの
よき鑑賞者の声が励みになるのは、詰将
棋界にとって、プラスになると思います。

変寝夢 1位

これは凄い

荻原和彦 1位

往路ダブル鋸・復路トリプル鋸を飄々と実現
してしまう手腕に口あんぐり。まさに圧巻。

springs 1位

たったこれだけの駒で実現されていることに驚き。楽しい解図体験でした。

たくぼん 次点

長7と似たような感じですがこちらの手順も文句なし

4位 長42 無い段 2024/11/28
「詰将棋メーカー」好作選 No.312

11pt

無い段

取禁協力詰 529手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

			爵			爵			一
	季			爵			爵		二
	季		科	科	科	季	季		三
王	季				科				四
	季	季	季	季	季		皇	皇	五
	金						皇		六
	マ	マ	マ	マ	マ	マ	香	角	七
								飛	八
	歩	歩				歩			九

持駒なし

(2024.11.28)

- 98 飛 97 と 95 金 93 玉 94 金 92 玉
- 93 金 81 玉 92 金 71 玉 81 金 72 玉
- 71 金 62 玉 72 金 51 玉 62 金 41 玉
- 51 金 42 玉 41 金 32 玉 42 金 21 玉
- 32 金 11 玉 21 金 12 玉 11 金 13 玉
- 12 金 14 玉 13 金 24 玉 14 金 34 玉
- 24 金 35 玉 34 金 36 玉 35 金 46 玉
- 36 金 56 玉 46 金 66 玉 56 金 76 玉
- 66 金 86 玉
- 88 飛 87 と左 76 金 95 玉 86 金 (中略)
- 66 玉 56 金 76 玉
- 78 飛 77 と左 66 金 86 玉 76 金 (中略)
- 56 玉 46 金 66 玉
- 68 飛 67 と左 56 金 76 玉 66 金 (中略)
- 46 玉 36 金 56 玉
- 58 飛 57 と左 46 金 66 玉 56 金 (中略)
- 36 玉 35 金 46 玉
- 48 飛 47 と左 36 金 56 玉 46 金 (中略)
- 24 玉 14 金 34 玉
- 38 飛 36 桂 24 金 44 玉 34 金 54 玉
- 44 金 64 玉 54 金 73 玉 64 金 72 玉
- 73 金 81 玉 72 金 91 玉 81 金 92 玉
- 91 金 93 玉 92 金 94 玉 93 金 95 玉

- 94 金 96 玉 95 金 86 玉 96 金 76 玉
- 86 金 66 玉 76 金 56 玉 66 金 46 玉
- 28 角 37 と
- 48 飛 47 と右 56 金 35 玉 46 金 44 玉
- 35 金 54 玉 44 金 (中略) 66 玉 76 金 56 玉
- 58 飛 57 と右 66 金 46 玉 56 金 35 玉
- 46 金 44 玉 35 金 (中略) 76 玉 86 金 66 玉
- 68 飛 67 と右 76 金 56 玉 66 金 46 玉
- 56 金 35 玉 46 金 (中略) 86 玉 96 金 76 玉
- 78 飛 77 と右 86 金 66 玉 76 金 56 玉
- 66 金 46 玉 56 金 (中略) 96 玉 95 金 86 玉
- 88 飛 87 と右 96 金 76 玉 86 金 66 玉
- 76 金 56 玉 66 金 (中略) 96 玉 95 金 97 玉
- 98 飛 86 玉 96 飛 まで 529 手

若林 2位

美しい構造。よくと金ベルトが往復したのもの。拍手。

たくぼん 2位

詰将棋メーカーで一番感心した作品。解いてて楽しかったし本当によく出来ています

springs 2位

周回ルートの切替が素晴らしい。

さつき 次点

回転方向の反転に伴う折り返しが巧みに表現されている作品だと思いました。

変寝夢 次点

力作。ピラミッド置くとどうなるかな。

5位 長22 上田吉一 2024/9
第165回 WFP 作品展 165-10

10pt

協力白玉詰 928手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

		皇	◆	季	王				一
			五			◆	◆		二
			王			◆		◆	三
				歩		◆	◆		四
		戦	桂			◆	◆		五
		戦				◆		◆	六
		戦				◆			七
				◆		◆	◆		八
				◆				城	九

攻方持駒なし

受方持駒なし

※城:Rook-Grasshopper
 戦:Dabbaba
 五:(5,5)-Leaper
 ◆:Pyramid

53 桂生 42 玉 41 桂成 43 玉 42 圭 (中略)
 39 玉 49 圭 29 玉 39 圭 18 玉 29 圭 27 玉
 18 圭 26 玉 17 圭 15 玉 26 圭 (中略) 21 玉
 12 圭 31 玉 21 圭 42 玉 53 歩成 41 玉
 52 と 同歩 31 圭 42 玉 41 圭 (中略) 18 玉
 29 圭 27 玉 18 圭 26 玉 17 圭 15 玉
 27 圭 17 歩 26 圭 14 玉 15 圭 (中略) 18 玉
 29 圭 27 玉 18 圭 26 玉 17 圭 15 玉
 26 圭 14 玉 15 圭 23 玉 14 圭 12 玉
 23 圭 11 玉 12 歩 21 玉 11 歩成 31 玉
 21 と (中略) 26 玉 17 と 15 玉 26 と
 14 玉 15 と 23 玉 14 と (中略) 46 玉
 45 と 47 玉

以降、
 「46 と (中略) 26 玉 17 と 15 玉 27 と 17 桂
 26 と 14 玉 15 と (中略) 46 玉 45 と
 47 玉」を「A」、
 「46 と (中略) 26 玉 17 と 15 玉 26 と 14 玉
 15 と (中略) 41 玉 53 桂 同歩 31 と 42 玉
 41 と (中略) 46 玉 45 と 47 玉」を「B」
 と表記し、下線部の桂捨て場所のみ記す。

「A」「B、54 桂 同歩」
 「A」「B、55 桂 同歩」
 「A」「B、56 桂 同歩成」
 「A」「B、57 桂 同歩成」
 「A」「B、56 桂 同と」
 「A」「B、55 桂 同と」
 「A」「B、54 桂 同と」「A」
 46 と (中略) 26 玉 17 と 15 玉
 26 と 14 玉 15 と (中略) 31 玉
 43 桂 41 玉 51 桂成 42 玉 52 圭 43 玉
 53 圭 同と まで 928 手

泰永三二朗 1 位

2 回転で 1 枚持駒増幅の機構が秀逸。

さつき 次点

1 周で合駒請求してもう 1 周で取る手順もさることながら、桂と歩の交換などの巧妙なやり取りも入っていて濃密な手順の作品でした。

神無七郎 次点

2 回転で駒が 1 枚増える持駒増幅。「微分馬鋸」や「微分龍追い」と呼ばれる技法は普通

詰将棋でも登場したことがあります。本局は「金追い」でそれが実現されています。「持駒増幅」の部分「持駒変換」に変えれば、普通詰将棋にも応用できるはずなので、フェアリー愛好家だけではなく、普通詰将棋の作家にも注目して欲しい作品です。

変寝夢 次点

シンプルだが優雅

たくぼん 次点

駒を取るのに 2 周かかるというのが目新しい手順でした

springs 次点

合駒をすぐには取れないのが楽しい。

6 位 長 4 springs 2024/2
 第 159 回 WFP 作品展 159-5

6pt

攻方取禁 Lortap 協力 白玉詰 50 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

			飛			と		一
		?	糸		蟹	王	?	二
		?		歩	香			三
				王	香			四
								五
			桂		香			六
					香			七
					歩			八
								九

攻方持駒 歩
 受方持駒 なし

23 歩 11 玉 22 と 51 馬 21 と 33 馬
 22 と 41 龍 21 と 43 龍 22 と 41 龍
 21 と 44 龍 22 と 41 龍 21 と 46 龍
 22 と 41 龍 21 と 47 龍 22 と 41 龍
 21 と 48 龍 22 と 41 龍 21 と 32 龍
 22 と 41 香 21 と 44 香 22 と 51 馬
 21 と 42 馬 22 と 31 龍 21 と 35 龍
 22 と 31 歩 21 と 32 歩 22 と 31 馬
 21 と 53 馬 まで 50 手

神無七郎 1 位

Lortap の「開き応手」を利用した受方連取りの前半部と、不規則な「開き応手」で詰型を作り上げる後半部。趣向と謎解き要素が見事に融合された傑作。

たくぼん 次点

ルールの適した見事な趣向。目新しさに 1 票です

6位 長 11 上田吉一 2024/5
第 162 回 WFP 作品展 162-8

6pt

成禁天竺PWCマキシ協力詰 51手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
飛										四
									獅	五
										六
		鯨		王						七
										八
										九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし

※鯨: Locust、海: Triton

44 飛 17 玉 47 飛 同-37 海/67 飛
同飛/67 海 同-27 海/67 飛 同飛/67 海 19 玉
17 飛 99 玉 19 飛 91 玉
99 飛 11 玉 91 飛 61 海
同飛/91 海 同-51 海/91 飛
同飛/91 海 同-41 海/91 飛
同飛/91 海 同-31 海/91 飛
同飛/91 海 同-21 海/91 飛
同飛/91 海 14 玉 11 飛 94 玉
14 飛 99 玉 94 飛 19 玉
99 飛 16 玉 96 飛 同-97 海/91 飛
96 飛 19 玉 16 飛 99 玉
19 飛 98 玉 18 飛 同-19 蝗/15 飛
18 飛 同-17 蝗/19 飛 18 飛 同-19 蝗/17 飛
97 飛/17 海 18 玉 98 飛 まで 51 手

若林 1位

わずか1枚で3枚の位置のコントロール。それでいて紛れのある手順。お見事。

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

8位 長 5 上田吉一 2024/2
第 159 回 WFP 作品展 159-9

4pt

成禁協力白玉詰 96手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
			鯨	飛						三
				と						四
マ	王	王	歩	と						五
	歩									六
		鯨	糸							七
			桂	桂						八
		マ								九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※44とは不滅駒

53 飛 54 角 同と 45 玉 56 角 同龍
43 飛 44 角 同と 55 玉 46 角 同龍
53 飛 54 角 同と 45 玉 36 角 同龍
43 飛 44 角 同と 55 玉 37 角 同龍
53 飛 54 角 同と 45 玉 27 角 同龍
43 飛 44 角 同と 55 玉 28 角 同龍
53 飛 54 角 同と 45 玉 18 角 同龍
43 飛 44 角 同と 55 玉 19 角 同龍
53 飛 54 角 同と 45 玉 12 角 同龍
43 飛 44 角 同と 55 玉 82 角 同龍
53 飛 54 角 同と 45 玉 89 角 同龍
43 飛 44 角 同と 55 玉 88 角 同龍
53 飛 54 角 同と 45 玉 78 角 同龍
43 飛 44 角 同と 55 玉 77 角 同龍
53 飛 54 角 同と 45 玉 67 角 同龍
43 飛 44 角 同と 55 玉 64 角 同龍
まで 96 手

泰永三二郎 3位

龍の長旅の意味付けがエモい。

さつき 次点

龍を大きく遠回りさせて移動させる構成が強く印象に残っています。

神無七郎 次点

63 角が攻方の持駒なら2手詰。目の前にある目標を達成するため、はるばる盤上を一周する龍。収束と初形の差分が極小の長編はとても魅力的です。

8位 長 13 三角淳 2024/7
第 163 回 WFP 作品展 163-7

4pt

攻方取禁協力詰 63手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
	王								二
	銀								三
	王	皇	と						四
皇	角	皇							五
龍	マ	皇	皇						六
銀	マ	マ	皇	金					七
皇	歩	マ	皇						八
									九

持駒 歩10

94 銀成 同馬 95 龍 同玉 96 歩 同と
86 銀 84 玉 95 銀 85 玉 86 銀 84 玉
85 銀 95 玉 84 銀 86 玉 95 銀 97 玉
86 銀 88 玉 89 歩 同と 97 銀 79 玉
88 銀 78 玉 79 銀 67 玉 78 銀 76 玉
67 銀 85 玉 86 歩 同と 寄 76 銀 96 玉
97 歩 同と 寄 87 銀 95 玉 96 歩 同と 寄
86 銀 84 玉 85 歩 同金 95 銀 75 玉
76 歩 同金 寄 84 銀 86 玉 87 歩 同と 左
75 銀 77 玉 78 歩 同と 寄 66 銀 67 玉
68 歩 同銀成 57 金 まで 63 手

るかなん 2位

緻密な論理に裏打ちされた駒捌きを楽しむ。

たくぼん 次点

意外と手こずった印象があり 1 票です

10位 長 1 上田吉一 2024/1
第 158 回 WFP 作品展 158-10

3pt

成禁天竺PWCマキシ協力詰 51手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

				皇	飛				一
									二
					皇				三
						王			四
									五
									六
				皇					七
									八
									九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※駒:Knight

11 飛 94 玉 14 飛 99 玉 94 飛 19 玉
99 飛 11 玉 19 飛 31 玉 39 飛 38 騎
同飛/39 騎 11 玉 18 飛 同騎/39 飛
31 飛 17 玉 37 飛 11 玉 17 飛 31 玉
37 飛 同騎/18 飛 11 飛 36 玉 16 飛 31 玉
36 飛 11 玉 16 飛 同騎/37 飛 31 飛 15 玉
35 飛 11 玉 15 飛 31 玉 35 飛 同騎/16 飛
11 飛 34 玉 14 飛 31 玉 34 飛 11 玉
14 飛 同騎/35 飛 31 飛 13 玉 11 飛
まで 51 手

変寝夢 次点

序奏に味がある

springs 次点

駒とルールの特性がぴったり噛み合う。

泰永三二朗 次点

(コメントなし)

10位 長 7 上田吉一 2024/3
第 160 回 WFP 作品展 160-8

3pt

成禁協力白玉詰 380手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

					戦	龍			一
六					角			王	二
						皇	皇		三
					皇	歩	王		四
							駱		五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 八

受方持駒 なし

※駱:Camel、戦:Dabbaba

六:(0,6)-Leaper

八:(0,8)-Leaper

23飛、34金は取捨駒

13桂は不滅駒

32 龍 11 玉 33 角 同飛 31 龍 12 玉
「42 龍 32 角 同龍 11 玉」 = A
31 龍 12 玉 23 角 同飛
A 44 角 同金 31 龍 12 玉
A 33 角 同飛 31 龍 12 玉
A 31 龍 12 玉 45 角 同金
A 31 龍 12 玉 34 角 同飛
A 55 角 同金 31 龍 12 玉
A 44 角 同飛 31 龍 12 玉
A 31 龍 12 玉 56 角 同金

A 31 龍 12 玉 45 角 同飛
 A 66 角 同金 31 龍 12 玉
 A 55 角 同飛 31 龍 12 玉
 A 31 龍 12 玉 67 角 同金
 A 31 龍 12 玉 56 角 同飛
 A 77 角 同金 31 龍 12 玉
 A 66 角 同飛 31 龍 12 玉
 A 31 龍 12 玉 78 角 同金
 A 31 龍 12 玉 67 角 同飛
 A 88 角 同金 31 龍 12 玉
 A 77 角 同飛 31 龍 12 玉
 A 31 龍 12 玉 89 角 同金
 A 31 龍 12 玉 78 角 同飛
 A 99 角 同金 31 龍 12 玉
 A 88 角 同飛 31 龍 12 玉
 A 31 龍 12 玉 89 角 同飛
 A 19 八 同飛 31 龍 12 玉 89 角 同金
 A 88 角 同金 31 龍 12 玉
 A 31 龍 12 玉 89 角 同飛
 A 31 龍 12 玉 78 角 同金
 A 88 角 同飛 31 龍 12 玉
 A 77 角 同金 31 龍 12 玉
 A 31 龍 12 玉 78 角 同飛
 A 31 龍 12 玉 67 角 同金
 A 77 角 同飛 31 龍 12 玉
 A 66 角 同金 31 龍 12 玉
 A 31 龍 12 玉 67 角 同飛
 A 31 龍 12 玉 56 角 同金
 A 66 角 同飛 31 龍 12 玉
 A 55 角 同金 31 龍 12 玉
 A 31 龍 12 玉 56 角 同飛
 A 31 龍 12 玉 45 角 同金
 A 55 角 同飛 31 龍 12 玉
 A 44 角 同金 31 龍 12 玉
 A 31 龍 12 玉 45 角 同飛
 A 31 龍 12 玉 34 角 同金
 A 44 角 同飛 31 龍 12 玉
 A 33 角 同金 31 龍 12 玉
 32 龍 22 角 23 龍 同金 まで 380 手

変寝夢 次点

下に何も無いところに値打ちがある

たくぼん 次点

飛金2枚を巧みに操り入れ替える手順が秀逸でした

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

**10位 長10 たくぼん 2024/4
 第161回 WFP 作品展 161-11**

3pt

強欲協力詰 113手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

圭	?	?	?	王			金		一
?		銀	?	糸		早	香	歩	二
?							桂	香	三
飛	?	桂		?					四
飛	銀				と				五
角								全	六
	金	?				桂		全	七
	歩					歩	歩	歩	八
角		歩	歩	?	と		香		九

持駒 なし

62 桂成 同玉 71 銀生 同玉 81 圭 同玉
 84 飛 同金 92 飛成 同玉 93 歩 同玉
 84 銀 同玉 85 金 73 玉 74 金 62 玉
 63 金 51 玉 52 金 同と 同角成 同玉
 53 歩 同玉 54 と 同玉 55 歩 同玉
 56 歩 同玉 57 歩 同玉 58 歩 同と
 同と 同玉 59 歩 48 玉 49 歩 38 玉
 39 歩 37 玉 27 全 46 玉 36 全 同玉
 26 全 同玉 27 歩 25 玉 26 歩 24 玉
 25 歩 23 玉 24 歩 13 玉 23 歩成 同杏
 同香成 同玉 29 香 12 玉 11 金 同玉
 21 香成 12 玉 22 杏 13 玉 23 杏 14 玉
 24 杏 15 玉 25 杏 16 玉 26 杏 17 玉
 27 杏 18 玉 28 杏 19 玉 18 杏 29 玉
 28 杏 39 玉 38 杏 49 玉 48 杏 59 玉
 58 杏 69 玉 68 杏 79 玉 78 杏 同玉
 77 金 同玉 87 歩 同玉 88 金 76 玉
 77 金 65 玉 66 金 54 玉 55 金 43 玉
 44 金 32 玉 33 金 21 玉 22 金 まで 113 手

さつき 3位

強欲協力詰の煙の当時の最長記録作であるだけでなく、角の効きでの斜め追いを2回入れるなど手順自体もしっかりした好作でした。

萩原和彦 次点

作者お得意の強欲煙。盤上狭しと展開される100手超の愉快な大捕物。

10位 長26 上田吉一 2024/11
第167回 WFP 作品展 167-9

3pt

成禁協力自玉詰 64手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

			騎							一
										二
銀			歩							三
	銀									四
			馬							五
										六
										七
										八
										九

攻方持駒 蟋

受方持駒 蟀

※蟀: Rook-Locust、蟋: Bishop-Locust
騎: Knight、銀: 銀王、偶: Dummy王
飛: 取捨飛

- 91 蟋 82 蟀 同-73 蟋 同飛
- 95 蟀 85 蟋 同-75 蟀 同飛
- 99 蟋 88 蟀 同-77 蟋 同飛
- 59 蟀 58 蟋 同-57 蟀 同飛
- 19 蟋 28 蟀 同-37 蟋 同飛
- 15 蟀 25 蟋 同-35 蟀 同飛
- 11 蟋 22 蟀 同-33 蟋 同飛
- 43 騎 同飛
- 51 蟀 52 蟋 同-53 蟀 同飛
- 11 蟋 22 蟀 同-33 蟋 同飛
- 15 蟀 25 蟋 同-35 蟀 同飛
- 19 蟋 28 蟀 同-37 蟋 同飛
- 59 蟀 58 蟋 同-57 蟀 同飛
- 99 蟋 88 蟀 同-77 蟋 同飛
- 95 蟀 85 蟋 同-75 蟀 同飛
- 91 蟋 82 蟀 同-73 蟋 同飛
- 95 蟀 65 騎 まで 64 手

若林 次点

みごとな八方手裏剣。とても楽しい。

荻原和彦 次点

2種類の Locust を巧みに生かした趣向手順と切れ味満点の鋭いオチを「Limit 7」(使用駒数7枚まで)の簡素図式で格調高く表現。

泰永三二郎 次点

(コメントなし)

10位 長30 三角淳 2024/3
Fairy of the Forest #77 77-03

3pt

協力詰 143手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
歩	銀									二
	銀	香	歩	歩						三
全	桂	歩	桂	歩						四
全	歩	王	桂	歩						五
金	香		歩	角						六
金	香	と	と	玉						七
金		と	と	馬						八
桂	と	銀								九

持駒 歩

- 76 と 同玉 67 と 75 玉 76 と 同玉
- 49 馬 58 歩 同馬 67 金 同馬 75 玉
- 76 馬 同玉 77 金 同玉 88 金 同玉
- 98 金 同玉 97 金 同玉 96 全 同玉
- 95 全 同玉 94 銀成 96 玉 95 全 97 玉
- 96 全 98 玉 97 全 88 玉 98 全 77 玉
- 88 全 76 玉 77 全 75 玉 76 全 74 玉
- 75 全 83 玉 74 全 93 玉 83 全 94 玉
- 93 全 95 玉 94 全 96 玉 95 全 97 玉
- 96 全 98 玉 97 全 88 玉 98 全 77 玉
- 88 全 76 玉 77 全 75 玉 76 歩 同桂
- 同全 74 玉 75 全 83 玉 74 全 93 玉
- 83 全 94 玉 93 全 95 玉 94 全 96 玉
- 95 全 97 玉 96 全 98 玉 97 全 88 玉
- 98 全 77 玉 88 全 76 玉 77 全 75 玉
- 76 歩 74 玉 75 歩 83 玉 95 桂 93 玉
- 83 桂成 94 玉 93 圭 95 玉 94 圭 96 玉
- 95 圭 97 玉 96 圭 98 玉 97 圭 88 玉
- 78 全 同龍 98 圭 77 玉 88 圭 76 玉
- 77 圭 75 玉 76 圭 74 玉 75 圭 83 玉
- 74 圭 93 玉 83 圭 94 玉 93 圭 95 玉
- 94 圭 96 玉 95 圭 97 玉 96 圭 98 玉
- 97 圭 88 玉 98 圭 77 玉 88 圭 76 玉
- 77 歩 同龍 同圭 同玉 78 飛 まで 143 手

荻原和彦 2位

くるくるはくるくるでも、いつもより多く回っております。手を繋ぐため周回ごとに新たな鍵を探す「一難去ってまた一難」の知恵の輪。

10位 長58 たくぼん 2024/12
嫁の戯言 ⑩

3pt

強欲 Kマドラシ
協力自玉スタイルメイト 106手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
									歩歩	二
馬	と			金	歩	歩	銀			三
馬	歩		歩	歩	香	銀				四
と	香		と	金	金	金				五
と	香									六
と	香	銀					桂	王		七
と	銀		飛		飛	桂	桂			八
歩	と	歩	桂	と		と		王		九

持駒 なし

- 29 と 同玉 39 飛 同玉 49 と 同玉
- 59 飛 同玉 68 銀 同玉 78 と 69 玉
- 68 と 同玉 77 銀 同玉 78 歩 同玉
- 88 と 同玉 98 と 89 玉 88 と 99 玉
- 98 と 同玉 97 と 同玉 96 と 同玉
- 95 馬 同玉 94 馬 同玉 93 と 同玉
- 83 歩成 94 玉 93 と 同玉 83 香成 94 玉
- 93 杏 同玉 83 香成 94 玉 93 杏 同玉
- 83 香成 同玉 74 と 同玉 65 金 同玉
- 55 金 同玉 45 金 64 玉 63 金 同玉
- 53 歩成 同玉 54 金 同玉 45 銀 同玉
- 34 銀生 44 玉 45 銀 33 玉 34 銀 同玉
- 26 桂 43 玉 35 桂 42 玉 34 桂 31 玉
- 23 桂生 11 桂 同歩成 32 玉 42 桂成 22 玉
- 21 と 23 玉 35 桂 43 桂 同圭 12 玉
- 22 と 同玉 32 圭 同玉 44 桂 33 玉
- 23 桂成 44 玉 36 桂 34 玉 24 圭 35 玉
- 25 圭 36 玉 26 圭 同玉 まで 106手

springs 3位

後半の展開に脱帽。

神無七郎 次点

「嫁の戯言」の企画展で、最も解くのに苦労した作品。難しいのは収束だけと言えればそれまでなのですが、その難しさが半端でない分、正解に到達したときの達成感もひとしおでした。「解説者視点」ではなく「解答者視点」から投票したくなる作品です。

16位 長3 馬屋原剛 2024/2
第159回 WFP 作品展 159-4

2pt

詰将棋 63手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

		王								一
				皇						二
				爵						三
		歩	歩							四
	歩	歩	歩							五
	歩	歩	歩							六
糸	歩	歩	歩							七
	歩	歩	歩							八
銀	糸	糸	糸	香		龍				九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※初形の二歩・行き所のない駒は可
新たに二歩・行き所のない駒を
生じる着手は不可

- 31 龍 82 玉 73 歩成 同玉 71 龍 83 玉
- 81 龍 93 玉 91 龍 83 玉 84 歩 72 玉
- 63 歩成 同玉 61 龍 73 玉 71 龍 84 玉
- 82 龍 94 玉 92 龍 84 玉 85 歩 73 玉
- 74 歩 63 玉 64 歩 同玉 62 龍 74 玉
- 72 龍 85 玉 83 龍 95 玉 93 龍 85 玉
- 86 歩 74 玉 75 歩 64 玉 65 歩 同玉
- 63 龍 75 玉 73 龍 86 玉 84 龍 96 玉
- 94 龍 86 玉 87 歩 75 玉 76 歩 65 玉
- 66 歩 同玉 64 龍 76 玉 74 龍 87 玉
- 85 龍 78 玉 88 龍 まで 63手

るかなん 3位

「余裕でアウト」の評価通り。

16位 長16 springs 2024/8
第164回 WFP 作品展 164-2

2pt

協カスタイルメイト 87手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

								糸	一
			▲					群	二
			▲					▲	三
			▲					▲	四
								▲	五
			▲					▲	六
			▲		Q			▲	七
			▲		▲			▲	八
			▲					▲	九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※零:Zero, 取捨駒

Q:Queen
歩:歩王

根:右上に進めない銀
(上記の駒はすべて成れない)

31Q 21根 13Q 12根 31Q 21根
33Q 12歩 32Q 22根 14Q 13根
32Q 22根 34Q 23根 52Q 32根
34Q 13歩 33Q 23根 15Q 14根
33Q 23根 35Q 24根 53Q 33根
35Q 14歩 34Q 24根 16Q 15根
34Q 24根 36Q 25根 54Q 34根
36Q 15歩 35Q 25根 17Q 16根
35Q 25根 37Q 26根 55Q 35根
51Q 24根 95Q 25根 59Q 26根
95Q 35根 51Q 16歩 56Q 36根
34Q 25根 36Q 26根 18Q 17根
36Q 26根 38Q 17歩 37Q 27根
19Q 18根 37Q 27根 39Q 28根
57Q 18歩 58Q まで 87手

萩原和彦 3位

序盤は比較的地味な反復。ところが、中盤いきなり攻方Qが大乱舞を見せる。出来栄え上々の楽しいパズル。

16位 長17 たくぼん 2024/8
第164回 WFP 作品展 164-4

2pt

協力詰 71手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
				?					四
			糸	G	糸				五
				?					六
									七
									八
									九

攻方持駒 G
受方持駒 なし
※持駒 G:Grasshopper
54G:Grasshopper王

34G 45歩 56G 52G 54G 63と
74G 56G 52G 54G 74G 65歩
56G 66と 76G 72G 54G 73と
76G 36G 72G 76G 36G 67と
54G 72G 76G 36G 72G 63と
54G 46歩 76G 47歩成 58G 46と
76G 66と 56G 72G 36G 45と
54G 73と 76G 36G 72G 76G
36G 77と 54G 72G 76G 63と
54G 78G 72G 74と 75G 34G
78G 67と 56G 44と 74G 43と
44歩 52G 34G 同と 43歩成 まで 71手

変寝夢 3位
力作

16位 長20 springs 2024/9
第165回 WFP 作品展 165-1

2pt

成禁Patrol協力詰 57手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

					●	飛	●	一
					○		●	二
					●		●	三
		蟹		●			獅	四
		蟹		●			獅	五
				●			獅	六
				●	○		●	七
				●	王		●	八
				●	歩	金	●	九

攻方持駒 歩
受方持駒 なし

※金:金王
城:不滅Rook-Grasshopper
●:着手不可、通過不可
○:着手不可、通過可能

39 金 37 玉 28 金 36 玉 27 金 35 玉
26 金 34 玉 25 金 33 玉 24 金 32 玉
23 金 22 玉 32 金 33 玉 31 飛 34 玉
33 金 35 玉 34 金 36 玉 35 金 37 玉
36 金 27 玉 37 金 36 玉 38 歩 25 玉
36 金 24 玉 35 金 23 玉 34 金 22 玉
33 金 32 玉 22 金 23 玉 21 飛 24 玉
23 金 25 玉 24 金 26 玉 25 金 27 玉
26 金 28 玉 27 金 29 玉 28 金 39 玉
29 金 48 玉 39 金 まで 57 手

さつき 次点

往復の意味付けも往復の手順自体も共に
Patrolらしくて味わい深い作品でした。

たくぼん 次点

26 手目からの4手が印象に残ります

16位 長21 springs 2024/9
第165回 WFP 作品展 165-2

2pt

協力スタイルメイト 59手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

								皇	一	
								皇	歩	二
										三
								皇		四
								皇		五
										六
					香	飛				七
					歩				偶	八
										九
									偶	九

攻方持駒 G

受方持駒 なし

※偶:Dummy王
G:Grasshopper
歩:不滅歩
飛:成らない不滅飛
香:取捨香

47 飛 27 香成 37G 26 杏 57G 27 杏
46 飛 26 杏 35G 36 杏 47 飛 27 香成
37G 26 杏引 57G 27 杏直 46 飛 26 杏引
35G 16 杏 47 飛 27 香成 37G 26 杏引
57G 27 杏左 43 飛 47 杏 37G 同杏右
13 飛 14G 同飛 16 杏 15G 26 杏寄
13G 16 杏 24 飛 26 杏寄 35G 36 杏寄
37G 26 杏引 35G 16 杏 13G 26 杏左
14 飛 16 杏 54 飛 26 杏左 57 飛 47 杏
同飛 37 杏 同飛 27 香生 67 飛 まで 59 手

神無七郎 3位

Dummy 王が使われているため局面を変化させるのが大変難しい作品。Grasshopper と飛を上手に連携させ、開き王手や開き応手を駆使して、迷宮を脱する手順が見事です。謎解きの醍醐味が味わえる作品。

16位 長50 springs 2024/10
フェアリー版くるくる作品展 11-1

2pt

ネコネコ非王手可協力自玉詰 66手
持駒 なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
偶								金	三
									四
									五
									六
									七
									八
								割	九

持駒 零

偶: Dummy 王

零: Zero

- 18 零 19 偶居 14 金 19 偶居 15 金 19 偶居
 - 16 金 19 偶居 17 金 29 偶 28 零 29 偶居
 - 27 金 39 偶 38 零 39 偶居 37 金 49 偶
 - 48 零 49 偶居 47 金 59 偶 58 零 59 偶居
 - 57 金 69 偶 68 零 69 偶居 67 金 79 偶
 - 78 零 79 偶居 76 金 79 偶居 85 金 79 偶居
 - 94 金 79 偶居 83 偶 79 偶居 93 金 79 偶居
 - 82 金 79 偶居 84 偶 79 偶居 83 金 79 偶居
 - 85 偶 79 偶居 84 金 79 偶居 86 偶 79 偶居
 - 85 金 79 偶居 87 偶 79 偶居 86 金 79 偶居
 - 88 偶 79 偶居 76 金 79 偶居 77 金 78 偶
- まで 66手

若林 3位

やさしい、という言葉には異論があり、悩まされた上に誤解。しかしネコネコを活かした楽しい趣向で、佳作。

22位 長2 上田吉一 2024/1
第158回 WFP 作品展 158-11

1pt

協力自玉詰 120手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					零				一
				糸					二
臣				王	と	臣	皇		三
							王		四
									五
					馬		糸		六
			飛			香			七
					飛				八
									九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※臣: Wazir

23臣,38飛,46角は不滅駒

- 64 飛 15 玉 14 飛 同玉 24 臣 15 玉
 - 35 飛 25 飛 同臣 14 玉 94 飛 同臣
 - 34 飛 24 飛 同臣 15 玉 55 飛 同角
 - 35 飛 25 飛 同臣 14 玉 64 飛 同角
 - 34 飛 24 飛 同臣 15 玉 75 飛 同角
 - 35 飛 25 飛 同臣 14 玉 84 飛 同角
 - 34 飛 24 飛 同臣 15 玉 95 飛 同角
 - 35 飛 25 飛 同臣 14 玉 84 飛 同臣
 - 34 飛 24 飛 同臣 15 玉 85 飛 同臣
 - 35 飛 25 飛 同臣 14 玉 84 飛 同角
 - 34 飛 24 飛 同臣 15 玉 75 飛 同臣
 - 35 飛 25 飛 同臣 14 玉 74 飛 同臣
 - 34 飛 24 飛 同臣 15 玉 75 飛 同角
 - 35 飛 25 飛 同臣 14 玉 64 飛 同臣
 - 34 飛 24 飛 同臣 15 玉 65 飛 同臣
 - 35 飛 25 飛 同臣 14 玉 64 飛 同角
 - 34 飛 24 飛 同臣 15 玉 55 飛 同臣
 - 35 飛 25 飛 同臣 14 玉 54 飛 同臣
 - 34 飛 24 飛 同臣 15 玉 55 飛 同角
 - 35 飛 25 飛 同臣 14 玉 44 飛 同臣
- まで 120手

泰永三二朗 次点

(コメントなし)

22位 長18 上田吉一 2024/8
第164回 WFP 作品展 164-9

1pt

成禁PWC協力自玉詰 58手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
	歩		鯨							六
		王							王	七
	桂	桂								八
	王	香	香							九
	マ									

持駒 なし

※95歩:不減歩
87桂・97桂:不減桂
78香:不減香
飛:中立飛

- 66n 飛 64n 飛
- 84n 飛 14n 飛 16n 飛/14 桂 15n 飛
- 85n 飛 25n 飛 26n 飛 同桂/14n 飛
- 84n 飛 24n 飛 26n 飛/24 桂 25n 飛
- 85n 飛 35n 飛 36n 飛 同桂/24n 飛
- 84n 飛 34n 飛 36n 飛/34 桂 35n 飛
- 85n 飛 45n 飛 46n 飛 同桂/34n 飛
- 84n 飛 44n 飛 46n 飛/44 桂 45n 飛
- 85n 飛 55n 飛 56n 飛 同桂/44n 飛
- 84n 飛 54n 飛 56n 飛/54 桂 55n 飛
- 85n 飛 65n 飛 66n 飛 同桂/54n 飛
- 84n 飛 64n 飛 66n 飛/64 桂 65n 飛
- 85n 飛 75n 飛 76n 飛 同桂/64n 飛
- 84n 飛 74n 飛 76n 飛/74 桂 75n 飛
- 85n 飛 96 玉 86n 飛 同桂/74n 飛 まで 58 手

泰永三二期 次点
(コメントなし)

22位 長24 上田吉一 2024/10
第166回 WFP 作品展 166-11

1pt

協力自玉詰 136手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
				鯨						二
										三
										四
										五
	◆	歩	金							六
		王								七
	桂		歩							八
	王		角	鯨						九
		桂								

攻方持駒 香

受方持駒 飛

※戦:Dabbaba

◆:Pyramid

- 88 香 87 飛 同香 96 玉 86 香 同玉
- 87 飛 96 玉 88 飛 87 香 同角 86 玉
- 76 角 96 玉 86 飛 同玉 88 香 96 玉
- 87 角 86 玉 69 角 87 飛 同香 96 玉
- 16 飛 同馬 86 香 78 飛 同角 86 玉
- 87 飛 96 玉 88 飛 87 香 同角 86 玉
- 76 角 96 玉 86 飛 同玉 88 香 96 玉
- 87 角 86 玉 69 角 87 飛 同香 96 玉
- 26 飛 同馬 86 香 78 飛 同角 86 玉
- 87 飛 96 玉 88 飛 87 香 同角 86 玉
- 76 角 96 玉 86 飛 同玉 88 香 96 玉
- 87 角 86 玉 69 角 87 飛 同香 96 玉
- 36 飛 同馬 86 香 78 飛 同角 86 玉
- 87 飛 96 玉 88 飛 87 香 同角 86 玉
- 76 角 96 玉 86 飛 同玉 88 香 96 玉
- 87 角 86 玉 69 角 87 飛 同香 96 玉
- 46 飛 同馬 86 香 78 飛 同角 86 玉
- 87 飛 96 玉 88 飛 87 香 同角 86 玉
- 76 角 96 玉 86 飛 同玉 88 香 96 玉
- 87 角 86 玉 69 角 87 飛 同香 96 玉
- 56 飛 同馬 86 香 78 飛 同角 86 玉
- 88 飛 87 香 同飛 96 玉 88 飛 78 馬
- 86 飛 同玉 88 香 同馬 まで 136 手

泰永三二期 次点
(コメントなし)

22位 長 27 上田吉一 2024/11
第 167 回 WFP 作品展 167-10

1pt

協力白玉詰 154手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

				王	銀	銀		一
	◆						◆	二
銀	銀	皇	皇	皇	皇	王		三
	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	四
								五
			西					六
								七
								八
								九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※西:(2,4)-Leaper
◆:Pyramid

- 42 銀生 23 玉 33 銀成 13 玉 23 全 同玉
32 銀生 33 玉 43 銀成 23 玉 33 全 12 玉
23 全 21 玉 12 全 31 玉 33 香 32 銀
21 全 同玉 32 香成 11 玉 21 杏 12 玉
11 杏 13 玉 12 杏 23 玉 13 杏 33 玉
23 杏 43 玉 33 杏 同玉
42 銀 43 玉 53 銀成 33 玉 43 全 23 玉
33 全 12 玉 23 全 21 玉 12 全 31 玉
33 香 32 銀 21 全 同玉 32 香成 11 玉
21 杏 12 玉 11 杏 13 玉 12 杏 23 玉
13 杏 33 玉 23 杏 43 玉 33 杏 53 玉
43 杏 同玉
52 銀 53 玉 63 銀成 43 玉 53 全 33 玉
43 全 23 玉 33 全 12 玉 23 全 21 玉
12 全 31 玉 33 香 32 銀 21 全 同玉
32 香成 11 玉 21 杏 12 玉 11 杏 13 玉
12 杏 23 玉 13 杏 33 玉 23 杏 43 玉
33 杏 53 玉 43 杏 63 玉 53 杏 同玉
62 銀 63 玉 73 銀成 53 玉 63 全 43 玉
53 全 33 玉 43 全 23 玉 33 全 12 玉
23 全 21 玉 12 全 31 玉 33 香 32 銀
21 全 同玉 32 香成 11 玉 21 杏 12 玉
11 杏 13 玉 12 杏 23 玉 13 杏 33 玉
23 杏 43 玉 33 杏 53 玉 43 杏 63 玉
53 杏 73 玉 63 杏 同玉
72 銀 73 玉 83 銀成 63 玉 73 全 53 玉
63 全 43 玉 53 全 同龍 52 銀 同龍
まで 154 手

泰永三二郎 次点
(コメントなし)

22位 長 39 若林 2024/11/1
「詰将棋メーカー」好作選 No.301

1pt

若林
協力詰 107手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
						歩	歩	歩	三
			留		銀	料			四
皇	マ	歩			桂				五
飛	マ						王		六
						飛			七
王							マ		八
						香			九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※盤上の駒はすべて取捨駒
(2024.11.01)

- 26 飛 17 玉 97 飛 77 と 27 飛 16 玉
96 飛 76 と引 26 飛 17 玉 97 飛 67 と
27 飛 16 玉 96 飛 66 と引 26 飛 17 玉
97 飛 57 と 27 飛 16 玉 96 飛 56 と
26 飛 17 玉 97 飛 47 と 27 飛 16 玉
96 飛 46 と 26 飛 17 玉 97 飛 37 と
27 飛 16 玉 96 飛 36 と 26 飛 17 玉
97 飛 27 と 同飛 16 玉 96 飛 66 と
26 飛 17 玉 97 飛 57 と 27 飛 16 玉
96 飛 56 と 26 飛 17 玉 97 飛 47 と
27 飛 16 玉 96 飛 46 と 26 飛 17 玉
97 飛 37 と 27 飛 16 玉 96 飛 36 と
26 飛 17 玉 97 飛 27 と 同飛 16 玉
96 飛 86 馬 26 飛 17 玉 97 飛 77 馬
27 飛 16 玉 96 飛 66 馬 26 飛 17 玉
97 飛 57 馬 27 飛 16 玉 96 飛 46 馬
26 飛 17 玉 97 飛 37 馬 27 飛 16 玉
96 飛 26 馬 同飛 17 玉 27 飛 まで 107 手

さつき 次点

取捨駒の利用だけでここまでの手順を実現するのが凄いと思いました。

22位 長47 上田吉一 2024/8
上田吉一氏 個展1 第2番

1pt

第2番
協力白玉詰 422手
持駒 香3

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					◆	王			一
				臣		◆			二
							王		三
								歩	四
				桂					五
香			歩						六
香									七
									八
									九

持駒 角

臣: Wazir (0,1)-Leaper
桂: 桂馬 >> 圭: 成桂, 取捨て
◆: Pyramid (不動、不滅駒)

13角 22香 同角生 21玉 11角成 同玉
13香 12角 同香生 21玉 11香成 同玉
「44角 33香 同角生 22香 同角生 21玉
11角成 同玉 13香 12角 同香生 21玉
11香成 同玉 44角 33香 同角生 22香
同角生 21玉 11角成 同玉 13香 12角
同香生 21玉 22香 31玉 86角 同銀生
21香成 同玉 11香成 同玉 13香 12角
同香生 21玉 11香成 同玉」 = A

「A、75角 同銀」「A、64角 同銀」

「A、53角 同銀」

44角 33香 同角生 22香 同角生 21玉
11角成 同玉 13香 12角 同香生 21玉
11香成 同玉 44角 33香 同角生 22香
同角生 21玉 11角成 同玉 13香 12角
同香生 21玉 22香 31玉 42角 同銀

43桂生 同銀 21香成 同玉 11香成 同玉
13香 12角 同香生 21玉 11香成 同玉

「55角 44香 同角 33香 同角生 22香
同角生 21玉 11角成 同玉 13香 12角
同香生 21玉 22香 31玉 97角 同銀生
21香成 同玉 11香成 同玉 13香 12角
同香生 21玉 11香成 同玉」 = B

「B、86角 同銀生」「B、75角 同銀」

「B、64角 同銀」「B、53角 同銀」

「B、42角 同銀」

55角 44香 同角 33香 同角生 22香

同角生 21玉 11角成 同玉 13香 12角
同香生 21玉 11香成 同玉 55角 44香
同角 同銀 13香 12角 同香生 21玉
11香成 同玉 33角 同銀引 13香 12角
同香生 21玉 11香成 同玉 22角 21玉
31角成 同銀 22香 同銀上 まで 422手

変寝夢 次点

シンプルだけど雄大

【長編部門 総評】

若林

迷わずこれ、という突き抜けた作品には思い
至らなかったが、充実した作品群で、眺めて
いて楽しめました。

さつき

どうしても長編では投票が上田吉一氏の作
に偏りますが、これは作品数が多いので妥当
なのでしょう。上田吉一氏はもちろんのこと、
他の方々も多様な繰り返し手順の長編を見
せてくれるので、繰り返し手順好きの私とし
ては楽しく選ぶことができました。

神無七郎

ここ数年は上田吉一氏の作品が大量に発表
されていて、長編部門は安泰ですね。どれを
選ぶかで迷うのは、長編愛好家にとっては贅
沢な悩みです。1位から3位の投票だけでは
勿体ないので、次点も含め6作に投票しまし
た。

変寝夢

面白い作が多かったです

泰永三二郎

上田さんの作品群は詰将棋界の宝物だ。

たくぼん

上田作に圧倒された1年でした。どれも次点
にしたい位でした。今期の長編は質が高かっ
たですね

るかなん

要求される創作力の割に入門向けの作也多
い。解くまでいかなかったとしても鑑賞はして
ほしい力作揃いでした。

【推理将棋・プルフゲーム部門】

投票者：

神無七郎、さつき、たくぼん、るかなん
以上4名（敬称略）

本部門は投票が少なく、4名の投票となりました。来年は投票が増えるように何か考えたいところです。特に、詰将棋メモさんの推理将棋で活躍されている作家・解答者の皆さんの投票が増えると嬉しいなと思います。

1位は一乗谷酔象氏の推理将棋『両王手28回 83手』となりました。異なる玉の位置で両王手を28回行う驚きの作品です。

2位には、はなさかしろう氏の推理将棋『確定全駒初期位置詰 18手』がランクインしました。「同種の駒も物理的に区別し、詰上りのすべての駒が成生や所属を問わず初期配置と同一である」というユニークな条件を使った作品です。

3位は、さつき氏の衝立推理です。衝立推理の初出は1986年で、「将棋パズル」や「カピタン」で継続的に衝立推理の作品が発表されていましたが、二誌の廃刊により衝立推理作品はほぼ発表されなくなりました。本作は、忘れられつつあった衝立推理の存在を改めて印象づけました。

参考 詰将棋一番星>全作品リスト>

06 衝立(ついたて)推理

<http://1banboshi.on.coocan.jp/page04.htm#page04-06>

作品は順位順で、同位の場合は通し番号順に記載しています。

 1位 推3 一乗谷酔象 2024/10

第166回 WFP 作品展 166-12

推理将棋『両王手28回 83手』

10pt

「負けました。結構粘ったんだけど83手で詰みか。感想戦をお願いします」

「異なる玉位置に28回も両王手を掛ける猛攻には痺れたね」

「いろいろな駒がよく働いたな。両王手でない普通の王手(単王手)を掛けた駒は3種類。玉の手に対しては3種類の駒で応じていたし、不成の手に対しては5種類の駒で応じていた」

「一枚の駒だけは16連続で動いたんだね。飛の手も多かったけど一枚の飛が2連続で動いたのは1回だけだったんだ」

「先後2手ずつ4連続で一つの筋に指した攻防が勝負を分けたんじゃないかな」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

(条件)

- 1) 83手で詰んだ
- 2) 異なる玉位置への両王手が28回だった
- 3)(a)単王手を掛けた駒が3種類、
(b)玉の手に対する応手の駒が3種類、
(c)不成の手に対する応手の駒が5種類だった
- 4)一枚の駒が16連続で動いた
- 5)一枚の飛が2連続で動いたのは1回だけ
- 6)一つの筋に先後2手ずつ4手続けて指した

(解答)

76歩 42玉 33角生 同玉 38銀 32飛
77桂 24玉 18飛 37飛生 26歩 17飛生
37桂 15玉 17飛 26玉 27銀 37玉
16飛打 98角打 26銀 36玉 37銀 47玉
36銀 46玉 47銀 57玉 46銀 56玉
57銀 67玉 56銀 66玉 67銀 77玉
66銀 76玉 77銀 87玉 76銀 86玉
87銀 97玉 86銀 96玉 85銀 95玉
14飛 86玉 97飛 75玉 94飛 54角生
95飛 18角生 84銀 74玉 75銀 65玉
74銀 64玉 65銀 55玉 64銀 54玉
55銀 45玉 54銀 44玉 45銀 35玉
44銀 34玉 35銀 25玉 34銀 24玉
25銀 15玉 24銀 14玉 15銀 まで 83手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

皇	科	爵	零		零	爵	科	皇	一
								皇	二
系	系	系	系	系	系	系	系	系	三
飛								王	四
飛								銀	五
									六
									七
								皇	八
香		銀	金	王	金			香	九

持駒 歩

受賞コメント 一乗谷酔象

推理将棋 PG 部門は短編の好作品が多数のある中、長編推理将棋での久々の1位でありとても嬉しく思います。長編推理将棋の創作では手順探索と条件付けが楽しい作業ですが、思わしいテーマがなかなか見つかりません。本作品のテーマである連続両王手には元ネタがあります。おもちゃ箱推理将棋 171-3「攻方連続両王手詰その3」が連続両王手 14 回が先行作であり、本作は連続 14 回×2 に拡張したものです。オリジナル作品を差し置いての受賞とは心苦しいところもありますが、元作の素晴らしい構想を更に発展させることができたと考え、元作作者のはなさかしろうさんには敬意を表したいと思います。また、ニッチな条件のため解答者ゼロでしたが、解図に挑戦された方々、投票して下さった皆様に感謝いたします。

さつき 1 位

両王手が高密度で詰め込まれた衝撃作でした。

たくぼん 1 位

解けませんでした。両王手 28 回を異なる王位置で実現された事は驚きでした

🌀 2 位 推 44 はなさかしろう 2024/12

詰将棋メモ 第 181 回出題 181-2
確定全駒初期位置詰 1 8 手

7pt

「変わった棋譜を見つけたって？」
 「うん。この棋譜を辿ると、18 手ですべての駒が確実に初期位置にいる局面になって詰むんだよ。確定全駒初期位置詰というわけさ」 ※
 「ほう。確実に、ときたか。途中で同種駒が同時に一方の駒台に複数ある局面があると、後で打つ時にどれを使ったのか棋譜では指定できないけれど、つまりこの棋譜はそういう局面を経由しない、ということで良い？」
 「ご明察。確実に、とか確定とか言ったのはその意味だよ」
 「了解。でも、18 手は長すぎじゃないかな。確定全駒初期位置詰はもっと短手数で実現できると思うけど」
 「うん。ただ、この 18 手の棋譜の場合、初期配置の玉方の歩は詰上りでも全て玉方に所属している、という特徴もあるんだ。それから、不成はなかったよ」

「なるほど。でも、ずいぶんいかつい条件だね。流石に手は狭そうだな」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- 18 手ですべての駒が確実に初期位置にいる局面になって詰む ※
- 初期配置で先手方の歩は詰上りでも全て先手方に所属する
- 不成なし

※本問では同種駒であっても個体を識別します。40 個の物質としての駒のそれぞれが確実に初期位置にあって詰む局面に到る棋譜を見出してください。なお、この棋譜は同種駒が同時に一方の駒台に複数ある局面を経由しません。そのような局面を経由すると、後の駒打ちの際に複数の中からどれが選ばれたのかを棋譜で指定することができないためです。なお、本問で「位置」とは盤上の座標のみを意味し、駒の所属や成生状態は不問です。

(解答)

- ▲26 歩、△24 歩、▲25 歩、△同歩、▲同飛、△27 歩、▲28 銀、△同歩成、▲24 歩、△39 銀、▲28 飛、△同銀成、▲39 金、△同成銀、▲23 歩成、△28 飛、▲27 歩、△49 金 まで 1 8 手

詰上り

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
▲	桂	銀	金	王	銀	桂	▲			一
	飛						角			二
▲	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	と	▲	三
										四
										五
										六
	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
	角							銀		八
香	桂	銀	金	王	銀	桂	香			九

持駒なし

受賞コメント はなさかしろう

ご無沙汰しております。最近詰将棋メモで手一杯で、今回は投票もできず申し訳ありません。賞を頂き、とても嬉しいです。PG のテイストを織り込みたくて、手数は長くなりがちです

が強い主条件下の最短手数探索的な問題をこれからも狙っていきたいと思います。

るかなん 1位

複雑に見えて狙いは主条件1つ。会話の中から問題文が生まれた経緯込みで、「推理将棋らしい」作品。

さつき 3位

これも原形転や原形成の一種でしょうか。とても面白い条件だと思います。

3位 推1 さつき 2024/2

第159回 WFP 作品展 159-10

5pt

衝立推理 (指し直し上限: 双方 8 回)

26 歩 (-) 58 金 (-) 49 玉 (26)
 36 歩 (-) 37 桂 (37) 26 飛 (36)
 36 飛;歩 (-) 34 飛;歩 (-) 38 玉 (34)
 46 歩 (46+) 48 玉 (-) 38 銀 (++)

(解答)

26 歩 34 歩 58 金右 44 角 49 玉 26 角
 36 歩 35 歩 37 桂 同角生 26 飛 36 歩
 同飛 34 歩 同飛 32 飛 38 玉 34 飛
 46 歩 同角成 48 玉 29 飛 38 銀 36 桂
 まで 24 手

(詰上り)

持駒 歩2

9 8 7 6 5 4 3 2 1

皇	桂	銀	玉	王	銀	桂	皇	一
								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	三
					飛			四
								五
					銀	桂		六
歩	歩	歩	歩	歩			歩	七
	角			金	玉	銀		八
香	桂	銀	金			飛	香	九

持駒 歩2

受賞コメント さつき

皆さまご投票ありがとうございました。衝立推理は手順の約半分が分かっているため、偽作意を紛れ込ませるとその分印象が強くなると考えており、今回の受賞もこれが大きな要因になっていると考えています。私自身は衝立推理と

いうルールをととても面白いと思っているため、少しでもその面白さが伝わればいいなと思いながら創りましたが、このような形でその成果が表れ大変うれしく思います。

神無七郎 1位

衝立推理は推理将棋の前身とも言えるルールですが、半ば忘れられた存在でした。それを復活させただけでなく、巧妙なミスディレクションにより、紛れと作意で2局分楽しめる作品に仕上げたことを高く評価します。

4位 推4 シナトラ 2024/10/16

秋のやさしいフェアリー ⑨

3pt

5五将棋ブルーフゲーム 10手 (2解)

持駒 なし

	5	4	3	2	1	
皇	皇		銀	王		一
						二
	銀					三
歩				歩		四
王	金	銀	角	飛		五

持駒 なし

5五将棋 初形

持駒 なし

	5	4	3	2	1	
皇	皇	銀	玉	王		一
				歩		二
						三
歩						四
王	金	銀	角	飛		五

持駒 なし

解1) 43 角 13 歩 21 角生 14 歩

43 角生 32 銀 21 金 同銀

25 角 43 金 まで 10 手

解2) 34 角 32 金 12 角 43 金

32 歩 同銀 34 角 14 歩

25 角 21 銀 まで 10 手

さつき 2位

角で後手の駒を取って角を戻しつつ、手順に取った渡すという構成の一貫性が秀逸でした。

4位 推 27 上谷直希 2024/6
詰将棋メモ 第 175 回出題 175-3
禁欲な駒取り 14手

3pt

「ハンデをもらったのに 14 手で負けてしまった。
かなり悔しいよ」

「どんなハンデをもらったの？」

「相手には禁欲ルールで指してもらったんだ。そ
れなのに駒取りの手で詰まされてしまったよ。」

※

「それは完敗だね。どんな手順だったの？」

「1 手目も 2 手目もそれぞれの最下段の駒を動
かす手だったけど、そこで動かした駒は後の手
順では動かなかったな」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 14 手目の駒取りの手で詰み
- ・ 後手は禁欲ルールを課せられていた※
- ・ 1 手目、2 手目は最下段から駒を動かす手
であり、そこで動かした駒は後の手順で不動で
あった

※【禁欲】駒を取らない手を優先して着手を選
ぶ。すなわち、駒を取る手しか選べない場面
のみ駒を取ることができる。

(解答)

- ▲58 玉、△42 銀、▲56 歩、△14 歩、
- ▲55 歩、△13 角、▲54 歩、△68 角不成、
- ▲53 歩成、△59 角不成、▲62 と、△同飛、
- ▲52 歩、△同飛 まで 14 手

るかなん 2位

ミスリードであり伏線にもなっている主条
件が好み。

6位 推 31 けいたん 2024/8
詰将棋メモ 第 177 回出題 177-1
飛不成まで 10手

2pt

「飛不成まで 10 手で詰みか」

「3 手目は同の着手だったね」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 飛不成まで 10 手で詰み
- ・ 3 手目は同の着手

(解答)

- ▲76 歩、△44 歩、▲同角、△42 飛、
- ▲48 玉、△44 飛、▲59 金左、△69 角、
- ▲38 飛、△47 飛不成 まで 10 手

るかなん 3位

これ以上なく簡素な会話文。

【推理将棋・プルーフゲーム部門 総評】

神無七郎

この部門は WFP 作品展発表作しか見ていな
いので、その中から 1 作に投票します。他の
発表媒体の作者の皆さんには申し訳ありませ
ん。

さつき

この部門は推理将棋の鑑賞に難儀します。並
べただけでは気付いていない狙いもあるで
しょうがご勘弁ください。

たくぼん

この部門はほとんど解図しておらず 1 位のみ
の投票とします

るかなん

個人的な思い入れメインの選題になってし
まいました。

【総評】

若林

久しぶりに TopIX に投票しますが、年間とお
して作品を見ると壮観ですね。お気に入り投
票、楽しみました。

さつき

ある種の公平性のために自分の作品がノミ
ネートされている部門は投票するようにし
ていますが、何故か去年と同じく全部門見る
ことになって大変でした。しかし、目を通し
ていなかった作に出会えたり、自作に懐かし
さを覚えたりと、1 年を振り返ることができ
て楽しかったです。

神無七郎

候補作総数 680。フェアリー界の活性化を象
徴するような数字ですね。リストアップの作
業は大変だったと思いますが、たくぼん氏か
らこの作業を引き継がれた springs 様には、
心より感謝申し上げます。この候補作一覧は

将来、アンソロジーを組んだり、フェアリーの歴史を振り返るときの貴重な資料になるでしょう。

変寝夢

結果稿作成の苦労を想像するに、例題あたりは省いていいのでは？

泰永三二郎

投票はなかなかハードルが高いのですが、WFP 作品展に絞って鑑賞してみました。自分の好みに忠実に選びましたが、順位はその時の気分で入れ替わりそうです。

たくぼん

短編の部の候補作の多さは大変でしたが、中編、長編は程より感じで最近の充実ぶりを感じます。ただもっと解図する人が増えればいいなと思います。

るかなん

今年はかしこ詰の好作を選ばせてもらいました。かしこ詰とは何か、かしこ詰だからこそ表現できることは何か。十人十色の考え方が覗けるはず。

★皆さま、投票ありがとうございました。想像以上に結果発表の原稿作成が大変だったので、来年はスケジュールを以下のように変更したいと考えています：

投票期間：4月1日～5月31日

結果発表：WFP 6月号

投票期間が長くなるので、投票者数の増加につながるかもしれません。

★来年以降も、WFP 掲載作をすべて候補作とする方針を継続したいと思います。例題は省いても良さそうなのですが、好作を取りこぼすリスクを恐れています。

★投票者数を増やすためには、投票の負担軽減が必要と考えています。選考ではなくお気に入り投票ですので全作品に目を通す必要はありませんが、それでもすべてを鑑賞しようとするに相当な労力が掛かります。特に短編部門は作品数が多く、かなり大変です。

そこで、短編部門を「超短編部門」と「短編部門」に分ける案を検討しています。作品総数は変わりませんが、鑑賞時の心理的負担は少し軽減されるのではないかと考えていま

す。例えば下図のように手数で分割します。

現行	分割案
短編部門（～15手）	超短編部門（～5手）
	短編部門（6～15手）
中編部門（16～49手）	変更なし
長編部門（50手～）	変更なし
推理将棋・PG部門	変更なし

2024年分であれば、各部門の作品数は以下のようになります：

部門	現行	分割案
超短編部門	—	246作
短編部門	500作	254作
中編部門	75作	75作
長編部門	60作	60作
推・PG部門	45作	45作

★Fairy TopIXの投票について、作家目線で少し気になる点があります。もちろん自作に投票しても構いませんが、多くの場合自作以外の作品に投票するかと思います。その結果、厳密には投票しない方が有利となっています。

そこで、自作への投票を不可にしたうえで、投票ボーナスを導入することを検討しています。具体的には以下の通りです：

各部門、投票者の作品が得票した場合、その中で最多得点の作品に0.5ptを加算する

例えば下表の左列の状況で、A氏は短編部門に投票したがB氏は投票しなかった場合、右列の通りとなります：

現行	変更案
短編1位タイ A氏作 16pt	短編1位 A氏作 16.5pt
短編1位タイ B氏作 16pt	短編2位 B氏作 16pt
短編3位 A氏作 12pt	短編3位 A氏作 12pt

★短編部門の分割と投票ボーナスについて、ご意見をいただけますと幸いです。また、投票者を増やすアイデアがありましたら、ぜひお知らせください。

解答募集一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。詳細は本文をご確認ください。

2025年6月10日(火)

推理将棋第 186 回出題

推理将棋 3 題

解答宛先: TETSU (omochabako@nifty.com)

2025年6月15日(日)

第 171 回 WFP 作品展

フェアリー作品 1 2 題

解答宛先: 神無七郎 k7ro.ts@gmail.com

第 28 回フェアリー入門 (天竺)

天竺作品 8 題

解答宛先: springs

hit.and.miss.masayume@gmail.com

Takubon' s Tourney

フェアリー作品 1 1 題

解答宛先: springs

hit.and.miss.masayume@gmail.com

フェアリー版くるくる作品展 1 4

フェアリー作品 2 題

解答宛先: springs

hit.and.miss.masayume@gmail.com

四銀図式など

フェアリー作品 5 題

(図_6、11、12、13、14)

解答宛先: 泰永三二郎

sanjiroyas@gmail.com (@を半角に)

2025年6月30日(月)

上田吉一氏 個展 4

フェアリー作品 2 題

解答宛先: 変寝夢

hennemu_vm2■ares.eonet.ne.jp (■を@に)

2025年8月15日(金)

第 172 回 WFP 作品展

フェアリー作品 1 0 題

解答宛先: 神無七郎 k7ro.ts@gmail.com

作品募集一覧

2025年6月15日(日)

Fairy of the Forest #82

「大駒持駒」の協力詰

投稿先: 酒井博久

sakai8kyuu@hotmail.com

協力詰・協力自玉詰 解付き

9 手以下の協力詰、協力自玉詰

投稿先: 駒井めい

meikomaivtsume[at]gmail.com

2025年7月15日(火)

第 173 回 WFP 作品展

投稿先: 神無七郎 k7ro.ts@gmail.com

随時受付

フェアリー版くるくる作品展

やさしい趣向作のフェアリー作品

投稿先: WFP 編集部 (springs)

hit.and.miss.masayume@gmail.com

WFP 編集部にて投稿・解答を募集しているコーナーの一覧は下記をご覧ください。

<https://tsume-springs.com/>

web-fairy-paradise/intro.php

あとがき

Fairy TopIX 2024 の結果発表が無事終わりました。結構大変だったので、2025 年分の候補作一覧を早めに作り始めた方がいいなと思いました (が、多分どんどん後回しになりそう……)

springs

Web Fairy Paradise

第 203 号 (2025 年 5 月号)

非売品

令和七年五月廿日発行

発行所 Web Fairy Paradise 編集部

発行兼編集人 泉正隆

問合先 泉正隆

hit.and.miss.masayume@gmail.com